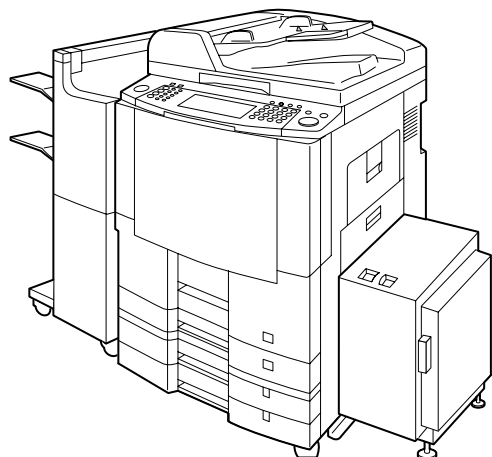


Panasonic®



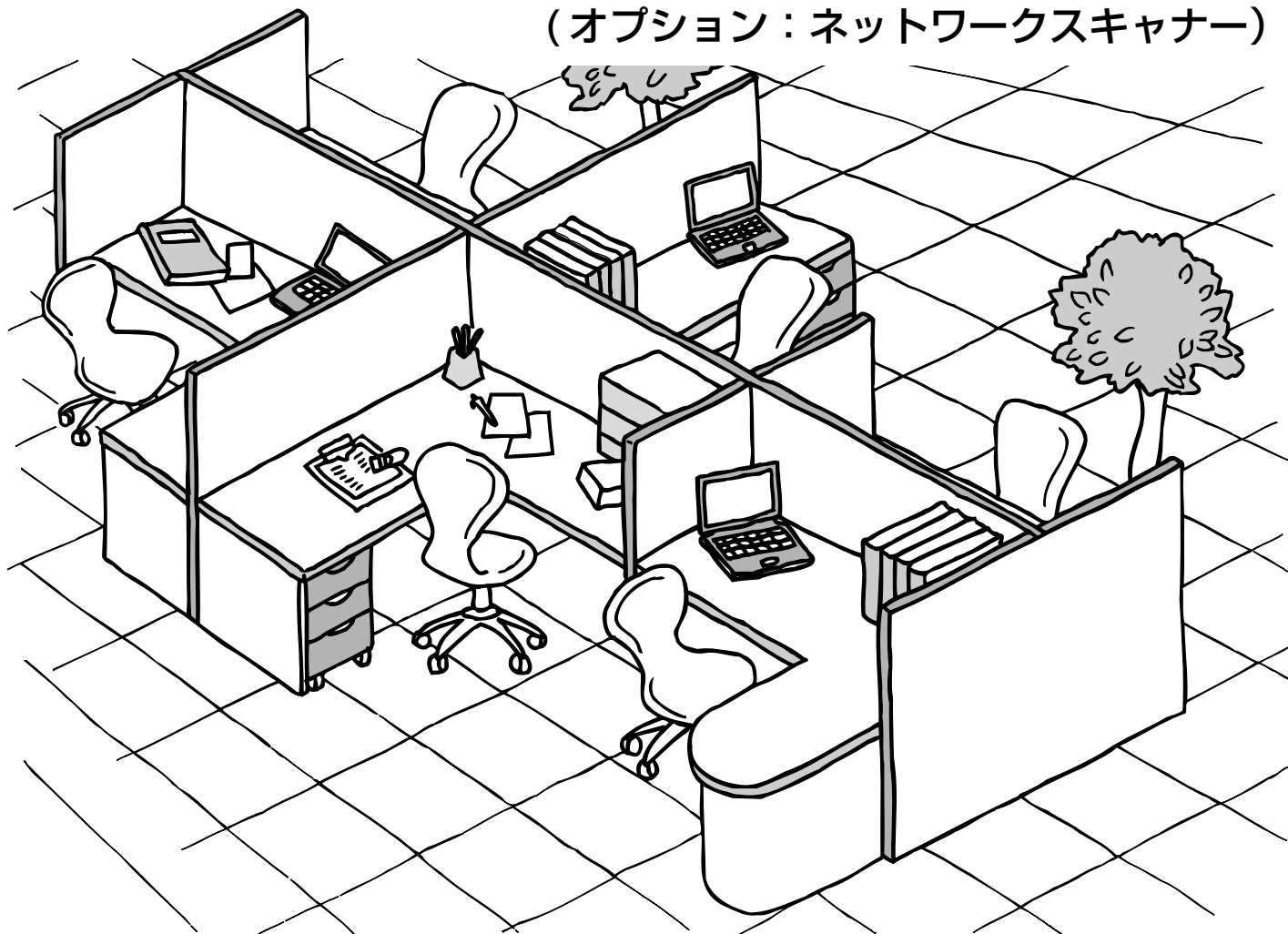
取扱説明書

(コピー&ネットワークスキャナー編)
デジタル複合機

品番 DP-3530/4530/6030

品番 DA-NS600/NS601

(オプション：ネットワークスキャナー)



WORKIO

このたびは、パナソニックデジタル複合機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■特に「安全上のご注意」(Ⅱ-9～13ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

●イラストは オプションを装着した例です。
(詳しくはⅡ-90ページを参照してください)

上手に使って上手に節電

コピーをとる前に

コピーのとりかた

ファンクション設定モード

便利なオプション

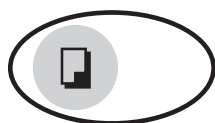
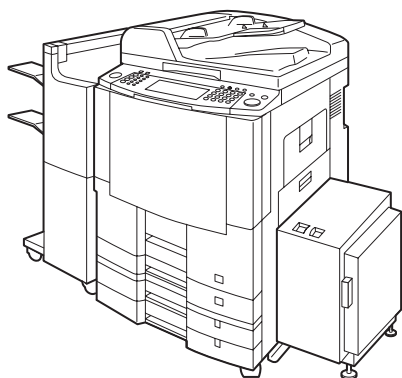
ネットワークスキャナー
(オプション)

コピーができないとき
／異常と思われるとき

その他

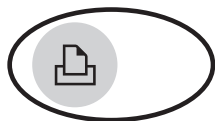
はじめに

オフィスにピッタリ、1台4役+αです



コピー機として

- ・コピーサイズ：はがき～A3
原稿サイズ：はがき～A3
- ・精細写真原稿から文字原稿まで、原稿の種類に応じたコピーができます。



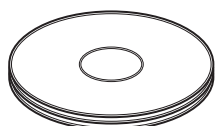
ネットワークプリンターとして

- ・パソコンのネットワーク共有プリンター（600dpi）として使用できます。



ネットワークスキャナーとして

- ・オプションのネットワークスキャナーユニット（DA-NS600またはDA-NS601）を装着すると、ネットワークイメージスキャナー（600dpi）として使用できます。



アプリケーションソフト

- ・アドレス帳、装置設定、ステータスモニター、Document Management System（ドキュメントマネジメントシステム）等の機能を標準ソフトウェアとして装備しております。
- このソフトウェアにより、上記の機能を更に便利にご使用いただけます。

DP-3530/4530/6030

本機の取扱説明書は、〈コピー&ネットワークスキャナー編〉〈プリンター編／Document Management System 編（CD-ROM）〉の2種に分かれています。

〈コピー&ネットワークスキャナー編〉

コピーやネットワークスキャナーの操作について説明をしています。また用紙／トナーの補給の方法や紙詰まりの取りかたなど、困ったときにお読みください。

〈プリンター編／

Document Management System 編〉 （CD-ROM）

プリンター、アドレス帳、装置設定、ステータスモニター、Document Management System 機能の使いかたや、困ったときの対処方法などを検索が便利なCD-ROMで説明しています。

PEERLESSPAGE™ および PEERLESSPrint®, Memory Reduction Technology は、PEERLESS システムコーポレーションの登録商標です。

Universal Font Scaling Technology (UFST) およびすべての書体は、Agfa Monotype 社保有のフォントです。

日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のモバイル Wnn を使用しています。

"Mobile Wnn"©OMRON SOFTWARE, Co. Ltd. 1999 All Rights Reserved.

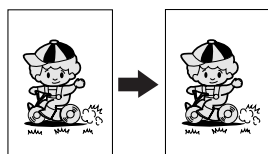
こんなことができます

■ デジタルコピー機としての使用例（下記機能は一例です。詳細は、もくじをご覧ください。）

〈よく使用される機能例〉

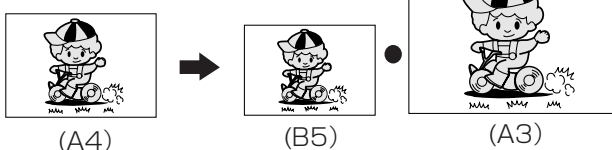
● 等倍コピー（P.20ページ）

原稿と同じサイズでコピー



● 縮小・拡大コピー（P.22ページ）

固定倍率で縮小・拡大コピー

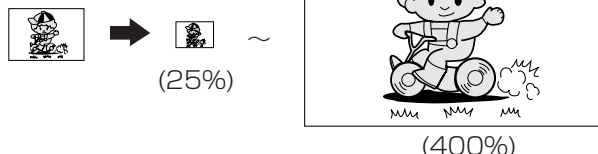


● ズームコピー（P.45ページ）

可変倍率で縮小・拡大コピー

(25~400%)

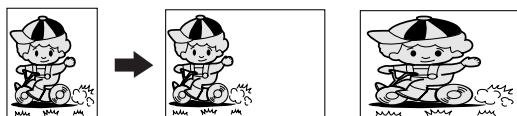
・倍率はタテ、ヨコ個別にも設定できます。



〈便利な機能例〉

● オートズームコピー（P.46ページ）

コピー用紙サイズに合わせて縮小・拡大コピー



(ヨコサイズ合わせ) (タテサイズ合わせ)

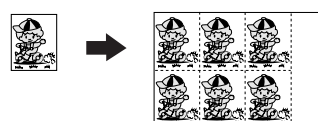
● センタリング（P.51ページ）

コピー用紙の中央に等倍コピー



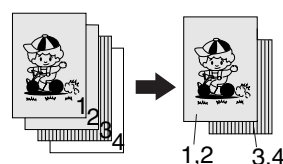
● イメージリピート（P.51ページ）

コピー用紙にイメージを並べてコピー
(ミシン目、有り無し設定可)



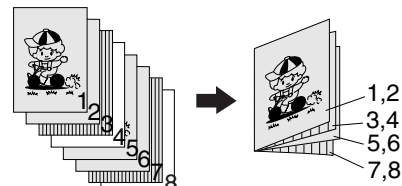
● 両面コピー（P.34ページ）

複数枚の原稿を
(両面) でコピー



● ブックレットコピー（P.39ページ）

複数枚の原稿をブック形式
(両面) でコピーし中とじ製本

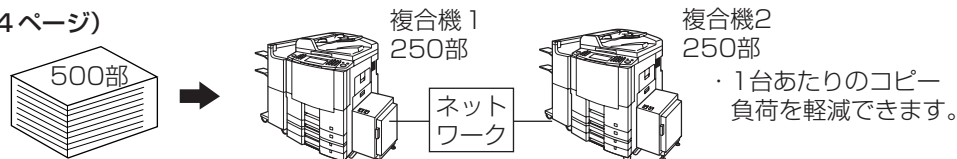


■ ネットワークデジタル複合機としての使用例

〈コピー機能〉（P.24ページ）

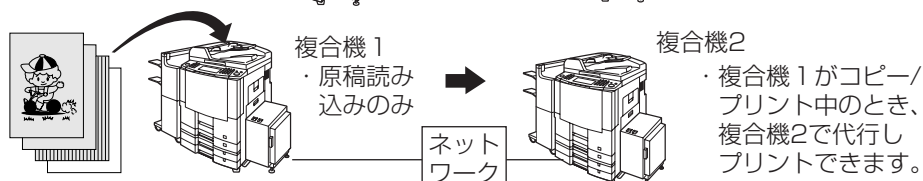
● タンデムコピー

大量コピーを
2台の複合機
で分けてコピー



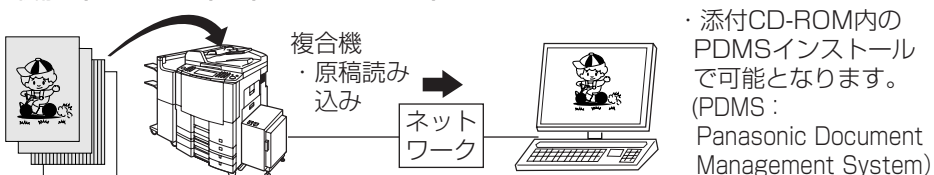
● リモートコピー

コピー出力を他の
複合機で代行



〈ネットワークスキャナー機能（オプション）〉（P.105ページ）

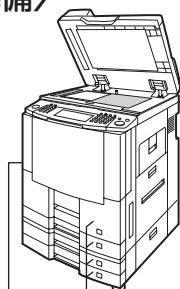
● ネットワーク上の
任意のパソコンで
イメージの読み込み・加工が可能
(ネットワーク
スキャナーユニット
装着時)



操作早見表

コピー基本操作

〈準備〉



用紙をセット
(115-116 ページ)

電源を入れる

- ・ 電源スイッチ(本機左側面)、
メイン電源スイッチ
(本機背面 115 ページ)

■使いかた



1
原稿をセット

(2)
コピーキー
を押す*

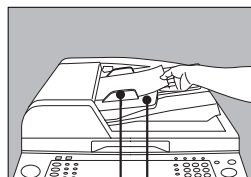
3
コピーサイズ
(縮小・拡大のみ)

4
コピー部数
(最大: 999)

5
スタート
キーを押す

* プリンター、スキャナー機能等が選択されているときのみ。

〈自動原稿送り装置(ADF)***〉



ADF 原稿台
原稿ガイド

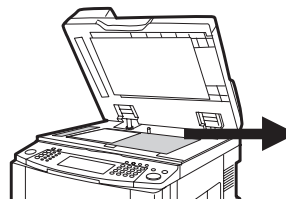
原稿幅に正しく合わせます。

*** ADF

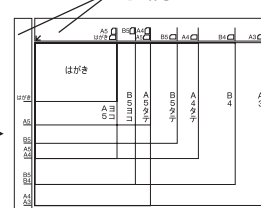
自動原稿送り装置は、片面 / 両面原稿共用です。
片面 / 両面原稿共用: i-ADF

- ・ 原稿に原稿ガイドを正しく
合わせ、セットする。
コピー面を上向き
70 枚まで
(A5/B5/A4/B4/A3)

〈原稿台ガラス〉



原稿ガイド



- ・ 原稿ガイドに正しく合わせ、セットする。
コピー面を下向き
- ・ 原稿を原稿台ガラスの左上コーナーに合わせ
てセットする。

〈原稿の方向〉

- ☞ : ヨコ送り方向
- ☞ : タテ送り方向 (R 方向)

■メモリー容量について

原稿を読み取っている途中でメモリーがいっぱいになると、「メモリー容量不足で実行できません」とメッセージが表示されます。画面の表示にしたがって操作してください。

メモリー容量の増設をご希望のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

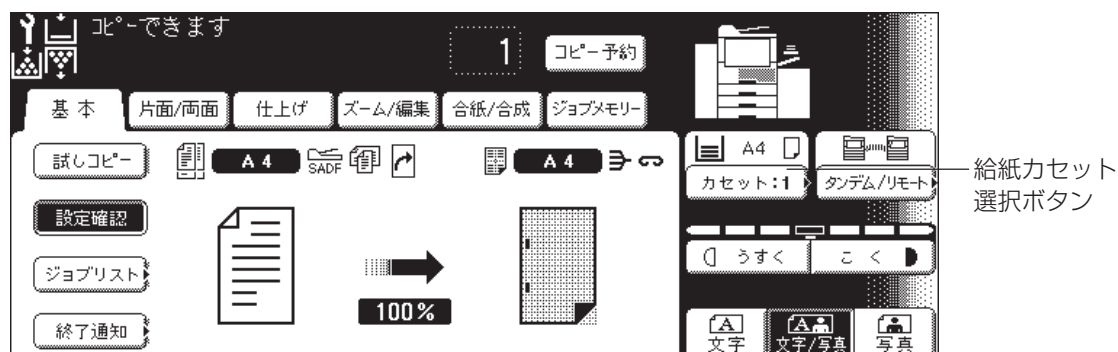
● 連続コピーを行ったとき (DP-4530/6030)

大量の連続コピーを行うときに、機内の定着温度低下によりコピー画質が薄く (ぼやける) なることを防止するため、コピー速度を多少遅くし、確実に用紙へ定着させます。定着部の温度が規定温度まで上昇しますと、自動的にコピー速度は通常速度に戻ります。

操作早見表

タッチパネルディスプレイ

機能の種類とメニュー



●本図は、コピー機能概要を説明するためのはめ込み図です。

モード選択ボタンの名前	機 能	参照ページ
基本	●電源投入時の初期画面です。 ●原稿種類、コピー濃度、給紙カセットの選択をするとき。 ●試しコピー、タンデム/リモートコピーを選択するとき。 ●コピー、プリントジョブの状況を確認したいとき。	20-32
片面/両面	●両面コピー、ページ連写コピー、N イン 1 コピー、原稿混載機能、SADF 機能を選択するとき。	33-42
仕上げ	●電子ソート、オプションのフィニッシャーの仕上げモードを選択するとき。	43, 91-103
ズーム/編集	●ズームコピー、各種編集モードを選択するとき。	44-51
合紙/合成	●合紙コピー、合成コピー、ファイル編集モードを選択するとき。	52-59
ジョブメモリー	●ジョブメモリー機能を選択するとき。	60

タッチパネルのコントラスト調整のしかた

クリアーキーを押しながら、原稿サイズの A3 キーまたは、コピーサイズの A3 キーを押してお好みの明るさに調整できます。押すごとに明るさが変化します。

暗くする場合：クリアーキーを押しながら、原稿サイズの A3 キーを押す。

明るくする場合：クリアーキーを押しながら、コピーサイズの A3 キーを押す。

お願い

●オプションのハードディスク (DA-HD60)装着時：

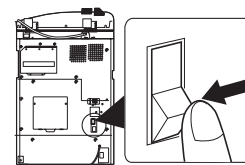
メイン電源スイッチを切るときは、本機左側面の電源スイッチを切った後、10 秒以上待ってからメイン電源スイッチを切ってください。

お知らせ

●左側面の電源スイッチを切っても本機のファンモーターが作動する場合があります。これは本機内部の冷却のためであり、故障ではありません。

●節電のため、長い期間、本機を使用しないときは、背面にあるメイン電源スイッチを切っておくことをお勧めします。→

●左側面の電源スイッチが「切」の状態メイン電源スイッチを入れると、タッチパネルディスプレイや本機のファンモーターが一瞬点灯・動作することがあります。これは故障ではありません。



もくじ

コピーをとる前に

はじめに	2
こんなことができます	3
操作早見表	4
安全上のご注意	9
取扱上のお願い	14
各部の名前と働き（コントロールパネル/タッチパネルディスプレイ）	17

コピーのとりかた

基本モード ■ 等倍コピー（原稿と同じサイズでコピーしたいとき）	20
自動両面原稿送り装置（i-ADF）使用時のお願い	21
手差しトレイの使いかた	21
■ 縮小・拡大コピー（固定倍率で縮小・拡大コピーしたいとき）	22
■ 試しコピー（複数部コピー前に、1部のみ試しのコピーをしたいとき）	23
■ タンデム/リモートコピー（他の複合機と部数を分けてコピーまたは、他の複合機でコピー 出力したいとき、タンデム/リモートコピー用複合機を登録/変更/削除したいとき）	24
■ ジョブリスト（コピー/プリントの進行状況を確認したいとき）	31
■ 終了通知（コピー完了をネットワーク上のパソコンに通知表示させたいとき）	32
片面/両面モード	
■ 片面/両面モード選択タブ	33
■ 片面→両面/両面→片面/両面→両面コピー （両面コピー/両面原稿を片面または両面でコピーしたいとき）	34
■ ブック→両面コピー（ブック原稿を両面コピーしたいとき）	35
■ ページ連写コピー（ブック原稿をページ毎にコピーしたいとき）	36
■ Nイン1コピー（複数枚の片面原稿を1枚の片面にコピーしたいとき）	37
■ ブックレットコピー（複数枚原稿をブック形式で両面コピーしたいとき）	39
■ 原稿混載（サイズの異なる原稿（2種）をi-ADFに一度にセットしコピーしたいとき）	40
■ SADP モード（重ねて給紙しにくい薄い原稿をi-ADFから連続してコピーしたいとき）	41
仕上げモード	
■ 仕上げモードボタン（複数部のコピーを自動丁合いさせたいとき）	43
ズーム/編集モード	
■ ズーム/編集モードボタン	44
■ ズームコピー（任意の倍率で縮小・拡大コピーしたいとき）	45
■ オートズームコピー（用紙サイズに合わせて自動変倍でコピーしたいとき）	46
■ エッジ/ブック/とじ代（コピーの周囲/中央/端に余白を付けたいとき）	47
■ スタンプ印字（ページ付け）（コピーにページ番号を印字したいとき）	48
■ スタンプ印字（日付印字）（コピーに日付を印字したいとき）	49
■ スタンプ印字（管理ナンバー印字）（コピーに管理番号を印字したいとき）	50
■ センタリング/イメージリピート/ネガ/ポジコピー（用紙の中央にコピー/一つのイメージ を並べて1枚の用紙にコピー/ネガ・ポジ反転でコピーしたいとき）	51
合紙/合成モード	
■ 合紙/合成モード選択タブ	52
■ 表紙（コピーに表紙（裏表紙）を付けたいとき）	53
■ 合紙（コピーの間に色紙などの合紙を挿入したいとき）	54
■ OHP合紙（コピーされたOHPフィルムの間に合紙を挿入したいとき）	55
■ プレゼンテーション（OHPフィルムと別に普通紙に同時コピーしたいとき）	56
■ 合成（1枚目の原稿を2枚目以降の原稿に重ねてコピーしたいとき）	57
■ ファイル編集（合成コピーするためのイメージを登録/タイトル編集/消去したいとき）	58
■ フォーム合成（登録されたイメージを重ねてコピーしたいとき）	59

コピーのとりかた

ジョブメモリーモード（設定したコピーモードを本体に記憶させたいとき）.....	60
さらに便利な機能	

■ コンカレントコピー（コピー中に次のコピー原稿を読み込ませたいとき）.....	61
■ 節電（本機の節電機能を設定したいとき）.....	62
■ 割り込み（コピー中に割り込んで他のコピーをしたいとき）.....	62
■ ダブルスカイショットモード.....	63
■ スカイショットモード（i-ADFを開けたままコピーしたいとき）.....	64
■ 伝票モード（i-ADFを開けたままコピーしたいとき）.....	65

コピー動作組み合わせ（コピー機能を組み合わせて使用するとき）.....	66
-------------------------------------	----

ファンクション設定モード

■ 概要／基本設定手順.....	67
■ 共通機能（共通機能の初期設定値を変更したいとき）.....	68
■ コピー機能（コピー機能の初期設定値を変更したいとき）.....	69
■ プリンター機能（プリンター機能の初期設定値を変更したいとき）.....	71
■ スキャナー機能（スキャナー機能の初期設定値を変更したいとき）.....	73
■ 共通機能（キーオペレーター専用）.....	74
■ コピー機能（キーオペレーター専用）.....	78
■ プリンター機能（キーオペレーター専用）.....	81
■ ファンクション設定のしかた（例 1～4）.....	82

便利なオプション

コピー機能を拡張したいとき

■ システム構成（オプション一覧を知りたいとき）.....	90
■ 2ビンフィニッシャー（DA-FS600）／2ビンサドルフィニッシャー（DA-FS605）.....	91
■ 2ビンサドルフィニッシャー（DA-FS605）.....	94
■ 2ビンフィニッシャー（DA-FS330）.....	96
■ 1ビンサドルフィニッシャー（DA-FS355A）.....	100

ネットワークスキャナー（オプション）

ネットワーク経由でパソコンにイメージを取り込みたいとき

■ 取り込み（イメージを取り込みたいとき）.....	105
■ アドレス帳（イメージ取り込み先のパソコンを本機に登録／変更／削除したいとき）.....	106
■ アドレス帳（イメージ取り込み先のサーバーに登録したいとき）.....	113

コピーができないとき／異常と思われるとき

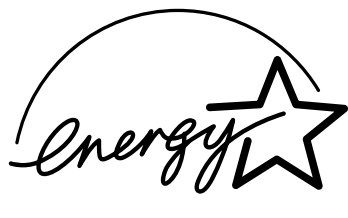
■ 用紙を補給（ ).....	115
■ トナーの交換（ ).....	117
■ 紙づまり処置（ ).....	118
■ 故障かな？と思ったら.....	129
■ 電池交換のしかた.....	131

その他

仕 様.....	132
オプションと消耗品.....	136
アフターサービスについて.....	137
付録.....	138
索引.....	148

お知らせ

■ 国際エネルギースタートプログラムについて



このロゴは、国際エネルギースタートプログラムに基づくロゴです。国際エネルギースタートプログラム制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むべく、エネルギー消費の低減性に優れ、かつ、効果的な使用を可能とする製品の開発及び普及の促進を目的とするものです。当社は、国際エネルギースタートプログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタートプログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
---	-----------	--------------------------------------

	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
---	-----------	--

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全上のご注意

■本体・オプションの取り扱いについて

警告

■ 定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う



他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

■ ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

- ぬれた手をよくふいて電源プラグ（金属でない部分）を持ってください。

■ 同梱された電源コードは、他の製品に使用しない



火災や感電の原因になります。

禁止

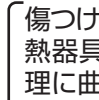
■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない



傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- 電源コードや電源プラグの修理は、サービス実施会社へご相談ください。

■ 電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ 機内に水や金属物（クリップやステープル針など）が入ったときは、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

機内の配線がショートして、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜いて、サービス実施会社へご連絡ください。

■ 本機（オプションを含む）を分解・改造しない



分解禁止

レーザー光線による視力障害、または高温部分や高電圧部分にさわるとやけどや感電の原因になります。

- 修理は、サービス実施会社へご相談ください。

■ 発煙・異臭・異音などの異常が発生した場合は、電源スイッチを切り電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- 使用を中止し、サービス実施会社へご相談ください。

安全上のご注意

警告

■ 必ず、アース線接続を行う



アース線
接続

漏電した場合は、火災・感電の原因になります。

- アース線接続ができない場合は、サービス実施会社へご相談ください。

■ アース線接続は、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行う。また、アース線接続を外す場合は、電源プラグをコンセントから抜いてから行う



感電の原因になります。

■ アース線は、ガス管・水道管や避雷針などに接続しない



禁止

接地が不十分だったり、落雷などにより、火災、感電の原因になります。

- 移動するときは、サービス実施会社へご相談ください。

■ シンナー・ガソリンなどの引火性の高いものの近くに設置しない



禁止

ガソリンなどが発火し火災をおこす原因になります。

- 移動するときは、サービス実施会社へご相談ください。

■ 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない



禁止

コードが傷つき、火災、感電の原因になります。

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ（金属でない部分）を持ってください。

■ 雷が鳴ったら、本機や電源プラグに触れない



接触禁止

感電の原因になります。

注意

■ 床、土台が不安定な場所や振動の激しい場所へは設置しない



禁止

本機が倒れて、けがをする原因になることがあります。

- 移動するときは、サービス実施会社へご相談ください。

■ 本機のキャスター及びアジャスターは固定する



動いて、けがをする原因になることがあります。

- 移動するときは、サービス実施会社へご相談ください。

■ 油煙や湯気や水のかかる場所、ほこりの多い場所には置かない



禁止

火災、感電の原因になることがあります。

- 移動するときは、サービス実施会社へご相談ください。

⚠ 注意

■ 紙づまりはそのまま放置しない



高温部の紙づまりを放置すると紙が発火し、火災の原因になることがあります。



● 紙づまりは確実に取り除いてください。

■ 高温表示部とその周辺にはさわらないよう注意する



高温注意

高温部分にさわるとやけどの原因になることがあります。



● 紙づまり処置などで内部をさわるときは、十分に注意してください。

■ 鎖の長いブレスレットやネックレスなどをつけて操作しない



機内に触れたり、巻き込まれて、感電やけがをする原因になることがあります。



● 万一事故がおきたときは、電源プラグを抜き、サービス実施会社へご連絡ください。

■ 動作中に光源ランプを直視しない



ランプの光により、目を傷める原因になることがあります。

禁止

■ 本機の通風孔をふさがない



機内に熱がこもり火災の原因になることがあります。

禁止

■ 取扱説明書で指示がない部分は操作しない



高温部分や突起のある部品にさわるとやけどやけがをする原因になることがあります。

禁止



● 内部をさわるときは、十分に注意してください。

■ 本機に重いものを置いたり、乗ったり、トレイなどに体重をかけたりしない



物が落下したり、転んだり、落ちてけがをする原因になることがあります。

禁止

■ 原稿台（ガラス）に衝撃を与えたり、重いものを載せたりしない



ガラスが割れてけがをする原因になることがあります。

禁止



● ガラスが割れたときは、電源プラグを抜いてサービス実施会社へご連絡ください。

■ エラー(E#-##)表示をしたときや、異音など異常な動作をしたときは、必ず電源プラグを抜く



火災、感電の原因になることがあります。

電源プラグを抜く



● (E#-##)は数字を確認(メモ)して、サービス実施会社へご連絡ください。

■ 電源コードは必ず付属のものを使用する



火災、感電の原因になることがあります。

■ トナーまたはトナーの入った容器を火中に投げ入れない



爆発したり、着火したトナーが飛び散り、火災、やけどの原因になることがあります。

禁止

■ トナーまたはトナーの入った容器を子供の手の届くところに置かない



誤って飲み込むおそれがあります。

禁止



● 万一、飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。

安全上のご注意

■電池の取り扱いについて



警告

- 充電・ショート・分解・変形・加熱・火に入れるなどしない



禁止

液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。

- 電池は乳幼児の手の届かないところに保管する



誤って飲み込むおそれがあります。

- 万一、飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。

- 電池を保管、廃棄するときは、テープなどで端子部を絶縁する



他の金属や電池と混ざると液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。

- 電池の⊕極と⊖極は正しく接続する



液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。

- 電池に直接ハンダ付けをしない



禁止

液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。

- 液が目に入ったら、すぐに洗い流す



目を傷める原因になります。

- こすらずにきれいな水で洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。



注意

- 直射日光・高温・多湿の場所を避けて保管する



液もれ・発熱・破裂の原因になります。

- 電池は間違ったタイプに交換しない



禁止

破裂の原因になることがあります。

- 使用済の電池は、説明書に従って処分してください。

取扱上のお願い

設置上

■次の様な場所への設置は避けてください。

- 高・低温、低・多湿な場所
(適用温度・湿度：10～30℃、30～80%RH.)
- 温度変化の激しい場所
- 冷・暖房機の近く（直接風のあたる所）
- 加湿機の近く
- テレビ、ラジオなど電子機器の近く
- 直射日光のあたる場所

●ほこり、アンモニアガスが発生する場所

●シンナー、ガソリンなどの近く

●換気の悪い場所

●床、土台が不安定な場所、振動の激しい場所

■本機の背面は壁から10cm以上離してください。

換気について

本機を使用中は、オゾンが発生しますが、その量は人体に悪影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋での長時間使用や、大量にコピーをとる場合には、快適な作業環境を保つために部屋の換気をお勧めいたします。



操作時

■動作中に電源を切ったり、本体カバー等を開けたり、給紙カセットを引き出したらないでください。
(紙づまりの原因になります。)

移動時

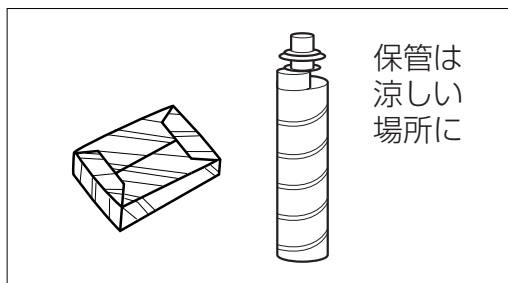
■本機の移動や運搬はサービス実施会社におまかせください。

- 転居の際は、サービス引継が必要です。
(事前にサービス実施会社へご相談ください。)



取扱上のお願ひ

用紙・トナーに関するお願ひ



■用紙、トナーなどは湿気の少ない涼しい場所に保管してください。

- 用紙は60～90g/m² (手差しでは 55～133g/m²) の上質紙・再生紙をお使いになれますが、できるだけ当社の推薦紙をご使用ください。
- トナーは当社指定品をご使用ください。
- 当社指定品、推薦品以外を使用されますと、コピー品質への悪影響および性能を損なう場合があります。

その他

■電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

■法律で禁じられていること

次のようなコピーは所有するだけでも法律により罰せられますから充分ご注意ください。

- 法律でコピーを禁止されているもの
 - ① 国内外で流通する紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券
 - ② 未使用の郵便切手、官製はがき
 - ③ 政府発行の印紙、酒税法や物品法で規定されている証紙類
- 注意を要するもの
 - ① 株券、手形、小切手など民間発行の有価証券、定期券、回数券などは、事業会社が業務上必要最低部数をコピーする以外は政府指導によって注意が呼びかけられています。
 - ② 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可書、身分証明書や通行券、食券などの切符類のコピーも避けてください。
- 著作権の対象となっている書籍、絵画、版画、地図、図面、写真などの著作物は個人的または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

■電源についてのお願ひ

連休などで長期間本機をご使用にならないときは、不測の事態による火災を防ぐため必ず電源プラグを抜いてください。

- 電源を切ってから、再度電源を入れるまで 10 秒以上あけてください。

■電源高調波についてのお知らせ

本機器は社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会が定めた複写機及び類似の機器の高調波対策ガイドライン (家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠) に適合しています。

取扱上のお願

使用上のお願

■ 除湿ヒーターに関する願

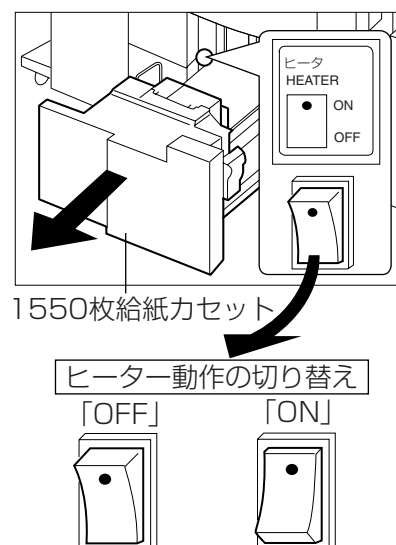
(紙づまりが頻繁に発生するとき)

(1) 使用方法

- 使用する場合は、ヒーターのスイッチを「ON (●:入)」にしてください。
- 使用しない時は、ヒーターのスイッチを「OFF (切)」にしてください。

(2) 使用上の注意

- 梅雨の時期や湿度が高いとき、または結露の発生する場合に使用してください。



■ 節電モード設定時の願

- 節電モードで「シャットダウン」状態になると、下記機能が動作いたしません。これらの機能をご使用になられる場合は、節電モードを初期設定値 (お買い上げ時) の「スリープ」のままにしておいてください。現在の節電モードの設定確認と変更は、ファンクション設定モードの「スリープ/シャットダウン選択」でおこなうことができます。(P77 ページ)

- ・ タンデム/リモートコピー時のデータ受信機能
- ・ プリンター機能 (USB ローカル接続、ネットワーク接続の両方)
- ＜オプション＞
- ・ インターネット FAX/E メール機能

■ キーオペレーター専用のパスワードに関して

- 本機の機能初期設定値は、「ファンクション設定モード」で確認や変更をおこなうことができます。ただし、その中でキーオペレーター専用のパスワードが必要なものがあります。

キーオペレーターの方は、本機設置時にサービス実施会社と相談され決められた4桁のパスワードを必ず記録しておいてください。

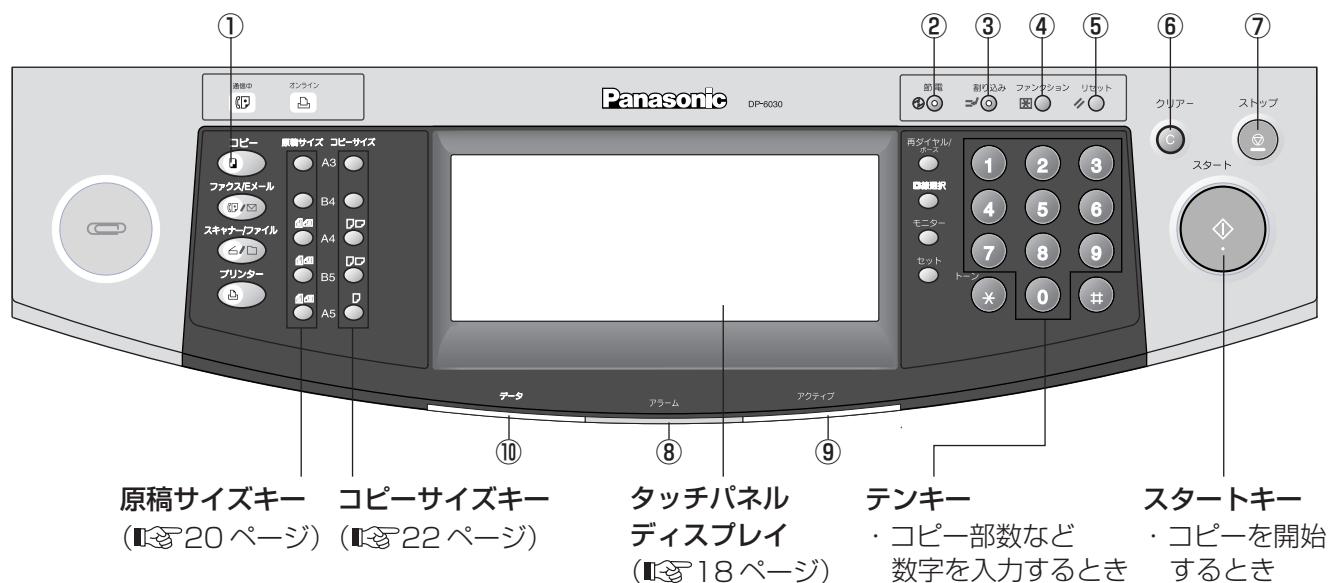
もし、設置時にパスワードを決められていない場合は、サービス実施会社にご相談ください。

お 願

- 除湿ヒーターにつきましては、弊社サービス実施会社へお問い合わせください。

各部の名前と働き

コントロールパネル



No.	内 容
①	コピーキー ● コピー機能を選択するとき。他の機能が選択されているときのみ押します。
②	節電キー ● 本機を未使用時に、消費電力を節約したいとき。 節電モード (スリープ/シャットダウン) から復帰させたいとき。*
③	割り込みキー ● コピーの途中で、他のコピーを割り込みたいとき。
④	ファンクションキー ● 紙サイズや各機能の初期設定値 (デフォルト値) をファンクション設定モードで確認・変更したいとき。
⑤	リセットキー ● 設定したコピー/スキャナーモードを解除したいとき。
⑥	クリアーキー ● コピー部数などの数字入力を訂正・クリアーしたいとき。
⑦	ストップキー ● コピー動作を途中で止めたいとき。
⑧	アラームランプ (赤) ● 本機が異常なときに点灯または点滅します。**
⑨	アクティブランプ (緑) ● 本機が動作中のときに点滅します。
⑩	データランプ (緑) ● プリントデータをパソコンより受けたときに点灯します。

お知らせ

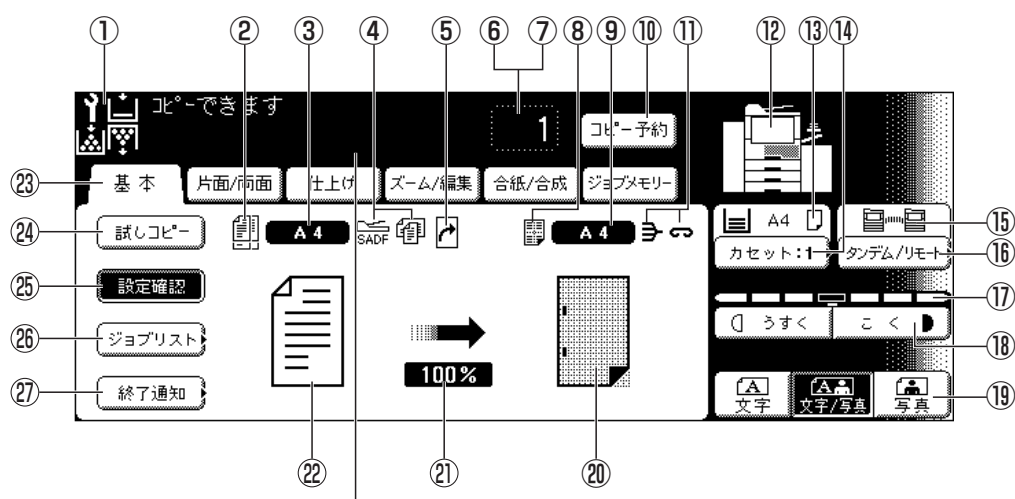
* ジョブリストにいずれかのジョブがある時は、節電キーの操作が無効となります。
(■ 31 ページ)

** 本機が異常なとき、その状態によって⑧のアラームランプが点灯または点滅します。
ランプ点灯: トナーなし、紙づまりなどで動作停止のとき
ランプ点滅: 本機が警告状態になったとき (動作は停止しません)
・ トナーの残量が少なくなったとき
・ 一部の用紙カセットの紙が無いとき

● 本コントロールパネルの説明は、コピー機能に沿った内容となっております。
ファクス/Eメール、プリンター使用時のキー名称とはたらきについては、
それぞれの取扱説明書をご参照ください。

各部の名前と働き

タッチパネルディスプレイ



コピー進行表示

例：3部ソートコピー時

0/3 → 1/3 → 2/3 → 3/3

のようにコピーされている状況が表示されます。



- 部門カウンター機能が設定されているときは、タッチパネルディスプレイ上に暗証番号（部門コード）の入力用画面が表示されます。部門毎に設定された「暗証番号」を入力しないとコピー/ファクス/スキャナー等の操作ができません。部門毎の暗証番号については、キーオペレーターにお問い合わせください。

お願い

- タッチパネルディスプレイの操作は、必ず指で行ってください。爪やシャープペンの先などの尖ったもの・硬いもので押しますと、パネルの表面が破損することがあります。

各部の名前と働き

■ タッチパネルディスプレイの表示

No.	内 容	参照ページ
①	警告表示  用紙補給 ・ 下記の場合は、サービス実施会社にて補給および交換等を行います。 サービス実施会社に連絡してください。  トナー補給  トナー回収容器交換  サービスコール	115 - 117
②	原稿イメージアイコン	—
③	原稿サイズ表示	20
④	SADF モード／原稿混載モード表示	40, 41
⑤	回転モード表示	—
⑥	コピー枚数／原稿読み込み枚数表示	—
⑦	マシンエラー／ユーザーエラー表示 (E1-01、U13 など)	129, 130
⑧	コピーイメージアイコン	—
⑨	コピーサイズ表示	22
⑩	コピー予約ボタン	61
⑪	フィニッシャー（仕上げ）モード表示	43, 92, 97, 101
⑫	給紙カセット選択位置表示	—
⑬	用紙残量／用紙サイズ表示	—
⑭	給紙カセット選択ボタン	22
⑮	タンデム／リモートコピー表示	24
⑯	タンデム／リモートコピーボタン	24
⑰	濃度表示（7 段階）	20
⑱	コピー濃度調整ボタン（うすく・こく）	20
⑲	原稿種類選択ボタン（文字、文字／写真、写真）	20
⑳	コピー／用紙イメージ表示	—
㉑	複写倍率表示	22
㉒	原稿（イメージ）表示	—
㉓	モード選択タブ	20 - 65
㉔	試しコピーボタン	23
㉕	設定確認ボタン ・ 設定されたコピーモード（片面／両面、仕上げ、ズーム／編集、合紙／合成など）を タッチパネルディスプレイの右側に表示させたいとき	—
㉖	ジョブリストボタン	31
㉗	終了通知ボタン	32

基本モード

等倍コピー

■ 原稿と同じサイズでコピーしたいとき

原稿サイズ、コピーサイズ、コピー濃度が自動的にセットされます。



1

原稿サイズキー
(下記参照)

タッチパネル
ディスプレイ

2

コピー部数

3

スタート

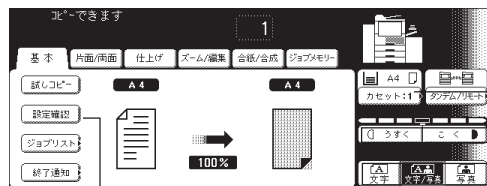
原稿をセット

・ 原稿台ガラスまたは i-ADF (70 枚まで)

(連続コピーは 999 枚まで)

■ 基本画面

(A4 サイズ原稿の例)



給紙カセット選択ボタン

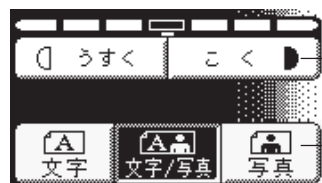
コピー濃度調整ボタン

原稿種類選択ボタン

設定確認ボタン

● 設定した各コピー機能が一覧表示される。

■ 手動で原稿種類やコピー濃度、原稿サイズをセットしたいとき



① コピー濃度を調整する。

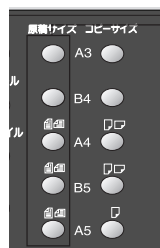
うすく、または、こくボタンを押して調整する。

② 原稿種類を選ぶ。

文字 : 文字が主体の原稿

文字／写真 : 文字と写真が混在している原稿

写真 : 写真が主体の原稿



原稿サイズキー

・ 本機は i-ADF または、原稿台ガラスに原稿をセットすると自動で原稿サイズ／コピーサイズが設定されます。

原稿サイズが正しく自動設定されないとき、または、定型サイズ外の原稿のときは、手動で原稿サイズを設定します。

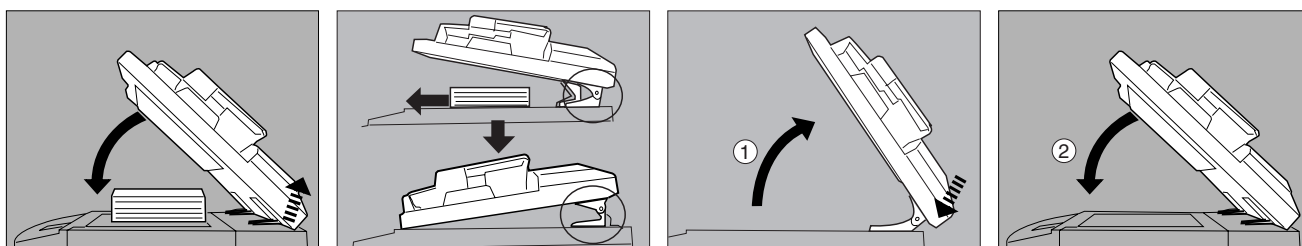
・ 定型サイズ : A3、B4、A4、B5、A5

・ A4、B5、A5 はヨコ罫・タテ罫方向が交互に切り替わります。

■ 自動両面原稿送り装置 (i-ADF) 使用時のお願い

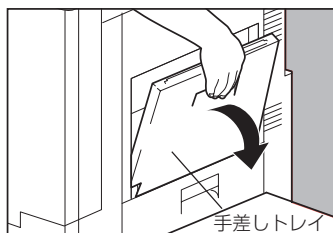
- ・ 次の特殊な原稿は使用できません。原稿台ガラスよりコピーしてください。
はがき用紙、画用紙、OHP フィルム、半紙、ラベル用紙、厚紙・薄紙、アート紙、フィルム、感熱紙、和紙など
- ・ また、次のような紙は使用しないでください。
破れ、大きな穴やとじ穴（コンピュータ用紙）のある原稿、大きくカールしたり折れのある原稿

分厚い本をコピーしたときは、下図のように i-ADF ヒンジ部分（後ろ側）が持ち上がる場合があります。元に戻らない場合は、コピー後、i-ADF を大きく開いた後、閉じてください。

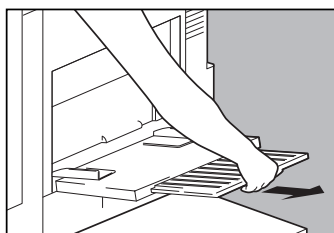


■ 手差しトレイの使いかた

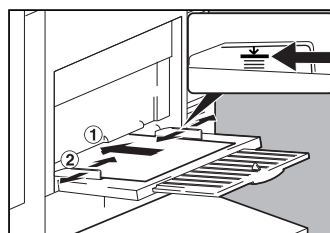
給紙カセットにない用紙サイズ、はがき、OHP フィルム、ラベル用紙や不定形サイズ (A3、B4、A4、B5、A5 以外) でコピーするとき。



手差しトレイを開く



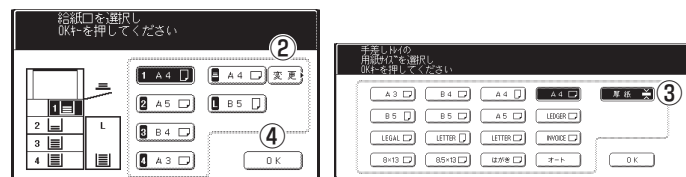
トレイを止まるまで引き出す



①用紙をセットする

はがきや厚紙を使用するとき：

- ①「給紙カセット選択」ボタンを押す。
(20ページ)
- ②手差しトレイを選択し、「変更」を押す。
- ③「厚紙」を選択し、「OK」を押す。
- ④「OK」を押す。



- ・ 印字（コピー）する面を上
- ・ 用紙が止まるまで差し込む
- ・ セットできる枚数は、当社の推薦紙にて同じサイズ・紙質で 50 枚まで
(はがきは、10 枚まで)
- ・ はがきは、タテ送り (□) 方向にセットする

②用紙ガイドを調整する

用紙の左右に正しく合わせる。
用紙ガイドを正しく調節しないと斜行、紙しわ、紙づまりの原因になります。

お願い

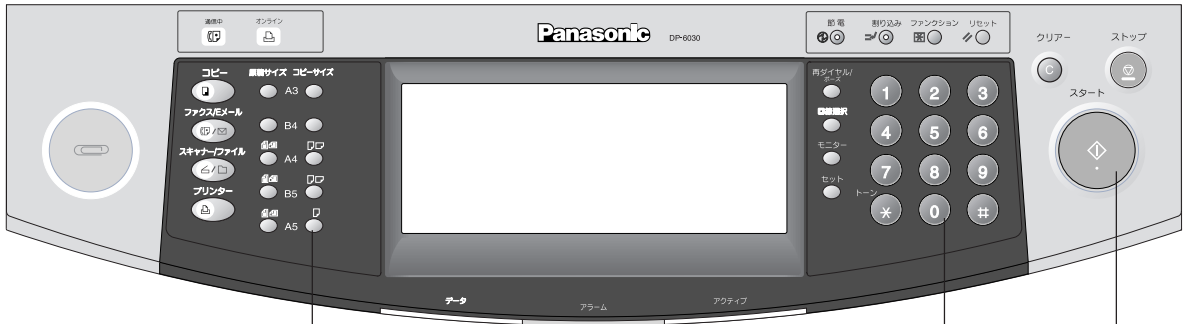
- 紙づまりの原因となりますので、用紙のそりを直してセットしてください。(はがきは 5 mm 以下)
- 手差しトレイのオート検知では、A5□、はがきは、B5□と検知します。
A5□、はがきサイズを指定するときは、「給紙カセット選択」ボタンで手差しトレイを選び、紙サイズを指定ください。
- OHP フィルムは「3MPP2500」／住友スリーエム社製を推奨します。
- はがきは両面コピーできません。

お知らせ

基本モード

縮小・拡大コピー

■ 固定倍率で縮小・拡大コピーしたいとき

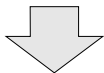


1

原稿をセット
・原稿台ガラスまたは
i-ADF (70 枚まで)

2

コピーサイズを選ぶ

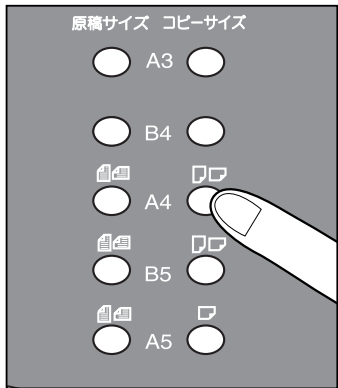


3

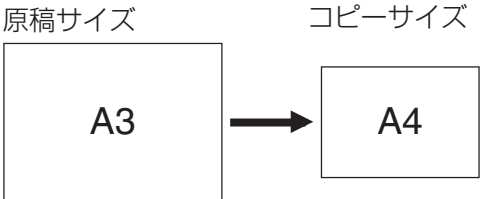
コピー部数

4

スタート



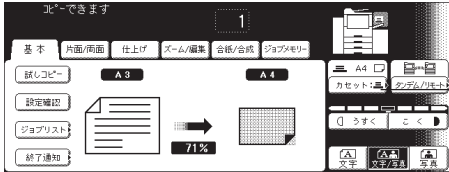
例：縮小コピー



コピー倍率は自動的に選択されます。

コピー倍率表示 (%)

原稿 サイズ	コピーサイズ				
	A3	B4	A4	B5	A5R
A3	100	87	71	61	50
B4	115	100	82	71	58
A4R	141	122	100	87	71
B5R	163	141	115	100	82
A5R	200	173	141	122	100



(R はタテ(□)送り方向)

●用紙サイズを変えるときは、給紙カセット選択ボタンを押します。

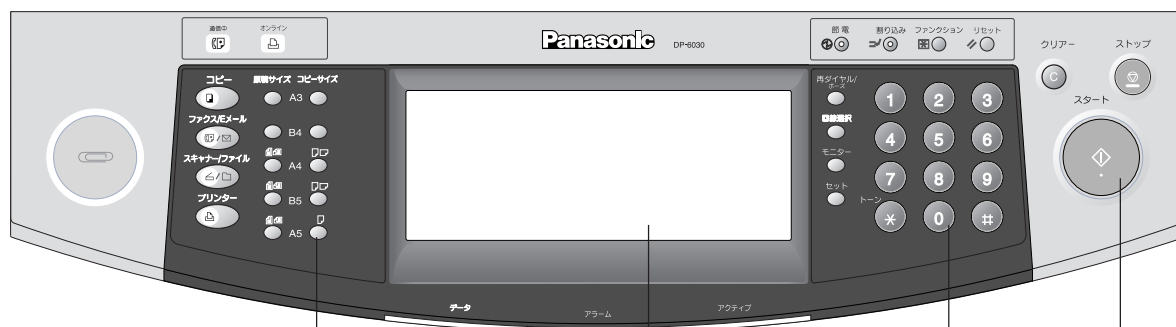
お 願 い

お知らせ

- コピーサイズと同じ用紙サイズが給紙カセットに無いときは、手差しトレイにコピーサイズ用の紙をセットしてください。(P21 ページ)
- 縮小・拡大コピーを解除するときは、リセットキーを押します。

試しコピー

■ 複数部コピー前に、1部のみ試しのコピーをしたいとき



1

原稿をセット
・原稿台ガラス
または i-ADF
(70 枚まで)

(2)

コピーサイズ
(縮小・拡大時)

4

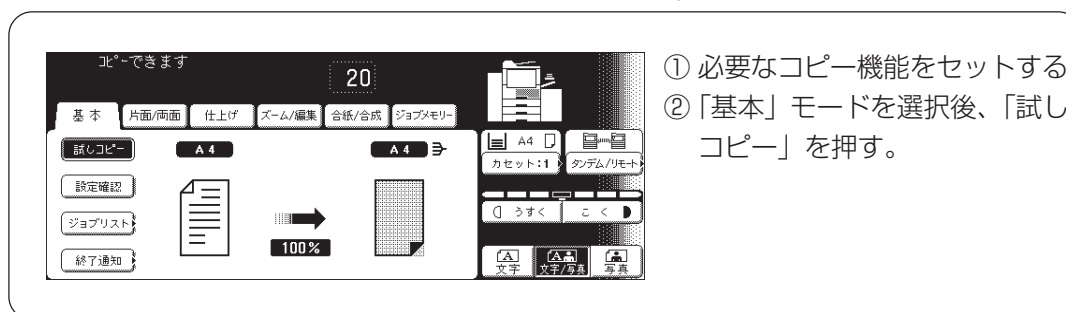
必要なコピー機能を
セットして、試しコ
ピーを選ぶ

3

コピー部数

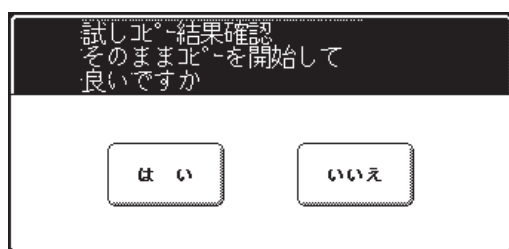
5

スタート



- ① 必要なコピー機能をセットする
- ② 「基本」モードを選択後、「試しコピー」を押す。

6



- 試しコピーがOKの場合、「はい」を選択すると残りの部数がコピーされる。
- 試しコピーがダメな場合、「いいえ」を選択する。基本画面に戻るので、設定を変更し、再度コピーする。

お知らせ

- 試しコピーを解除するときは、もう一度「試しコピー」ボタンを押します。

基本モード

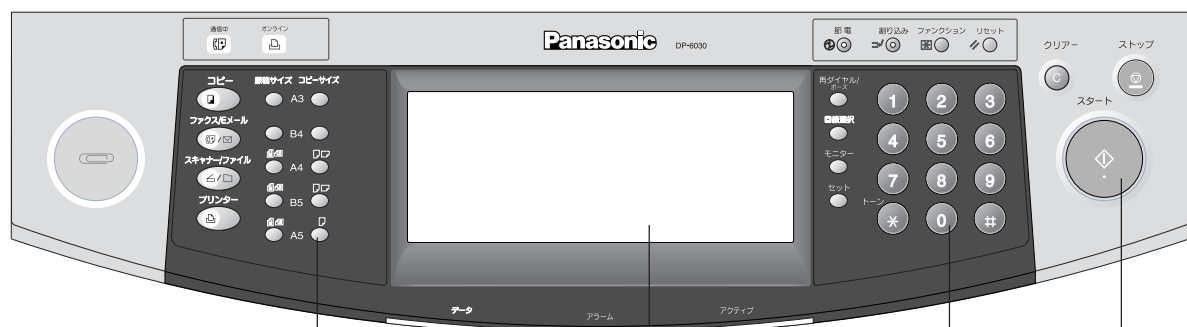
タンデム／リモートコピー

■ 他の複合機と部数を分けてコピーまたは、他の複合機でコピー出力したいとき

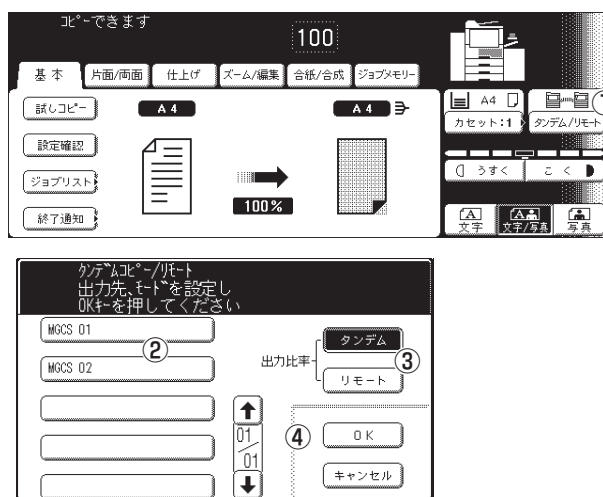
タンデム／リモートコピー使用時は、ネットワーク、タンデム自機情報の設定（Ⅱ-25-27 ページ）とオプションのハードディスクユニット（DA-HD60）が必要です。

（ネットワークの設定は、ネットワーク責任者にお問い合わせください）

- タンデムコピー： コピー部数の半分を本機、残りの半分を同じネットワーク内に接続されている他の弊社デジタル複合機（DP-3510/4510/6010/3530/4530/6030）で印刷することができます。
- リモートコピー： コピー部数のすべてを同じネットワーク内に接続されている他の弊社デジタル複合機（DP-3510/4510/6010/3530/4530/6030）で印刷することができます。



- 1 原稿をセット
・原稿台ガラス
または i-ADF
(70 枚まで)
- (2) コピーサイズ
(縮小・拡大時)
- 4 タンデム・リモート
コピーを設定する
- 3 コピー部数
- 5 スタート



- ① 基本モードのタンデム／リモートボタンを押す
- ② ネットワーク内に接続されている他のデジタル複合機を選ぶ
他のデジタル複合機が表示されないときは、25 ページの手順にしたがって他の弊社デジタル複合機を登録する。
- ③ 「タンデム」または「リモート」ボタンを選択する
- ④ 「OK」を押す

お知らせ

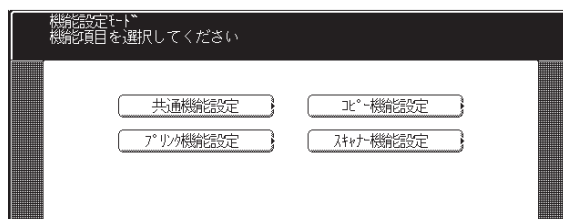
- タンデム／リモートコピーとして選択することができる弊社デジタル複合機は、DP-3510/4510/6010/3530/4530/6030のいずれかです。また、対象のデジタル複合機にタンデム／リモートコピー機能を事前に設定しておく必要があります。
- タンデム／リモートコピーを解除するときは、リセットキーを押します。

タンデム／リモートコピー設定（登録）

■ タンデム自機情報を下記の手順で登録する

本設定には、キーオペレーター専用の暗証番号入力が必要です。

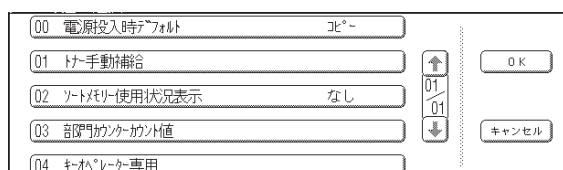
1



① ファンクションキーを押す。

② 「共通機能設定」を選択する。

2



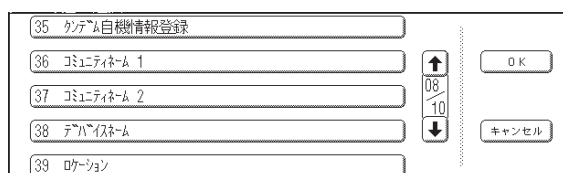
ページをめくり、「04 キーオペレーター専用」を選択する。

3



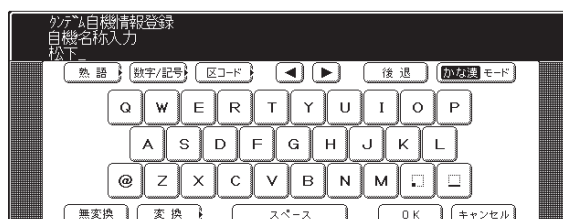
暗証番号（4桁）をテンキーで入力し、「OK」を押す。

4



「35 タンデム自機情報登録」を選択する。

5



自機名称（複合機名）を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。

（最大 15 文字）

例：松下

6

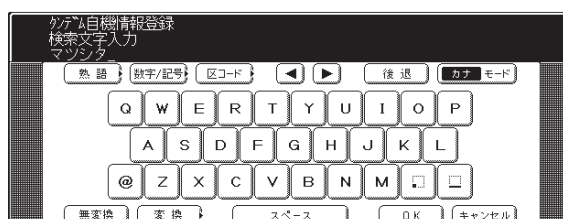


ボタン名称を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。

ボタン名称は手順 5 で入力した自機名（複合機名）が表示されます。もし、変更しないのであれば「OK」を押す。

（最大 10 文字）

7



検索文字を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。

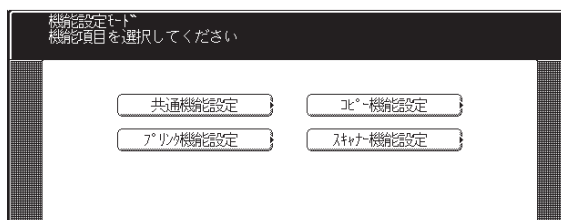
（カタカナで最大 10 文字）

基本モード

タンデム／リモートコピー設定（登録）

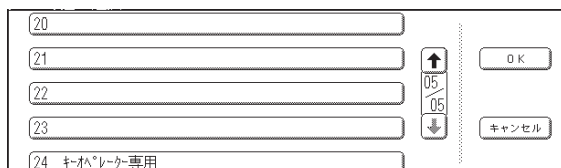
- ネットワーク内の同一 IP アドレスグループ（サブネットマスク）外に設置されている他の弊社複合機（DP-3510/4510/6010/3530/4530/6030）でコピーしたいときは、24 ページのタンデム／リモートコピー機能を使用する前に他の弊社複合機の登録が必要です。
（ネットワークの IP アドレスグループについては、ネットワーク管理者へお問い合わせください。）
本設定には、キーオペレーター専用の暗証番号入力が必要です。

1



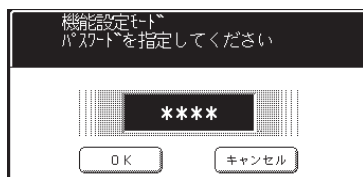
- ① ファンクションキーを押す。
- ② 「コピー機能設定」を選択する。

2



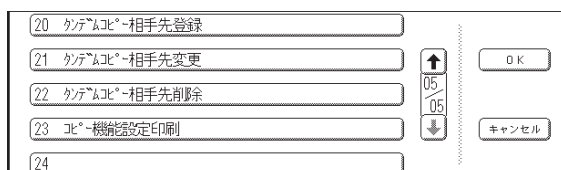
ページをめくり、「24 キーオペレーター専用」を選択する。

3



暗証番号（4 桁）をテンキーで入力し、「OK」を押す。

4



「20 タンデムコピー相手先登録」を選択する。

5



テンキーで出力する複合機の IP アドレスを入力し、「OK」を押す。

例：123.123.012.001

お願い： IP アドレスの一部が例のように 1 桁または、2 桁のときは、最初に「00」または「0」をつけて 3 桁にして入力してください。

タンデム／リモートコピー設定（登録）

6



宛先名（複合機名）を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。

（最大 15 文字）

例：営業マシン

7



ボタン名称を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。

ボタン名称は手順 6 で入力した宛先名（複合機名）が表示されます。もし、変更しないのであれば「OK」を押す。

（最大 10 文字）

8



検索文字を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。

（カタカナで最大 10 文字）

基本モード

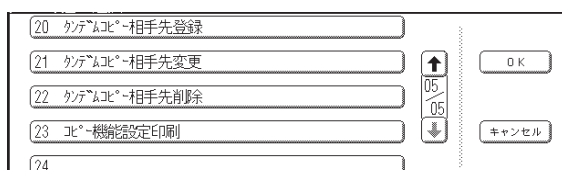
タンデム／リモートコピー設定（変更）

■登録した宛先名（IP アドレス、複合機名、ボタン名称）を変更したいとき

1-3

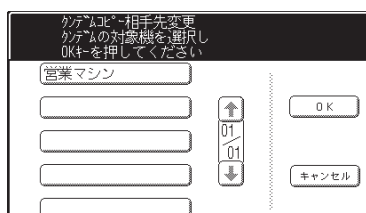
タンデム／リモートコピー設定（登録）の手順 1 ～ 3（ 26 ページ）を行う。

4



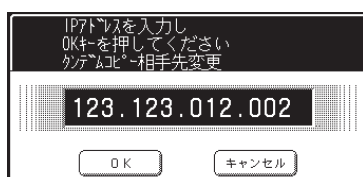
ページをめくり、「21 タンデム／リモートコピー相手先変更」を選択する。

5



変更する相手先（複合機名）を選択し、「OK」を押す。

6



テンキーで出力する複合機の新しいIPアドレスを入力し、「OK」を押す。

例：123.123.012.002

お願い：IP アドレスの一部が例のように1桁または、2桁のときは、最初に「00」または「0」をつけて3桁にして入力してください。

7



新しい宛先名（複合機名）を画面のキーボードを使用して訂正・入力し、「OK」を押す。

（最大20文字）

例：営業マシン2

タンデム／リモートコピー設定（変更）

8



新しいボタン名称を画面のキーボードを使用して訂正・入力し、「OK」を押す。
ボタン名称は手順7で入力した宛先名（複合機名）が表示されます。もし、変更しないのであれば「OK」を押す。
（最大10文字）

9



新しい検索文字を画面のキーボードを使用して訂正・入力し、「OK」を押す。
（カタカナで最大10文字）

基本モード

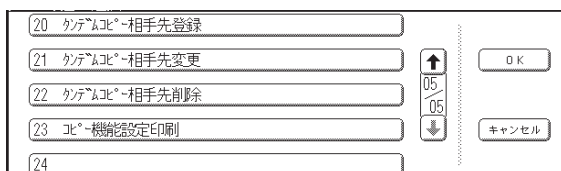
タンデム／リモートコピー設定（削除）

■登録した宛先名（IP アドレス、複合機名、ボタン名称）を削除したいとき

1-3

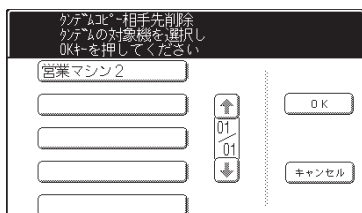
タンデム／リモートコピー設定（登録）の手順 1 ～ 3（ 26 ページ）を行う。

4



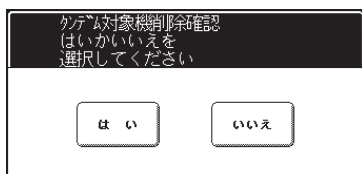
ページをめくり、「22 タンデムコピー相手先削除」を選択する。

5



削除する相手先（複合機名）を選択し、「OK」を押す。

6



「はい」を選択する。

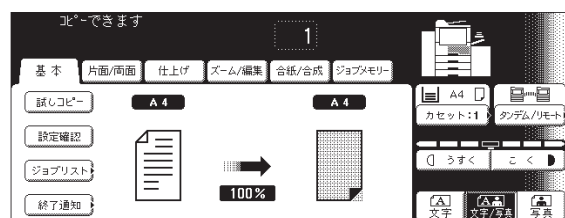
ジョブリスト

■ コピー／プリントの進行状況を確認したいとき

・プリント印刷（順位）を変更したり、コピー／プリントジョブを削除することが可能です。

■ 操作手順

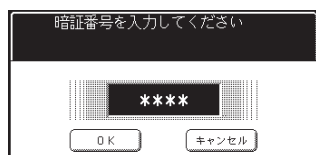
例：プリントジョブ削除



①「ジョブリスト」ボタンを押す



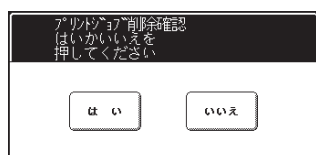
②「プリントジョブ」ボタンを押す



③ 暗証番号（4桁）を入力し、「OK」を押す



④ 削除したいプリントジョブを選択し、「削除」ボタンを押す



⑤ 削除確認の「はい」、または「いいえ」を押す



⑥「閉じる」ボタンを2回押すと基本画面に戻る
削除したいプリントジョブがまだある場合には手順④、⑤と繰り返す

お願い

● 複数のプリントジョブか、すべてのプリントジョブを一括消去することが可能ですが、一度消したジョブは、復帰できませんので、十分確認して消去してください。

お知らせ

● ジョブリストの操作をするためには、キーオペレーター用のパスワードが必要です。
● 優先印刷（順位）を変更できるのは、プリントジョブのみです。
(オプションのハードディスクユニット装着時のみ有効) (DA-HD60)

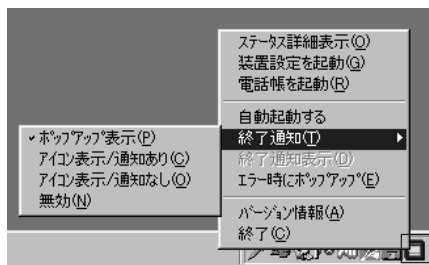
基本モード

終了通知

■ コピー完了をネットワーク上のパソコンに通知表示させたいとき

ネットワーク上のパソコン名は、自動的に本機のタッチパネルディスプレイ上に表示されます。
(もし、パソコン名が表示されないときは、ネットワーク管理者にご相談ください。)

- 本機能を使用するためには、あらかじめステータスマニター機能（本機に添付の Document Management System CD-ROM 内）のインストールと設定が必要です。
ステータスマニター機能の設定は、下記の手順で行ってください。



① ステータスマニターアイコンをマウスで右クリックする。

② 終了通知の「ポップアップ表示」を選択する。

ステータスマニター
アイコン



1

原稿をセット
・ 原稿台ガラスまたは
i-ADF (70 枚まで)

2

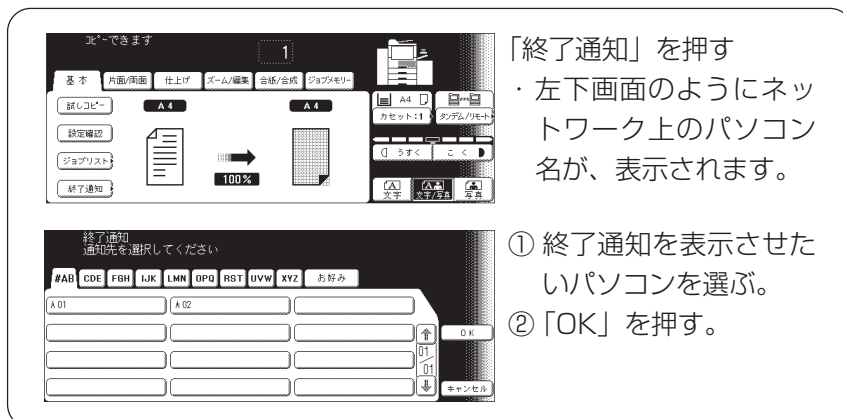
コピー機能をセットし、
「終了通知」を選ぶ

3

コピー部数

4

スタート
・ コピー終了後、
ポップアップ画面
が指定したパソコン
に表示される。



「終了通知」を押す
・ 左下画面のようにネット
ワーク上のパソコン
名が、表示されます。

① 終了通知を表示させたい
パソコンを選ぶ。

② 「OK」を押す。



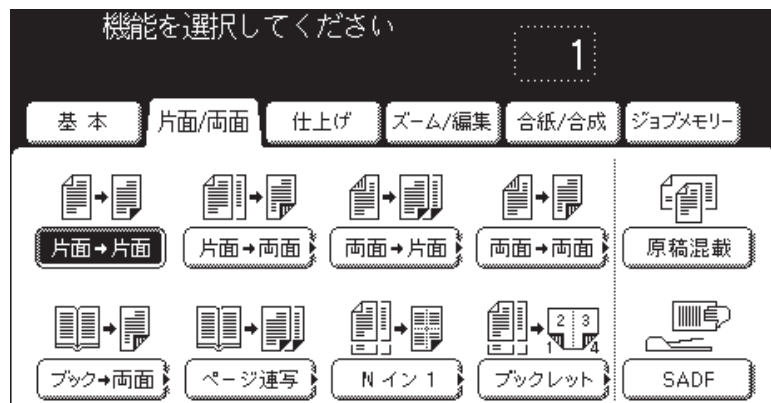
お知らせ

- 終了通知機能は、本機がネットワークに接続されているときのみ使用可能です。
- 終了通知モードを解除するときは、リセットキーを押します。

片面／両面モード

片面／両面モード選択タブ

■ 初期画面



- ボタンを押して設定する機能を選びます。

 片面→片面	両面コピー機能を解除したいとき。	 片面→両面	片面原稿を両面にコピーする。 (34 ページ)
 両面→片面	両面原稿を片面にコピーする。 (34 ページ)	 両面→両面	両面原稿を両面にコピーする。 (34 ページ)
 ブック→両面	ブック原稿を両面にコピーする。 (35 ページ)	 ページ連写	ブック原稿をページ毎にコピーする。 (36 ページ)
 N イン 1	複数枚原稿 (2、4 または 8 枚) を 1 枚の用紙に並べて縮小コピーする。 (37 ページ)	 ブックレット	複数枚原稿 (4 枚単位) を両面コピーし、中とじ製本する。 (中とじ製本は、オプションのサドルフィニッシャー装着時のみ) (39 ページ)
 原稿混載	サイズの異なる (2 種) 原稿を i-ADF に一度にセットしコピーする。 (40 ページ)	 SADF	重ねて給紙しにくい薄い原稿を i-ADF から連続コピーする。 (41 ページ)

お 願 い

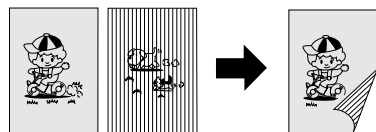
- 両面コピーされている原稿は i-ADF を使用ください。

片面／両面モード

両面コピー／両面原稿を片面または両面でコピーしたいとき

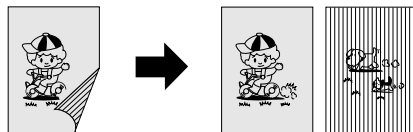
■ 片面→両面コピー

2枚の片面原稿を1枚に両面コピーしたいとき
(原稿台ガラス、i-ADF使用時)



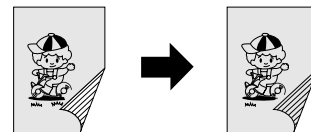
■ 両面→片面コピー

両面原稿を片面でコピーしたいとき
(i-ADF 使用時)

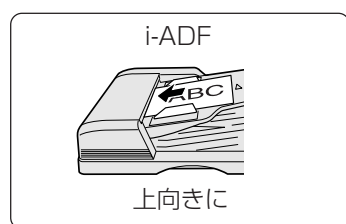


■ 両面→両面コピー

両面原稿を両面でコピーしたいとき
(i-ADF 使用時)

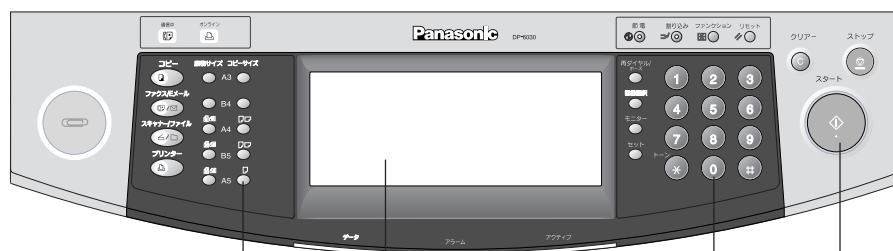


■ 操作手順



1

原稿をセット
・原稿台ガラスまたは
i-ADF (70枚まで)



(2)

コピーサイズ
(縮小・拡大時)

3

① 片面／両面モードを選ぶ コピー部数
② 両面の機能を選択する
③ 出来上がりのとじ位置または、
原稿のとじ位置を選択する
④ 「OK」を押す

4

5

スタート

原稿台ガラスからの片面→両面コピー時のみ：

・ディスプレイのメッセージ指示にしたがい操作する。

6

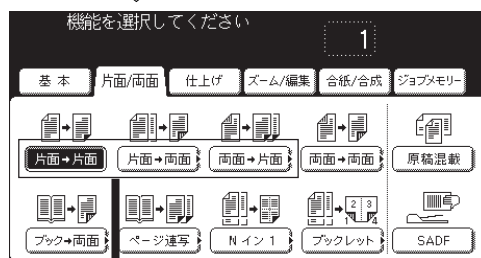
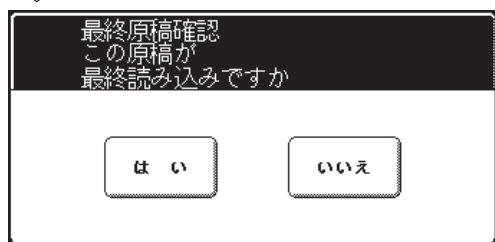
「いいえ」を
選択する

7

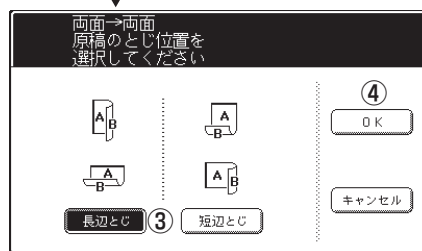
次の原稿を
セットしスタート

8

「はい」を
選択する



(例：両面→両面コピー)

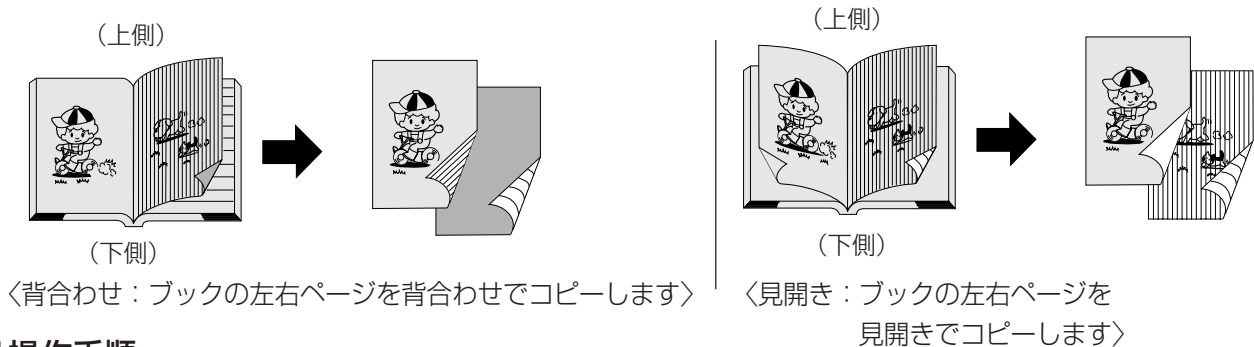


お知らせ

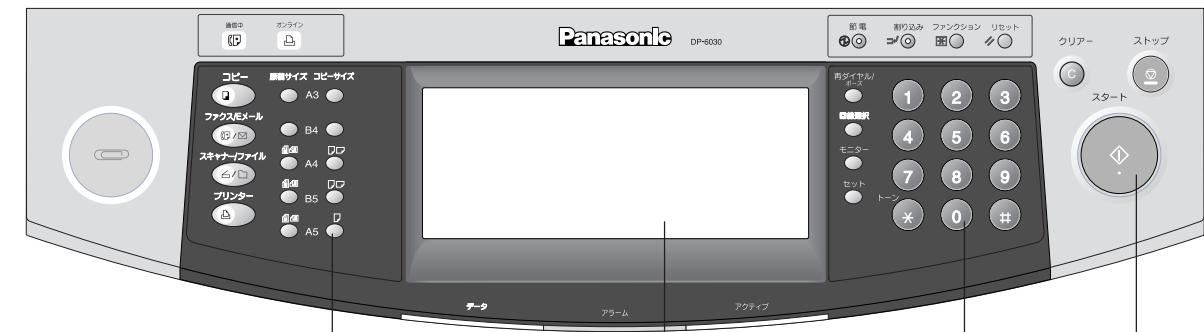
● 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

ブック⇒両面コピー

■ブック原稿を両面コピーしたいとき

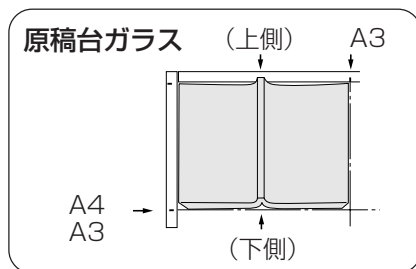
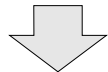


■操作手順



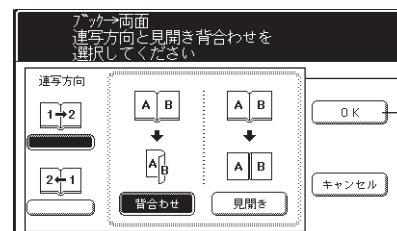
1 2 3 4 5

原稿をセット
・原稿台ガラス (縮小・拡大時)

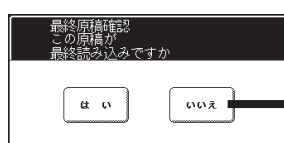


①片面／両面モードを選ぶ
②「ブック⇒両面コピー」を選択する
③コピー形態を指定する
④「OK」を押す

コピー部数 スタート



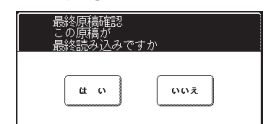
6 次の原稿 (ページ) があるなら「いいえ」を選択するまたは、次の原稿 (ページ) がないなら「はい」を選択する



「いいえ」を選択時のみ

7 「継続中です…」が表示されたら他のページをめくり、セットしスタート

8 次の原稿 (ページ) がないなら「はい」を選択する



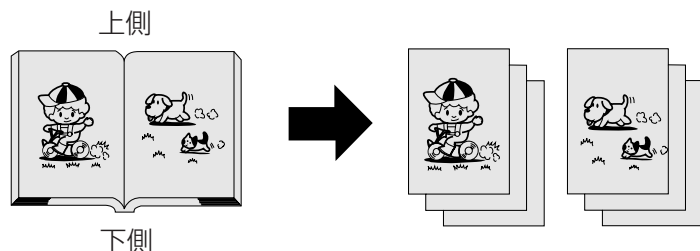
お知らせ

● 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

片面／両面モード

ページ連写コピー

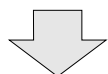
■ブック原稿をページ毎にコピーしたいとき



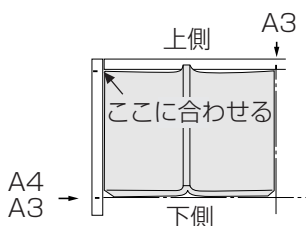
■ 操作手順



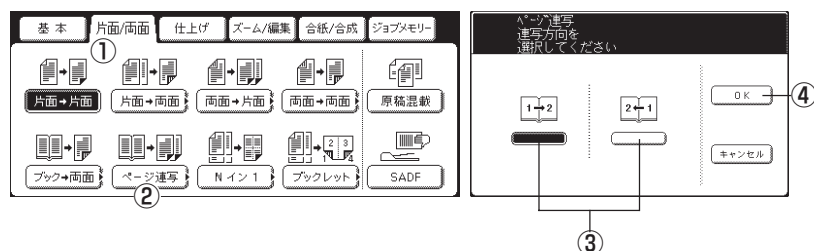
1 原稿をセット
・原稿台ガラス (縮小・拡大時)



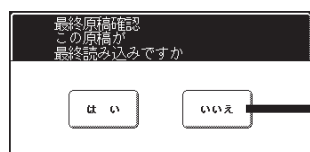
原稿台ガラス 例：A3 原稿



- ① 片面／両面モードを選ぶ
② 「ページ連写」を選択する
③ コピー形態を指定する
④ 「OK」を押す



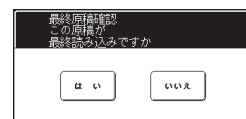
6 次の原稿 (ページ) があるなら「いいえ」を選択するまたは、次の原稿 (ページ) がないなら「はい」を選択する



「いいえ」を選択時のみ

7 「継続中です…」が表示されたら他のページをめくり、セットしスタート

8 次の原稿 (ページ) がないなら「はい」を選択する



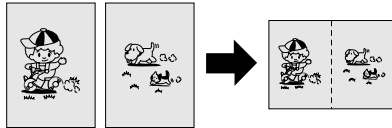
お知らせ

● 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

Nイン1コピー

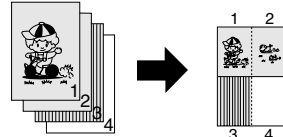
■ 2イン1コピー

2枚の片面原稿を1枚の片面にコピーしたいとき



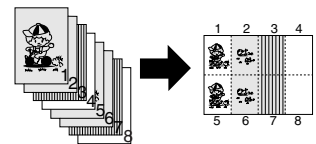
■ 4イン1コピー

4枚の片面原稿を1枚の片面にコピーしたいとき



■ 8イン1コピー

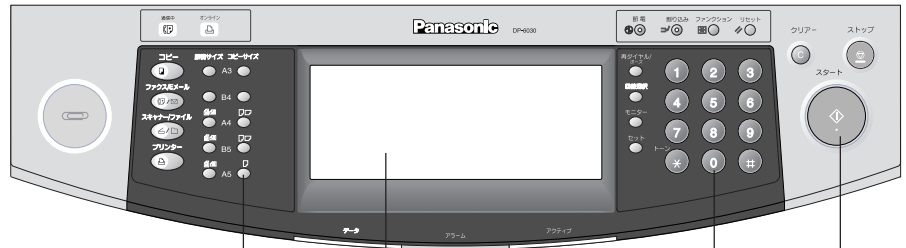
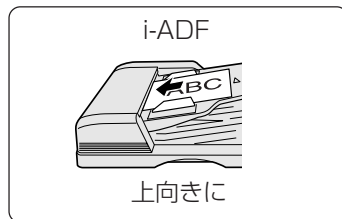
8枚の片面原稿を1枚の片面にコピーしたいとき



■ 両面コピー

4/8/16枚の片面原稿を1枚の両面にコピーしたいとき

■ 操作手順



1

原稿をセット
・i-ADF
(70枚まで)

(2)

コピーサイズ*
(縮小・拡大時)

3

①片面／両面モードを選ぶ
②「Nイン1」を選択し、
③-⑥機能を指定し、「OK」を押す

4

コピー部数

5

スタート



③ Nイン1モードを
選択する

④ 原稿方向を
選択する

⑤ コピーレイアウト
を選択する

⑥ 「OK」を
押す

コピー縮小倍率は自動設定されます。

- 2イン1：71%、4イン1：50%、8イン1：35%、
(例：A4からA4サイズにNイン1コピー時)

* Nイン1を両面コピーで行うとき

お知らせ

- 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

お願い

- * Nイン1コピー時に、原稿用紙サイズとコピー用紙サイズを変えるときは、コピーサイズキーでサイズを変更してください。
(タッチパネルディスプレイ上の給紙カセット選択ボタンで、変更すると正しくNイン1コピーされません。)

片面／両面モード

N イン 1 コピー

■ N イン 1 コピーイメージ一覧

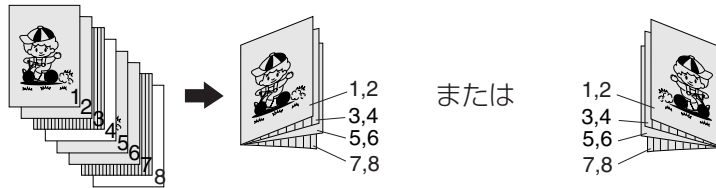
原稿方向と N イン 1 の各モード毎のレイアウト（コピーイメージ）は、下記のいずれかになります。

モード	原稿方向	レイアウト（コピーイメージ）
2 イン 1		
4 イン 1		
8 イン 1		

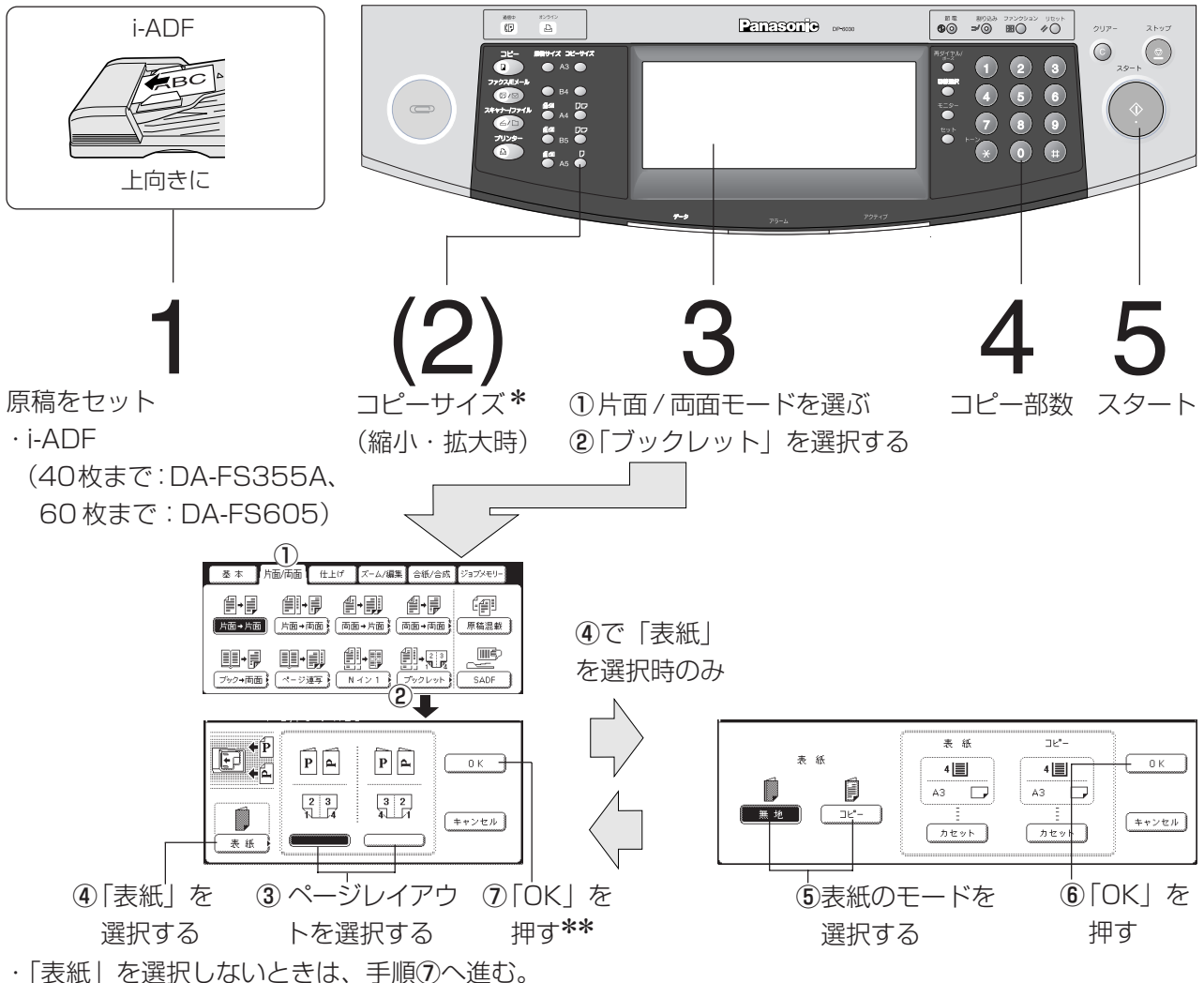
ブックレットコピー

■複数枚原稿（4枚単位）をブック形式で両面コピーしたいとき

・中とじ製本は、オプションの1／2ピンサドルフィニッシャー装着時のみ可能。



■操作手順



お知らせ

* コピーの初期設定値は、100 % (等倍) ですが、100% (等倍) か縮小が選択できます。

** オプションのサドルフィニッシャー装着時は、コピー後、自動的に中とじ製本されます。原稿最大枚数は下記の通りです。

1ピンサドルフィニッシャー (DA-FS355A) : 40枚 (38枚: 表紙に無地選択時)

2ピンサドルフィニッシャー (DA-FS605) : 60枚 (58枚: 表紙に無地選択時)

● ブックレットコピー時の原稿は、A4□、B5□、A5□のみです。

● 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

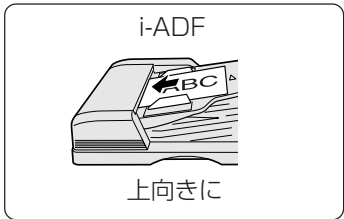
● 両面原稿からのブックレットコピーはできません。

片面／両面モード

原稿混載

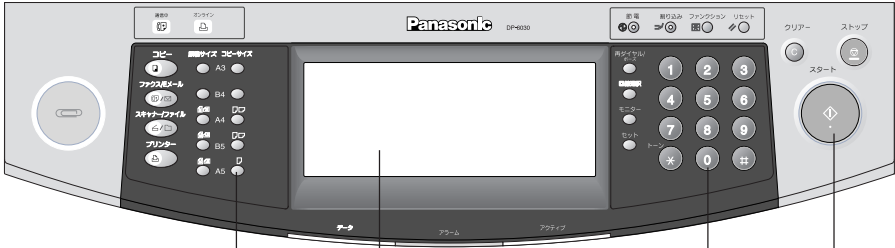
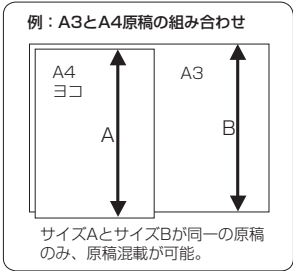
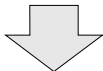
■サイズの異なる原稿（2種）をi-ADFに一度にセットしコピーしたいとき

■操作手順



1

原稿をセット
・i-ADF
(70枚まで)

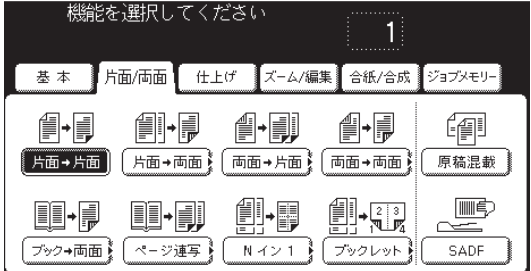
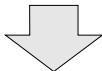


(2)

コピーサイズ
(縮小・拡大時)*
*異なった原稿サイズを同サイズでコピーしたいとき。

3

①片面／両面モードを選ぶ
②「原稿混載」を選択する

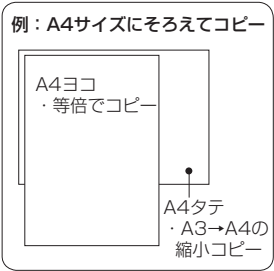
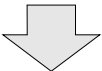


4

コピー部数

5

スタート



(2)

下記の組み合わせの等倍および縮小／拡大コピーができます。
この組み合わせ以外ではできません。

組み合わせ原稿	コピー組み合わせ	
	等倍コピー	等倍と縮小／拡大コピー
A3	A3	A4/A4□、B5/B5□、A5□
A4	A4	A4/A4□、B5/B5□、A5□
B4	B4	A4/A4□、B5/B5□、A5□
B5	B5	A4/A4□、B5/B5□、A5□
A4	A4	A4/A4□、B5/B5□、A5□
A5	A5	A4/A4□、B5/B5□、A5□

お知らせ

● 原稿混載機能は、片面／両面モードとの組み合わせ使用はできません。

SADF モード

- 重ねて給紙しにくい薄い原稿（50g/m²～60g/m²の薄紙など）をi-ADFから連続してコピーしたいとき

■ 操作手順

1 最初の原稿をセット

(2) コピーサイズ (縮小・拡大時)

3 ①片面／両面 モードを選ぶ
②「SADF」を選択する

4 コピー部数

5 スタート

6 最初の原稿が排紙された後、次の原稿を5秒以内にセットする

最終原稿の読み込みが完了したら、「いいえ」を選択する

5秒を過ぎると上図のようにメッセージ表示されます。

お知らせ

- SADF 機能は、両面→片面、両面→両面と組み合わせての使用はできません。コピー動作組み合わせ表を参照ください。(P.66 ページ)
- タッチパネルディスプレイに「SADF」ボタンが表示されないときは、キーオペレーターにご相談のうえ、ファンクション設定モードの「SADF 機能」を“機能あり”にしてください。(P.79 ページ)

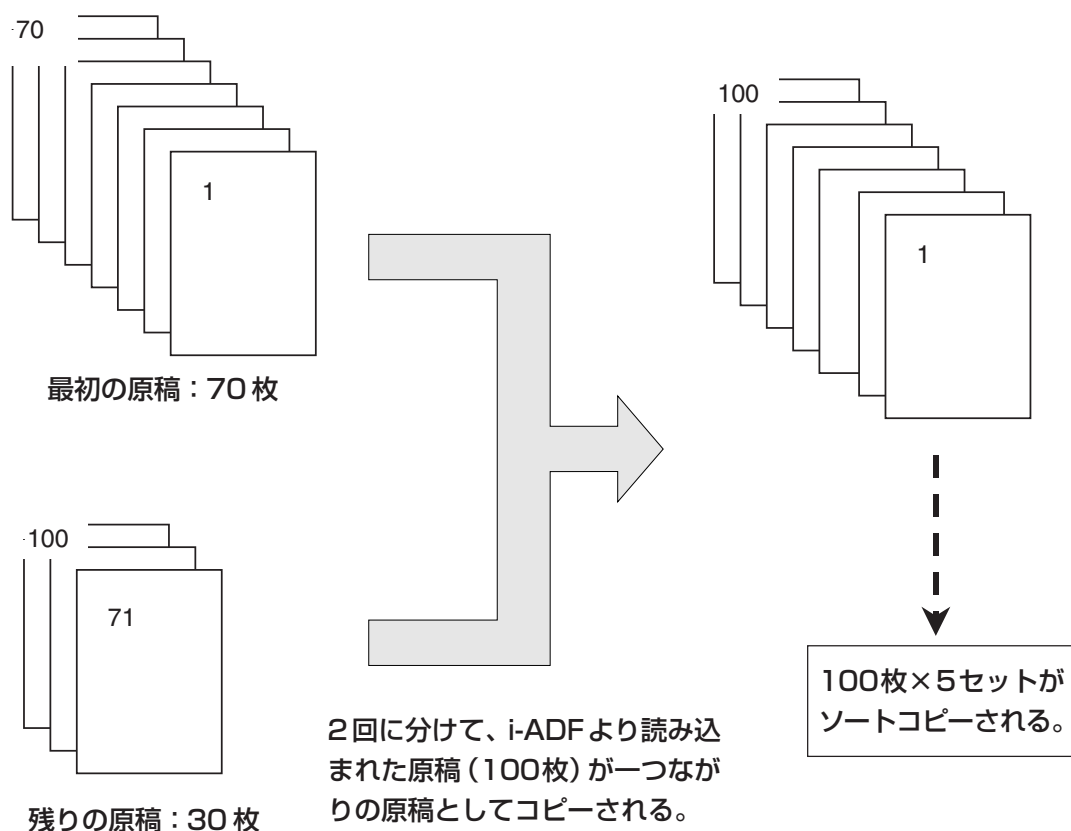
片面／両面モード

SADF モードの便利な使いかた

■ SADF 機能を活用すると i-ADF の原稿給紙上限枚数（70 枚：64g/m²）以上の原稿も連続してコピーすることが可能です。

例：100 枚の原稿を 5 セット、ソートコピーする。

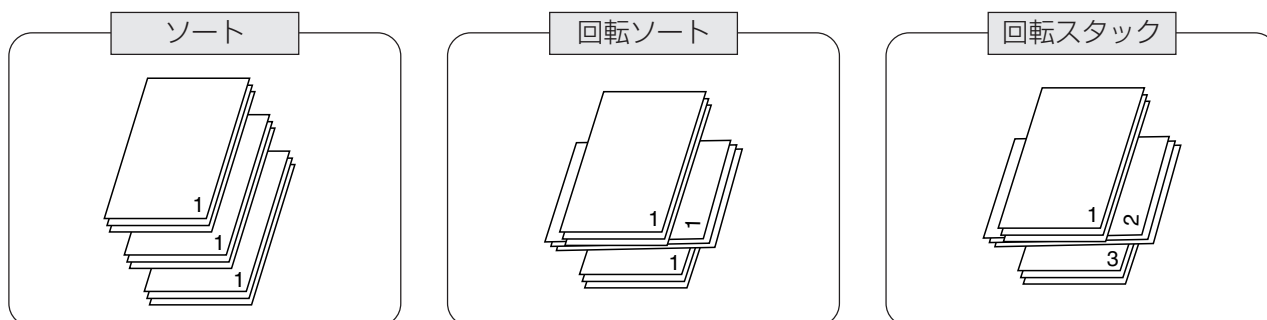
- ① 最初の原稿（70 枚）を i-ADF 原稿台にセットする。
- ② 片面／両面モードを選ぶ。
- ③ 「SADF」を選択する。
- ④ 仕上げモードを選ぶ。
- ⑤ ソートコピーを指定する。
- ⑥ コピー部数（例：5）をセットし、スタートキーを押す。
- ⑦ 最初の原稿の読み込みが終了したら、残りの原稿（30 枚）を i-ADF 原稿台にセットする。
- ⑧ 1 回目の原稿が排紙された後、次の原稿を 5 秒以内にセットする。
 - ・ 5 秒を過ぎると次の原稿の確認メッセージ表示される。
 - このときは、「はい」を押す。
- ⑨ 残りの原稿の読み込みが開始される。
- ⑩ 最終原稿の読み込みが完了したら、「いいえ」を押す。



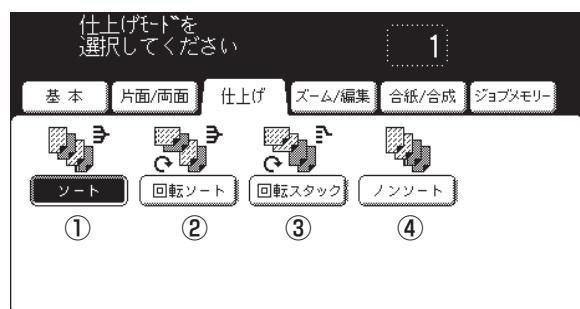
仕上げモード

仕上げモードボタン

■ 複数部のコピーを自動丁合いさせたいとき（オプションのフィニッシャー未装着時）



■ 操作手順



- ① **ソート**
複数部のコピーが自動丁合いされる。
- ② **回転ソート***
複数部のコピーが自動丁合いされ、丁合毎に90度回転してトレイに収納される。
- ③ **回転スタック***
複数部のコピーが原稿毎に90度回転してトレイに収納される。
- ④ **ノンソート**
コピーをそのままトレイに収納する。

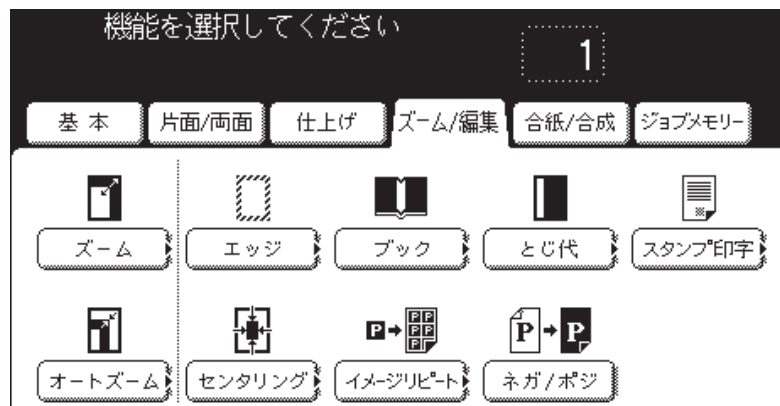
お知らせ

* 回転ソートと回転スタックは、A4/B5サイズのみです。また、タテ・ヨコ両方の用紙がセットされている必要があります。

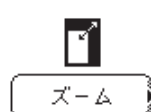
ズーム／編集モード

ズーム／編集モードボタン

■ 初期画面



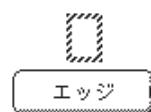
- ボタンを押して希望する機能を選びます。



任意の倍率で縮小・拡大コピーする。
・ 最小25%から最大400%まで1%
きざみで倍率設定が可能。
(45 ページ)



用紙サイズに合わせてコピーする。
(46 ページ)



周囲の汚れをとるための余白を付け
る。
(47 ページ)



コピー中央部の影を白く抜く。
(47 ページ)



上下左右の端にパンチ穴などの余白を
付ける。
(47 ページ)



コピーにページ番号や日付、管理番号
を印字する。
(48-50 ページ)



用紙の中央にコピーする。
(51 ページ)



一つのイメージを並べて1枚の用紙
にコピーする。
(51 ページ)



ネガ／ポジ反転でコピーする。
(51 ページ)

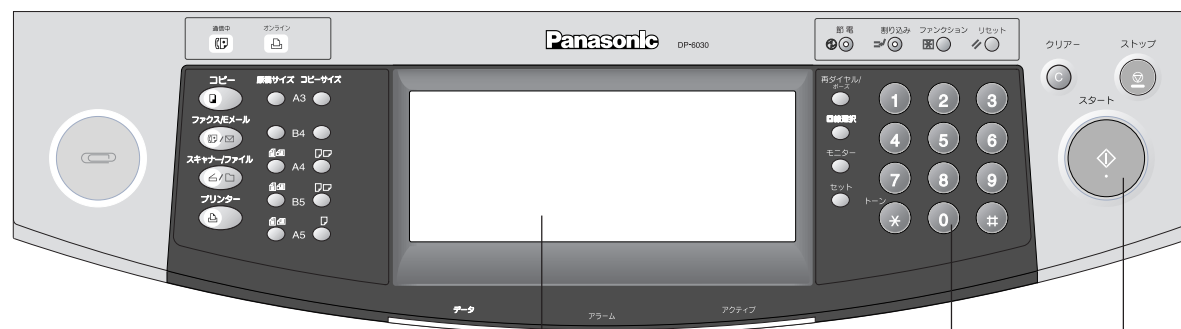
お知らせ

- ズーム／編集モードと他のモードの組み合わせについては、66ページを参照してください。
- ズーム／編集モードを解除するときは、リセットキーを押します。

ズームコピー

■ 任意の倍率で縮小・拡大コピーしたいとき

・ 最小 25% から最大 400% まで 1% きざみで倍率設定が可能。



1

原稿をセット

・ 原稿台ガラスまたは
i-ADF (70 枚まで)

2

ズーム・編集モード

のズームを選ぶ
(44 ページ)

3

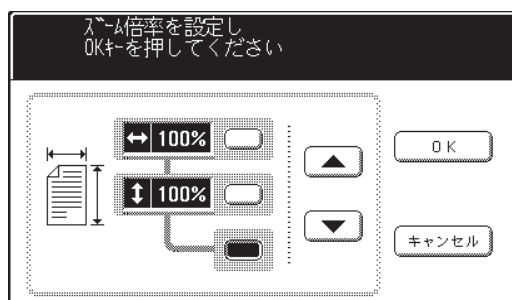
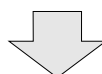
ズーム倍率を選ぶ

4

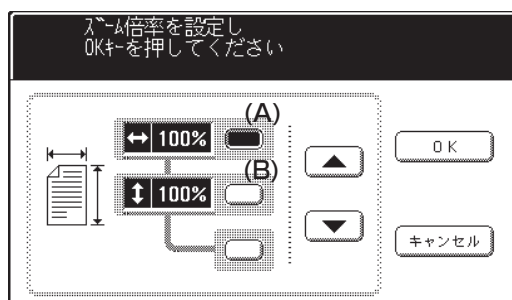
コピー部数

5

スタート



〈用紙の長さと同方向の倍率を同率で設定するとき〉
一番下の ボタンが選択 (自動反転) されていることを確認してから、コピー倍率を▲・▼ボタンまたはテンキーで設定し、「OK」を押す



〈用紙の長さと同方向のコピー倍率を個々に設定するとき〉
長さ (A) ボタンまたは、幅 (B) ボタンを押して▲・▼ボタンまたは、テンキーで倍率を設定し、「OK」を押す

お願い

- ズーム倍率設定後、用紙サイズを変えるときは、「給紙力セット選択」ボタンで変更します。コピーサイズキーで用紙を選択すると設定された倍率が変わってしまいます。

お知らせ

- 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。
- テンキーでズーム倍率を入力するときには、はじめにクリアーキーを押してズーム倍率を一旦 100% にリセットしてください。

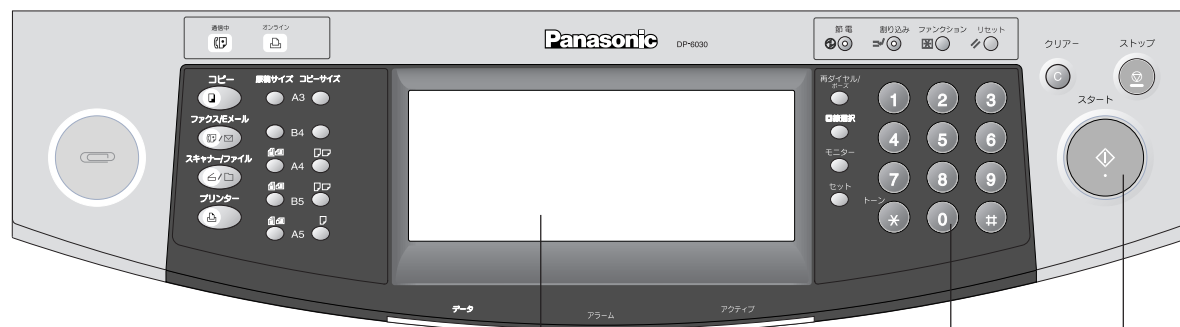
ズーム／編集モード

オートズームコピー

■ 用紙サイズに合わせて自動変倍でコピーしたいとき

コピーする用紙に合わせてコピー倍率が自動的に設定される。

オートズームでは、i-ADFを開けた状態でコピーします。



1

原稿台ガラスに
原稿をセット

2

ズーム・編集モードの
オートズームを選ぶ
(44 ページ)

3

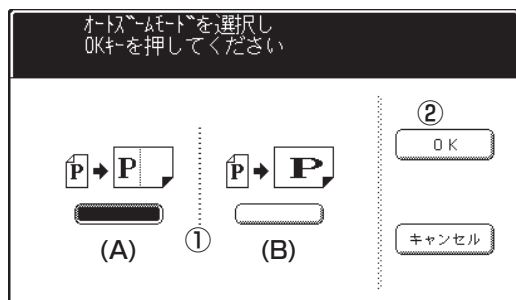
オートズームのモード
と用紙を選ぶ

4

コピー部数

5

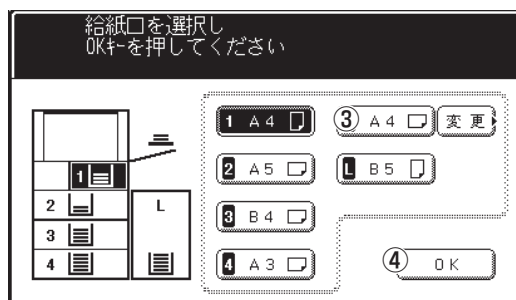
スタート



①用紙の高さか幅(A)または、用紙の高さと幅(B)に
合わせるかを選ぶ。

- ・ 用紙の高さか幅(A)を選択したとき：
高さまたは、幅のいずれかに合うコピー倍率の
うち、小さいコピー倍率が設定されます。
- ・ 用紙の高さと幅 (B)を選択したとき：
用紙の高さ方向と幅方向で個別に、用紙のサイ
ズに合わせてコピー倍率が設定されます。

②「OK」を押す。



③用紙を選ぶ。

④「OK」を押す。

お知らせ

- 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。
- オートズームモードは、スカイショットモード機能 (64 ページ) を併用しコピーします。原稿台ガラスの上または周囲の光の影響を受けると、原稿画像を誤検知することがありますのでご注意ください。また、原稿に黒い外縁があると黒い部分が正しくコピーされない（白く抜ける）ことがあります。

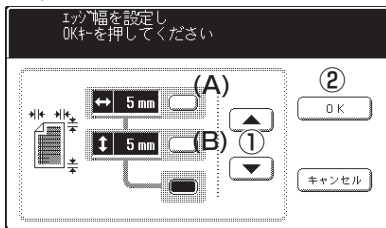
エッジ／ブック／とじ代

■ コピーの周囲／中央／端に余白を付けたいとき



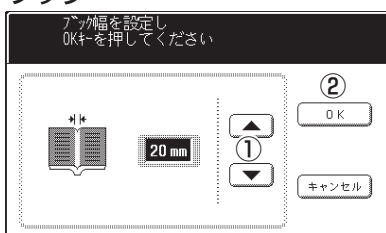
- 1 原稿をセット
・ 原稿台ガラスまたは
i-ADF (70 枚まで)
ブックは、原稿台ガラス
- 2 ズーム・編集
モードを選ぶ
(44 ページ)
- 3 エッジ、ブック
またはとじ代を選ぶ
(44 ページ)
- 4 コピー部数
- 5 スタート

エッジ



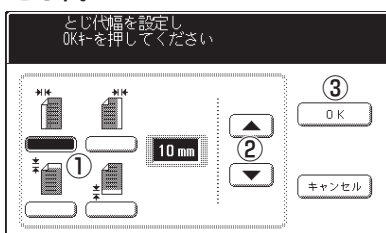
- ① 白抜き幅を設定する。
・ 周囲の白抜き幅を同じにするときは、
▲・▼ボタンで調整し、「OK」を押す。
・ 周囲の白抜き幅を前後、左右で個別に設定するときは、
前後(A)、左右(B)それぞれの選択ボタンを押し、
▲・▼ボタンで白抜き幅を個別に設定する。
- ②「OK」を押す。
* 工場設定値： 5mm

ブック



- ① ▲・▼ボタンで中央の白抜き幅を設定する。
- ②「OK」を押す。
* 工場設定値： 20 mm

とじ代



- ① とじ代の位置を選ぶ。
- ② ▲・▼ボタンで白抜き幅を設定する。
設定された白抜き幅分だけ画像が左右上下にシフトする。 **
- ③「OK」を押す。
* 工場設定値： 10 mm

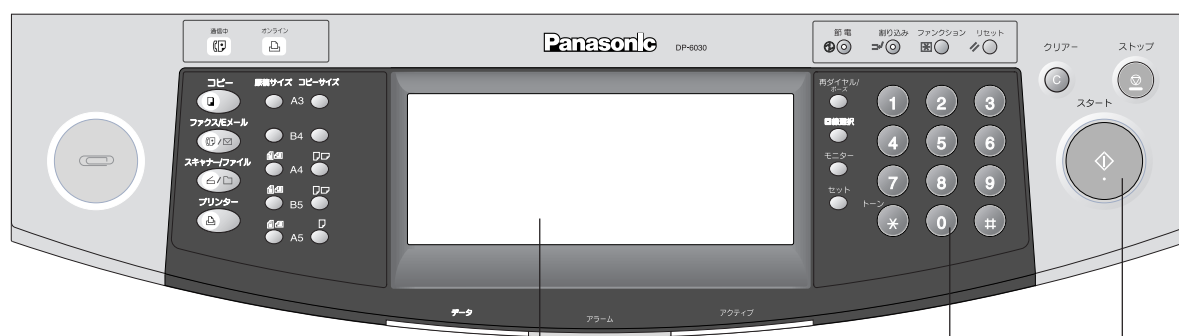
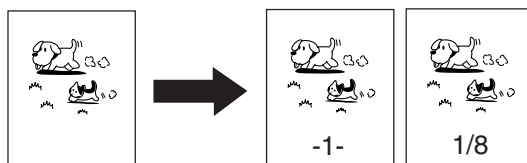
お知らせ

- * 初期設定値は、ファンクション設定モード機能により変えることができます。(69 ページ)
- ** 画像が欠けるときは、ファンクション設定モードでとじ代縮小「あり」に設定 (69 ページ) するか、ズームコピーで縮小コピーしてください。
- 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

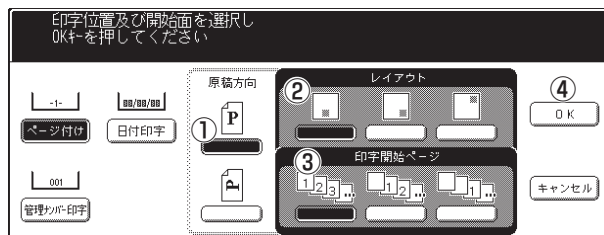
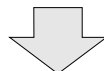
ズーム／編集モード

スタンプ印字（ページ付け）

■ コピーにページ番号を印字したいとき



- 1 原稿をセット
・i-ADF
(70 枚まで)
- 2 ズーム・編集モード
を選ぶ
(44 ページ)
- 3 スタンプ印字の
「ページ付け」を選ぶ*
- 4 コピー部数
- 5 スタート



- ① 原稿方向を選ぶ。
- ② ページ番号の印字位置を選ぶ。
- ③ 印字を開始するページを選ぶ。*
- ・1、2、または、3 枚目から開始
できます。
- ④「OK」を押す。

お知らせ

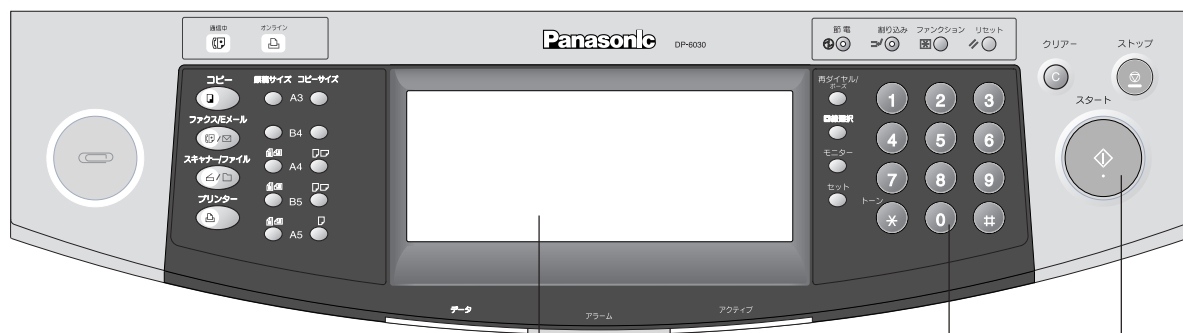
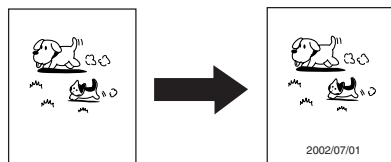
* ページ印字形式は、2 種類あります。(-n-, n/m) ファンクション設定モードで選択できます。(70 ページ)

● 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

ズーム／編集モード

スタンプ印字（日付印字）

■ コピーに日付を印字したいとき



1

原稿をセット
・i-ADF
(70 枚まで)

2

ズーム・編集モード
を選ぶ
(44 ページ)

3

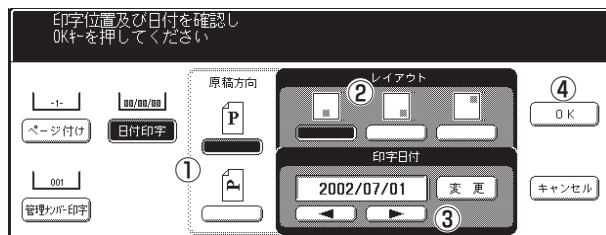
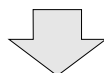
スタンプ印字の
「日付印字」を選ぶ

4

コピー部数

5

スタート



- ① 原稿方向を選ぶ。
- ② 日付の印字位置を選ぶ。
- ③ 必要に応じ、印字する日付を設定する。
「変更」を押し、テンキーと で
入力する。
- ④ 「OK」を押す。

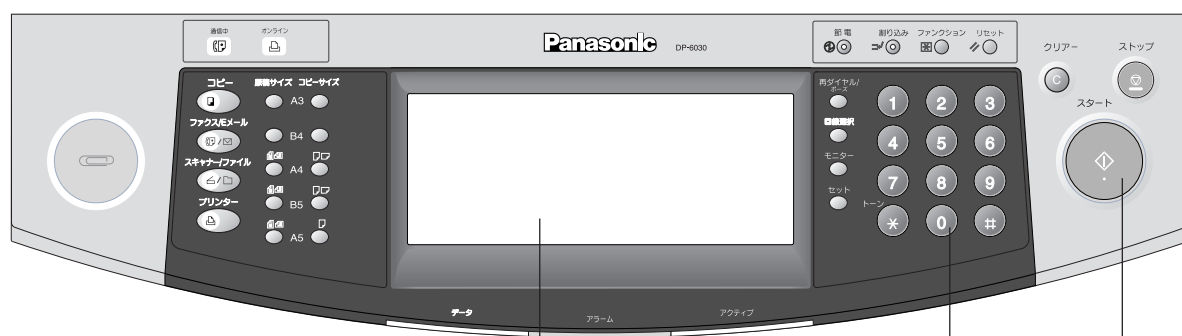
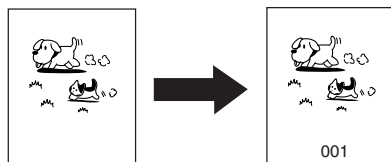
お知らせ

- 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

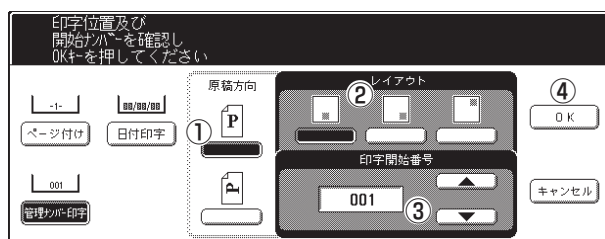
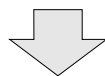
ズーム／編集モード

スタンプ印字（管理ナンバー印字）

■ コピーに管理番号を印字したいとき



- 1 原稿をセット
・i-ADF
(70 枚まで)
- 2 ズーム・編集モード
を選ぶ
(44 ページ)
- 3 スタンプ印字
「管理ナンバー印字」を
選ぶ (001 ～ 999)
- 4 コピー部数
- 5 スタート
・ソートモード
でコピーされ
ます。



- ① 原稿方向を選ぶ。
- ② 管理番号のレイアウトを選ぶ。
- ③ 管理番号*を選ぶ。
管理番号の開始番号を「▲・▼」ボタンま
たは、テンキーで設定する。
- ④「OK」を押す。

* 複数枚コピー時は、指定した番号より連番で
印字されます。

お知らせ

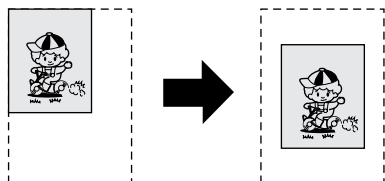
- 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

ズーム／編集モード

センタリング／イメージリピート／ネガ／ポジコピー

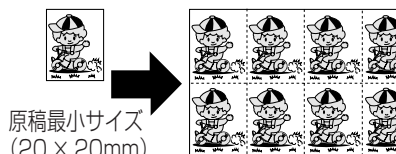
■ センタリング

用紙の中央にコピーしたいとき



■ イメージリピート

一つのイメージを並べて1枚の用紙にコピーしたいとき



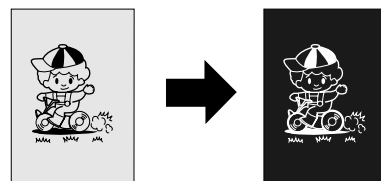
原稿最小サイズ
(20 × 20mm)

ミシン目

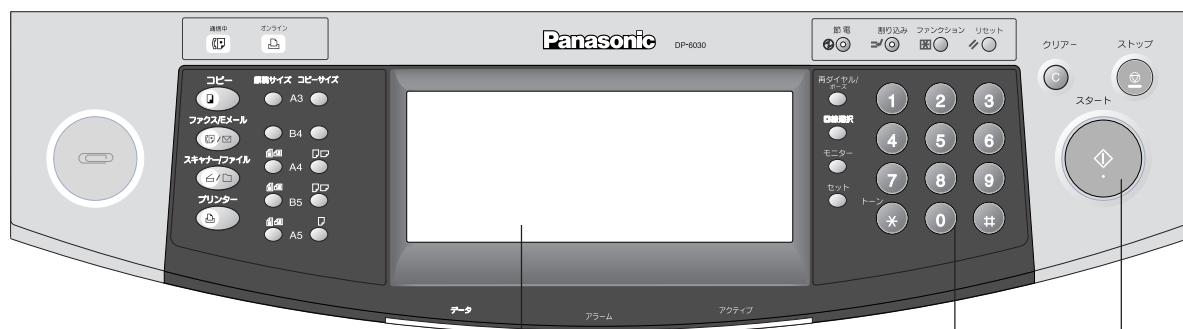
- ミシン目の有無は、ファンクション設定で選択可能。
(70 ページ)

■ ネガ／ポジ

ネガ／ポジ反転でコピーしたいとき



■ 操作手順

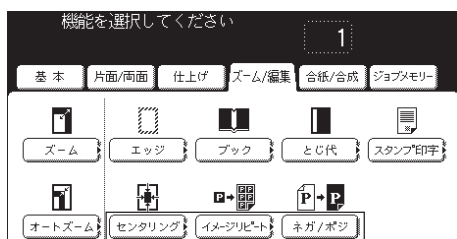


1 2 3 4 5 6

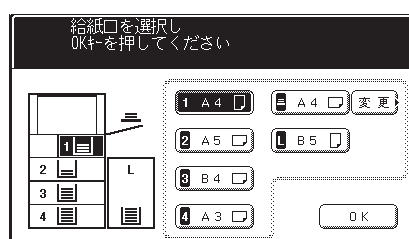
- 原稿をセット*
・原稿台ガラス
または i-ADF
(70 枚まで)
- ズーム・編集
モードを選ぶ
(44 ページ)
- センタリング、
イメージリピート
またはネガ／ポジ
を選ぶ
- 給紙カセットを
選択し「OK」を
押す
(センタリング、イメージリピートのみ)
- コピー部数
- スタート

* センタリング、イメージリピート時は原稿を原稿台ガラスにセットし、i-ADFを開けたままでコピーする。

3



4



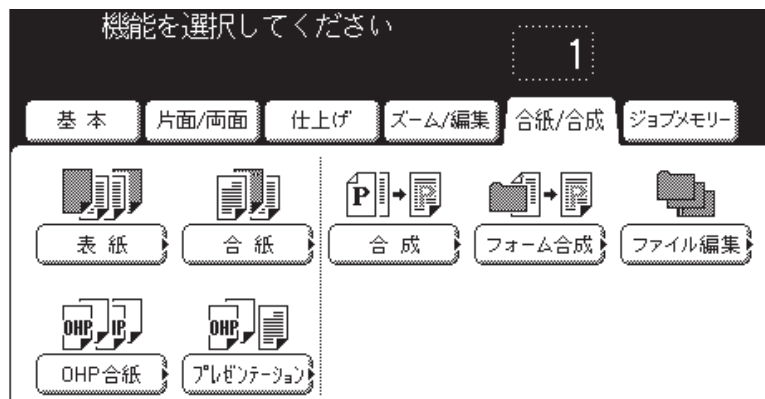
お願い

- センタリング、イメージリピートモード時は i-ADF を開けた状態でコピーします。センタリング・イメージリピートモードを選択する前に i-ADF の原稿を取り除いてください。
- センタリング、イメージリピートモードは、原稿台ガラスの上または周囲の光の影響を受けると、原稿画像を誤検知することがありますのでご注意ください。
また、原稿に黒い外縁があると黒い部分が正しくコピーされない(白く抜ける)ことがあります。

合紙／合成モード

合紙／合成モード選択タブ

■ 初期画面



- ボタンを押して希望する機能を選びます。



コピーに表紙を付ける。

(☞ 53 ページ)

表紙



コピーの間に色紙などの合紙を挿入する。

(無地またはカラーペーパーなどを仕切りや中トビラなどとして挿入)

(☞ 54 ページ)

合紙



コピーされた OHP フィルムの間に合紙を挿入する。

(☞ 55 ページ)

OHP合紙



OHP フィルムと別に普通紙に同時コピーする。

(☞ 56 ページ)

プレゼンテーション



1 ページ目の原稿を2枚目以降の原稿に重ねてコピーする。

(☞ 57 ページ)

合成



合成コピーするためのイメージを登録／タイトルの編集／消去する。

(☞ 58 ページ)

ファイル編集



登録されたイメージを重ねてコピーする。

(☞ 59 ページ)

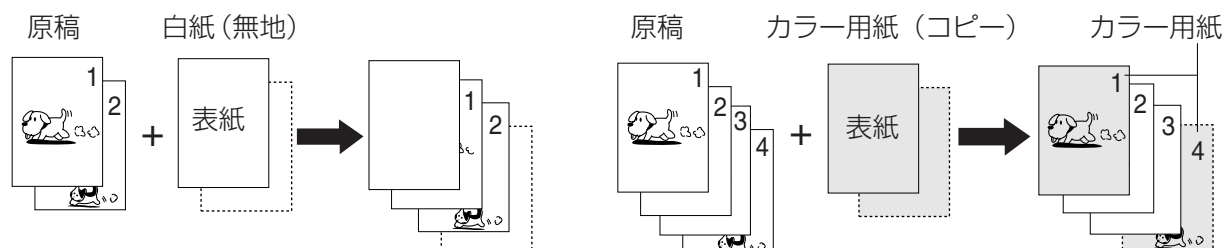
フォーム合成

お知らせ

- 合紙／合成モードを解除するときは、リセットキーを押します。
- 合紙／合成モードの全機能は、i-ADFを使用します。原稿台ガラスからのコピーはできません。

表紙

■ コピーに表紙（裏表紙）を付けたいとき （無地またはコピーで）



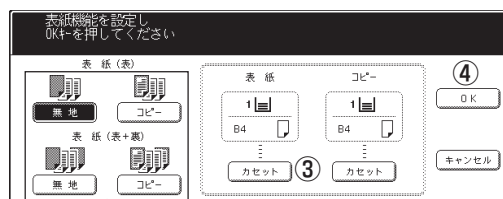
■ 操作手順



3



①「表紙」を選択する。



- ②表紙（表）または表紙（表＋裏）の無地またはコピーを選ぶ。
③必要に応じて、給紙カセットを選ぶ。
④「OK」を押す。

お知らせ

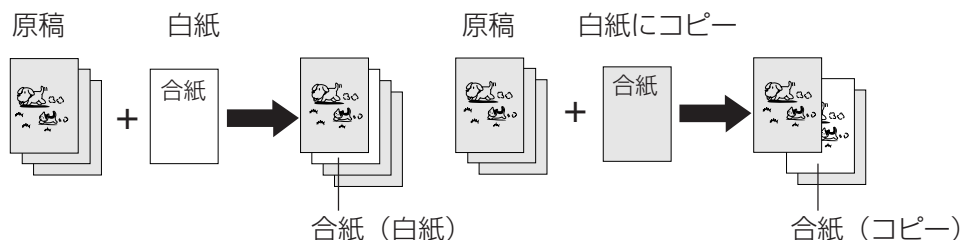
- 用紙のサイズ・方向は、「表紙」と「コピー」で同じになります。

合紙／合成モード

合紙

■ コピーの間に色紙などの合紙を挿入したいとき

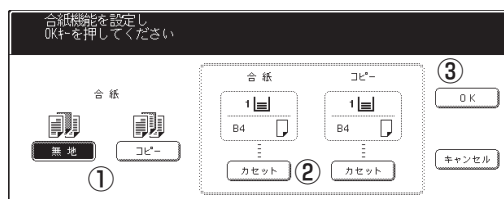
(無地、カラーペーパー、コピーなどで)



■ 操作手順

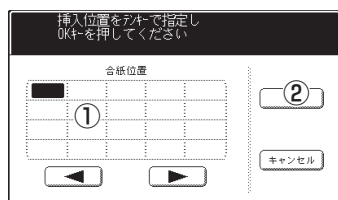


3



- ① 無地／コピーを選ぶ。
- ② 必要に応じて、給紙カセットを選ぶ。
- ③ 「OK」を押す。

4



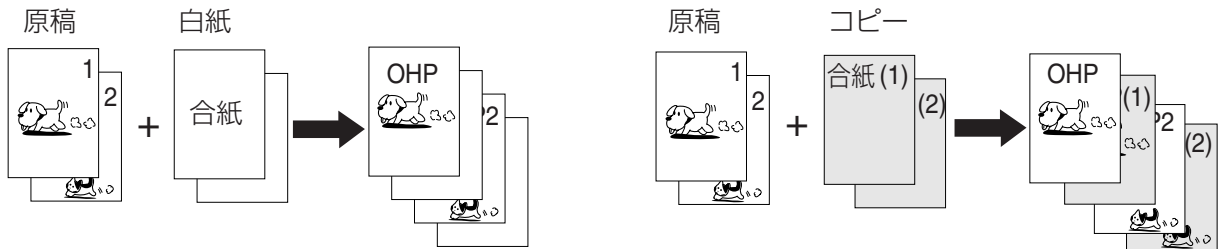
- ① 合紙を入れる位置をテンキーで入力する (最大 20 カ所)
 - ・ 無地を挿入するときの合紙位置は、指定した原稿のページ番号の 1 つ前となります。
 - ・ 複数個所に合紙を挿入するときは、カーソルボタンで入力位置をずらして位置を指定する。
- ② 「OK」を押す。

お知らせ

- 用紙のサイズ・方向は、「合紙」と「コピー」で同じになります。

OHP 合紙

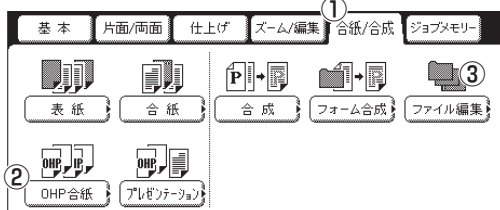
- コピーされた OHP フィルムの間に合紙を挿入したいとき
(無地またはコピー)



■ 操作手順

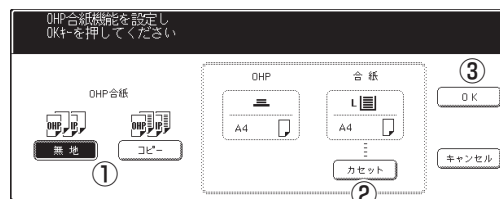


3



- ① 合紙／合成モードを選ぶ。
②「OHP 合紙」を選択する。

4



- ① 無地／コピーを選ぶ。
② 必要に応じて、給紙カセットを選ぶ。
③「OK」を押す。

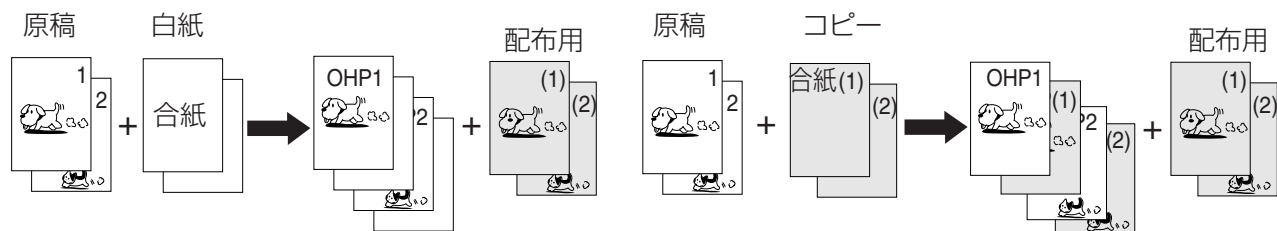
お知らせ

- 用紙のサイズ・方向は、「合紙」と「コピー」で同じになります。
- OHP フィルムは、手差しトレイのみ使用可能です。
- OHP フィルムは「3MPP2500」／住友スリーエム社製を推奨します。

合紙／合成モード

プレゼンテーション

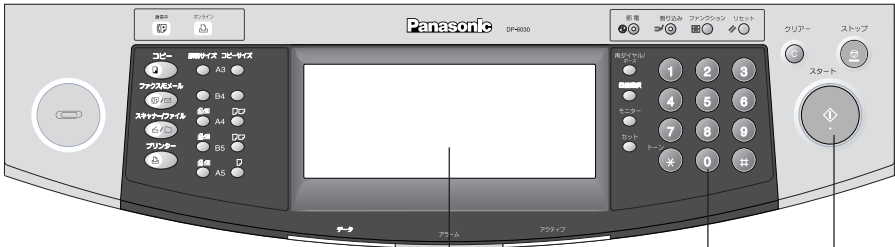
■ OHP フィルムと別に普通紙に同時コピーしたいとき



■ 操作手順



i-ADF
上向きに



1

OHP をセット
(手差しトレイへ)
(21 ページ)

2

原稿をセット
・ i-ADF
(70 枚まで)

3

① 合紙／合成モード
を選ぶ
② 「プレゼンテーショ
ン」 を選択する

4

プレゼンテーショ
ン機能を設定する

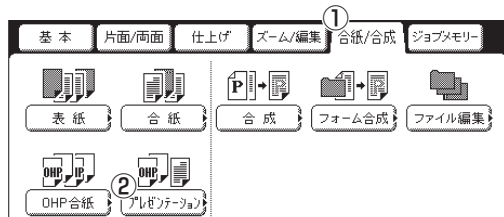
5

コピー部数
(配布用)

6

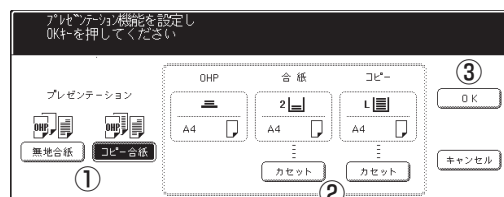
スタート

3



- ① 合紙／合成モードを選ぶ。
② 「プレゼンテーション」を選択する。

4



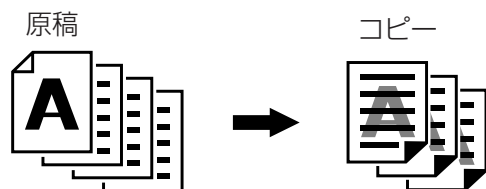
- ① 無地合紙／コピー合紙を選ぶ。
② 必要に応じて、給紙カセットを選ぶ。
③ 「OK」を押す。

お知らせ

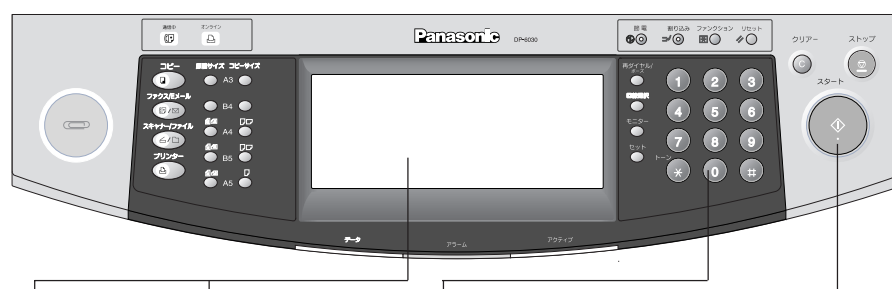
- 用紙のサイズ・方向は、「合紙」と「コピー」で同じになります。
- OHP フィルムは、手差しトレイのみ使用可能です。
- OHP フィルムは「3MPP2500」／住友スリーエム社製を推奨します。

合成

■ 1 枚目の原稿を 2 枚目以降の原稿に重ねてコピーしたいとき



■ 操作手順



- 1 原稿をセット
・原稿台ガラス
または i-ADF
(70 枚まで)
- 2 合紙／合成
モードを選ぶ
(52
ページ)
- 3 合成機能を選び、
透かしの濃度を
調整する
- 4 コピー部数
- 5 スタート
- 6 イメージ
保存確認
- 7 原稿台ガラス
からコピー時

3

① 合成用イメージの濃さを「うすく」・「こく」ボタンで調整する。

② 「OK」を押す。

6

① イメージを保存しないとき、「いいえ」を選択する。

② イメージを保存するとき、「はい」を選択する。

- ① 次の原稿があるなら「はい」を選択する。
- ② 「継続中です…」が表示されたら次の原稿をセットしスタートを押す。
- ③ 次の原稿がないなら「いいえ」を選択する。

お願い

- 合成用に保存されたイメージは、電源スイッチ（本機左側面）やメイン電源スイッチ（本機背面）を切ると消去されてしまいます。（オプションのハードディスクユニット（DA-HD60）を未装着時）

お知らせ

- 合成用のイメージとして保存できるのは、A4 サイズのみです。
- 新しいイメージは、保存されているイメージに上書き保存されます。
- 保存されているイメージは、ファイル編集モードで消去することができます。（ 58 ページ）
- 1 枚目の原稿（合成元）には、コピー機能（N イン 1、ズーム他）を設定しても反映されないものがあります。（ 66 ページ）

合紙／合成モード

ファイル編集

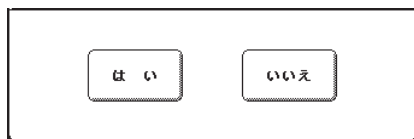
■ 合成コピーするためのイメージを登録／タイトル編集／消去したいとき

登録	消去	タイトル編集
新しいイメージの追加	保存したイメージの削除	イメージタイトルの変更

■ 操作手順



(ハードディスク未装着時の画面例)



・ 消去確認の画面のみ表示

(ハードディスク装着時の画面例)



イメージタイトルボタン

登録*	消去	タイトル編集
① イメージタイトルボタン（5 個の内、1 つ）を選択し、「登録」を押す。 ② 登録する原稿濃度をセットする。 （コピー濃度調整ボタンで） ③ スタートキーを押す。 ④ 「はい」を選択する。 ⑤ イメージタイトルを入力する。	① イメージを選択する。 ② 「消去」を押す。 ③ 「OK」を押す。 ** イメージタイトルの入力・変更入力のしかた ネットワークスキャナー編の文字入力のしかた〈英字入力用画面〉を参照し、入力してください。(108-109 ページ)	① イメージを選択する。 ② 「タイトル編集」を押す。 ③ イメージタイトルを変更入力する。 新しいタイトルを入力する。 ** ④ 「OK」を押す。

* 登録保存やタイトル編集できるイメージは、最大5 個までです。（オプションのハードディスクユニット装着時のみ有効）
選択されたファイル名ボタンに既にイメージが登録されていたときは、新しく登録したイメージに上書きされます。

お知らせ

- 保存されたイメージを選択できるのは、オプションのハードディスクユニット（DA-HD60）を装着しているときのみです。

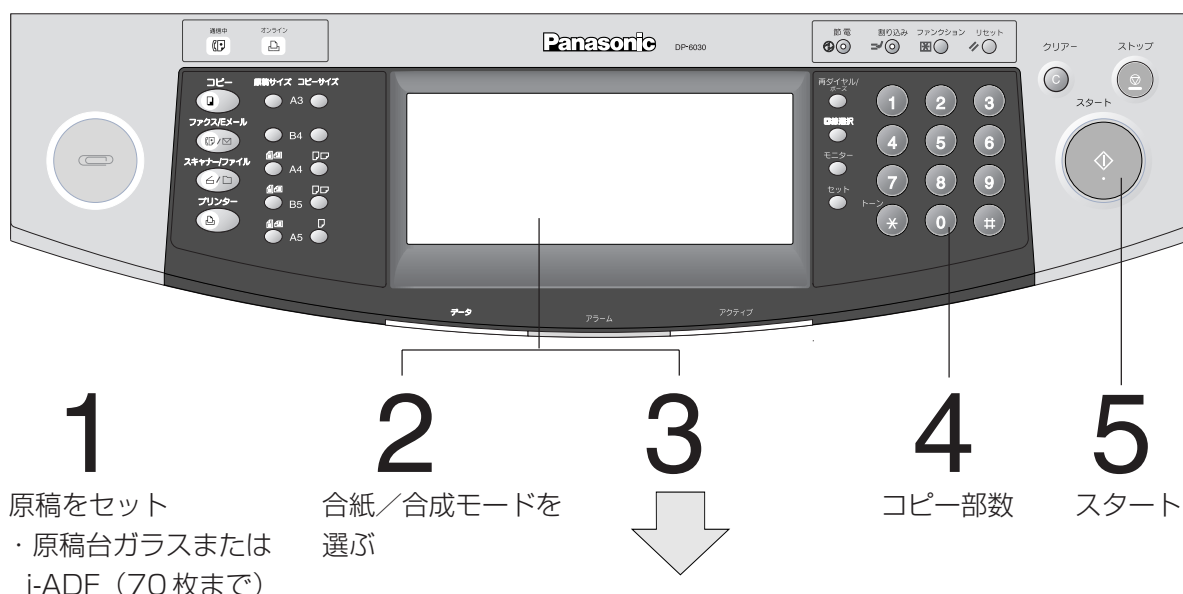
フォーム合成

■登録されたイメージを重ねてコピーしたいとき

保存イメージ



■操作手順

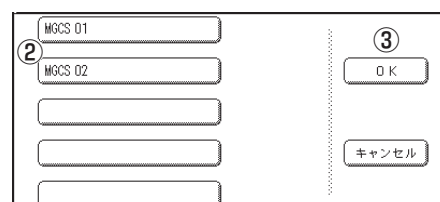
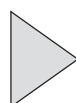
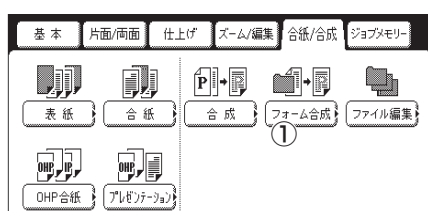


3

①「フォーム合成」を選択する。

②合成したいイメージを選択する。

③「OK」を押す。



6

原稿台ガラスからコピー時のみ：

- ① 次の原稿があるなら「はい」を選択する。
- ② 「継続中です…」が表示されたら次の原稿をセットしスタート
- ③ 次の原稿がないなら「いいえ」を選択する。

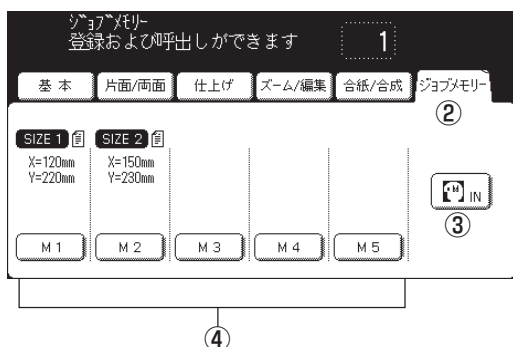
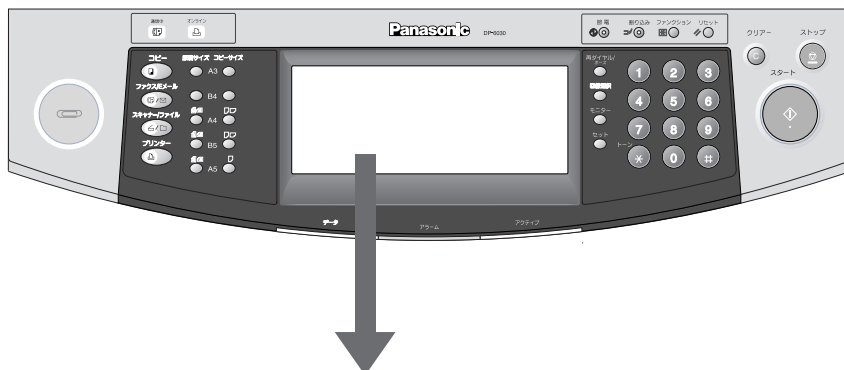
お知らせ

- 保存されたイメージを選択できるのは、オプションのハードディスクユニット (DA-HD60) を装着しているときのみです。ハードディスクの装着がないときは、1 イメージのみで一覧表示はされません。
- イメージが前もって保存されていないときは、フォーム合成コピーができません。
- 合成用のイメージには、コピー機能 (N イン1、ズーム他) で反映されないものがあります。(P.66 ページ)

ジョブメモリーモード

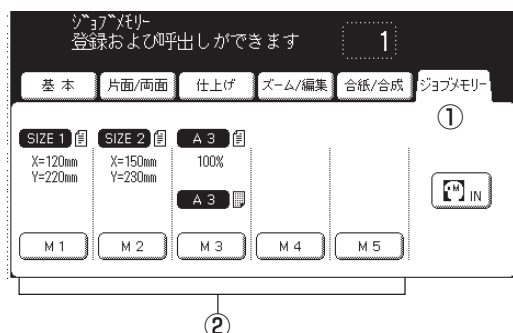
■ 設定したコピーモードを本体に記憶させたいとき（最大5種類）

使用頻度の高い複雑なコピーモードを記憶させておくると便利です。



ジョブの記憶のさせかた

- ① 記憶させるコピーモードを設定する。
- ② ジョブメモリーモードにする。
- ③ 「メモリー入力」を押す。（ IN）
- ④ 「M1」、「M2」、「M3」、「M4」または「M5」を選択する。
 - ・ 登録したコピージョブが上記ボタンの上側に表示されます。



記憶ジョブを呼び出しコピーする

- ① ジョブメモリーモードにする。
- ② 「M1」、「M2」、「M3」、「M4」または「M5」を選択する。
- ③ スタートキーを押す。

お知らせ

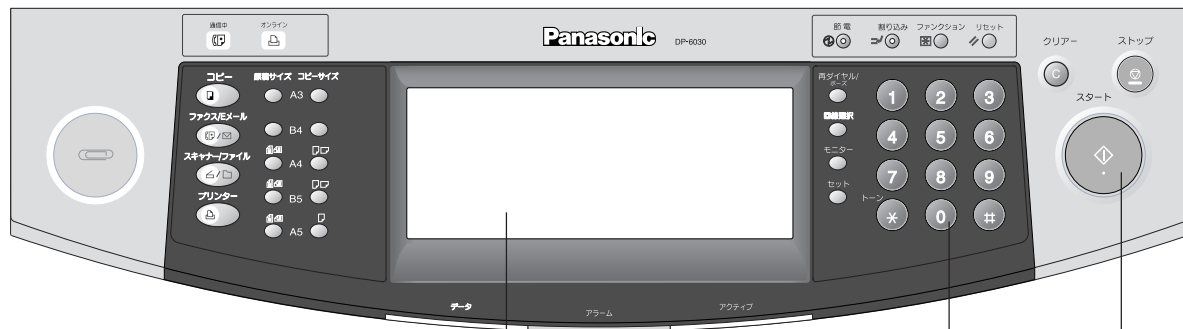
- 記憶させたコピーモードは、電源スイッチを切っても保存されます。
- 新たにモードを設定すると、新しいモードが前のモードに上書きされ、記憶されます。
- 「M1」および「M2」は、ファンクション設定モードのコピー機能「No. 07 伝票E-ド切り替え」を「On」（ 69ページ）としているとき、または、「M5」は、ファンクション設定モードのコピー機能「No. 19 ダブルスカイショット」を「あり」（ 70ページ）としているときは、別ジョブの記憶はできません。

さらに便利な機能

コンカレントコピー

■ コピー中に次のコピー原稿を読み込ませたいとき

本機能をご使用になるときは、オプションのハードディスクユニット（DA-HD60）が必要です。
コピースタートし、原稿の読み込みが完了した時点で、次のコピーが予約できます。



1

原稿をセット
・ 原稿台ガラスまたは
i-ADF（70 枚まで）

2

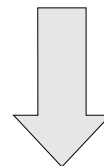
コピー機能を設定する
(20 ~ 65 ページ)

3

コピー部数

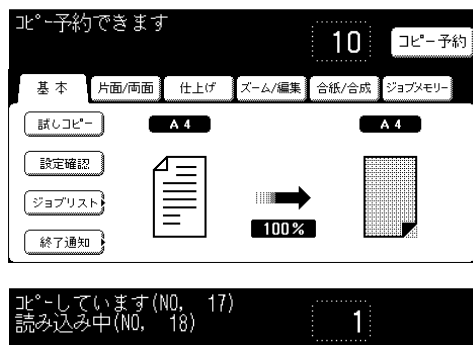
4

スタート



5

次のコピー予約



- ① 原稿台ガラス時：
「コピー予約」を押し、次の原稿をセットする。
i-ADF 時：
次の原稿をセットする。

- ② コピー機能を設定し、スタートキーを押す。
・ 次のコピー原稿の読み込みが開始されます。

お知らせ

- コピー待ちのジョブリストは、ジョブリスト機能にて確認できます。
(31 ページ)
- コピーの終了通知を終了通知機能にて、ご自分のパソコンで確認できます。
(32 ページ)

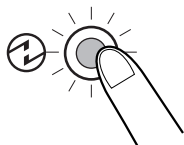
さらに便利な機能

節電／割り込み

節電キー 割り込みキー



節電



■ コピー機を長時間使用しないときに、消費電力を節約できる機能です。

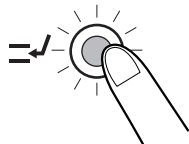
低電力モード

- ① 低電力モードへの入りかた
節電キーを押す。
またはコピー後 15 分経過すると自動的に(DP-4530/6030 のみ)低電力モードとなります。
キーのランプが点滅します。
- ② 低電力モードの解除のしかた
節電キーを押す。または、i-ADF へ原稿をセットします。

スリープ／シャットダウンモード*

- ① コピー後 90 分 (DP-4530/6030) / 15 分 (DP-3530) 経過すると自動的にスリープ／シャットダウンモードとなります。
キーのランプが点灯します。
- ② 解除するときは、節電キーを押します。

割り込み



割り込みモード

- コピー中に、割り込んで他のコピーをしたいとき
- ① 割り込みキーを押す。
キーのランプが点滅します。
 - ② キーのランプが点灯に変わったら、割り込みのコピーを行います。
 - ③ 割り込みキーを再度押す。
もとのコピー状態に戻り、スタートキーを押すとコピーを再開します。

お知らせ

- 節電モード、スリープ／シャットダウンモードに移行する時間は、変更することができません。キーオペレーターにご相談ください。(74 ページ)
- スリープモードとシャットダウンモードは、どちらかを切り替えて使用します。キーオペレーターにご相談ください。(77 ページ)

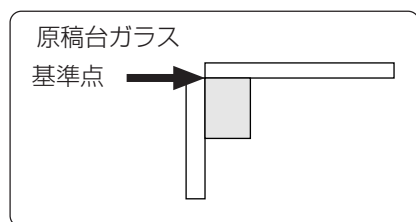
モード	消費電力	レディまでの復帰時間
通常待機時	約 215 W (DP-3530) 約 250 W (DP-4530) 約 310 W (DP-6030)	0 秒
低電力モード時	約 125 W (DP-3530) 約 155 W (DP-4530) 約 155 W (DP-6030)	最小 30 秒 最小 45 秒 最小 45 秒
スリープモード時	約 20 W	120 秒 (DP-6030/4530) 30 秒 (DP-3530)
シャットダウンモード時	約 4 W	120 秒 (DP-6030/4530) 30 秒 (DP-3530)

* ウィークリータイマー機能が設定されているときは、スリープ／シャットダウンモード機能が動作しません。

* 消費電力はヒータースイッチ「OFF」時の値です。

■ダブルスカイショットモード

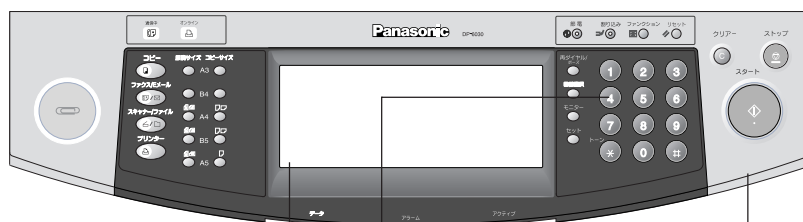
両面原稿（A5 サイズ以下）を片面ずつ読み取り、片面 1 枚に並べてコピーしたいとき



1・6

原稿の表面
をセット

原稿の裏面
をセット



2

ダブルスカイショット
モードを選択

3

コピー部数

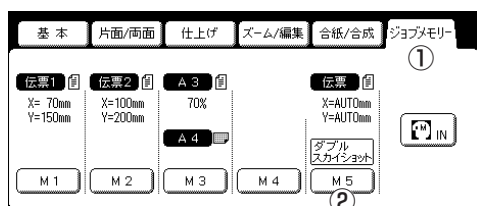
4・7

スタート

5・8

次の原稿
有り・無しを選択

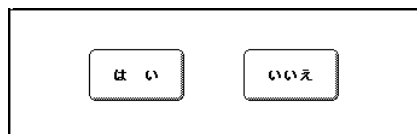
2



ダブルスカイショットモードを選択する

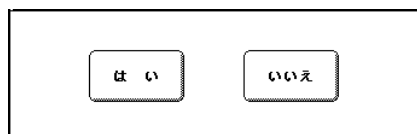
- ①「ジョブメモリー」タブを選択する。
- ②「M5」を選択する。

5



「はい」を選択する

8



「いいえ」を選択する

- ・ 次の両面原稿を続けてコピーしたいときは、「はい」を選択し、手順 1 と 5～8 を繰り返す。

お知らせ

i-ADFを開けたまま、または、閉じた状態のどちらでもコピーできます。開けたままでコピーすると、下記のような現象が出ることがあります。そのときは、i-ADFを閉じてコピーしてください。

- 原稿台ガラス上が周囲の光の影響を受けると、原稿位置を誤検知することがあります。
- 黒い外縁（白い縁がない）がある原稿は、黒い部分を正しくコピーしない（白く抜ける）ことがあります。

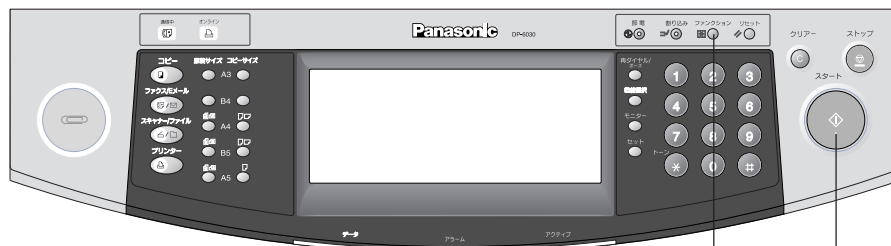
さらに便利な機能

スカイショットモード

■ i-ADF を開けたままコピーしたいとき

i-ADFを開けたままコピーしてもコピーの周囲が黒く汚れないスカイショットモード機能がご使用になれます。

■ スカイショットモード

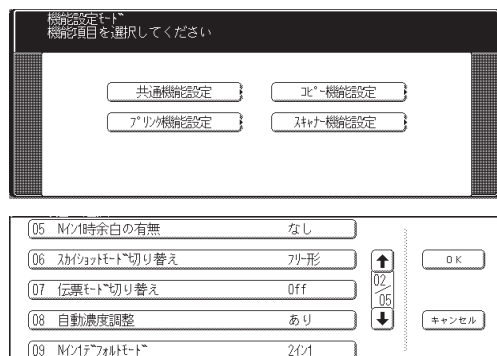


1
原稿台ガラスに原稿をセット
(i-ADFを開けたまま)

(2)
スカイショットモードを
指定する

3
スタート

スカイショットモードは2種類指定できます。(または)
初期設定は、スカイショットモード機能「フリ形」です。
下記の手順でモードを設定してください。



- ① ファンクションキーを押す。
- ② 「06 機能設定」を選択する。
- ③ ↓ボタンで 02/05 画面を表示する。
- ④ 「06 スカイショットモード切り替え」を選択する。
- ⑤ スカイショットモードの機能を選び、「OK」を押す。

「06 スカイショットモード切り替え」

なし

フリ形：置いた原稿の状態のままでコピー

矩形傾補：平行に修正しコピー

(補正角度：5 度以内*)

- ⑥ ファンクションキーを押す。

お知らせ

* 原稿の傾きが5度を超えると、傾斜が補正されないでコピーされるか、コピー画像の一部が歪むことがあります。

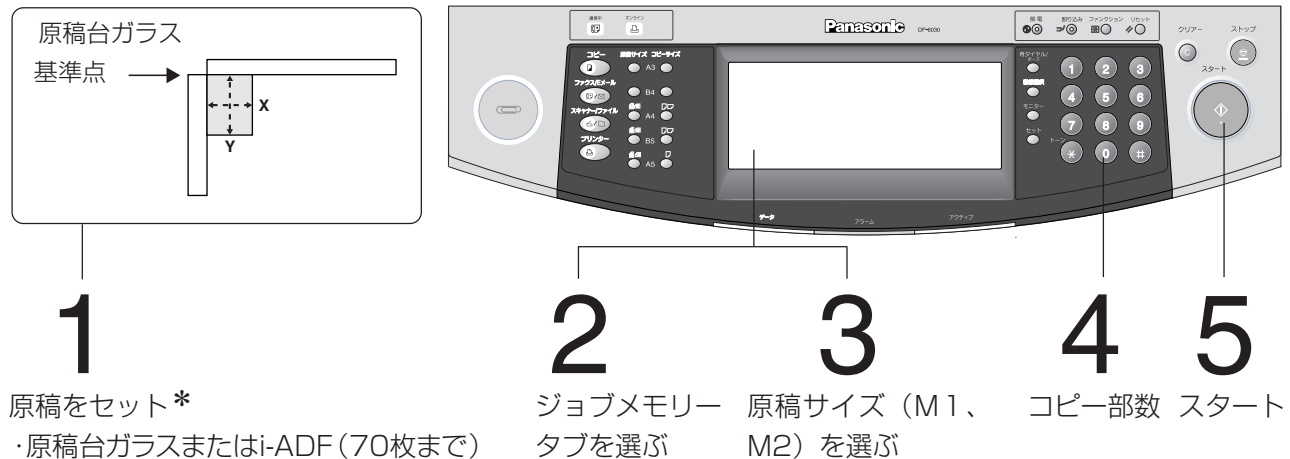
- スカイショットモードでは、黒い外縁がある原稿では、黒い部分を正しくコピーしない(白く抜ける)ことがあります。このような場合にはi-ADFを閉じてコピーするか、スカイショットモードを「なし」にしてください。(上記参照)
- スカイショットモードは、原稿台ガラス上または周囲の光の影響を受けると、原稿位置を誤検知することがありますのでご注意ください。

伝票モード

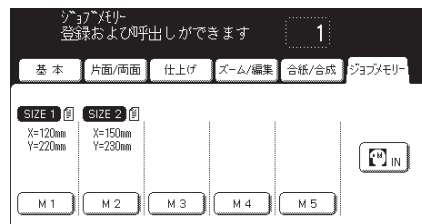
■ i-ADF を開けたままコピーしたいとき

この機能を使うときは、伝票サイズを前もってジョブメモリー（M1、M2）に登録しておきます。

最初に、ファンクション設定モード「コピー機能設定の（07 伝票モード切り替え）」でM1、M2がONになっていることを確認ください。（☞ 69 ページ）



2.3

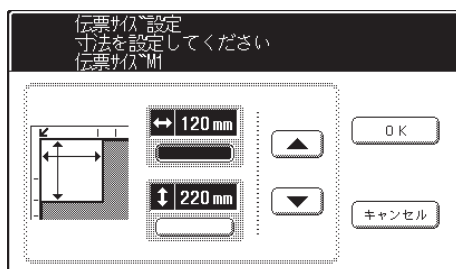


伝票（原稿）サイズは、初期設定値は下記の通りです。

M1：X=120、Y=220 mm

M2：X=150、Y=230 mm

原稿サイズを変更するとき



設定はキーオペレーターの方が行ってください。

- ① ファンクション設定モードのコピー機能設定を選ぶ。
- ② LCD画面をスクロールさせて、05/05 画面を表示させる。
- ③ 「24 キーオペレーター専用」を選択する。
- ④ キーオペレーター用暗証番号を入力し、「OK」を押す。
- ⑤ LCD画面をスクロールさせて、03/05 画面を表示させる。
- ⑥ 「12 伝票サイズ M1」または、「13 伝票サイズ M2」を選択し、左図の画面にて原稿サイズを変更し、「OK」を押す。
（☞ 79 ページ）

お知らせ

* i-ADF を使って伝票モードでコピーするときは、手順3でのXとYは、原稿の繰り込み方向がX方向、原稿ガイドの幅方向がY方向です。

- M1 および M2 の伝票（原稿）サイズを変更するときは、キーオペレーターにご相談ください。
- 伝票モードがONの間は、先に登録されていたジョブメモリー（M1、M2）のコピージョブが無効となります。
- 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

コピー動作組み合わせ

後の機能指定 最初の機能指定		片面／両面								仕上げ								ズーム／編集								合紙／合成				その他										
		片面↓ 片面	片面↓ 両面	両面↓ 片面	両面↓ 両面	ブック↓ 両面	ページ連写	Nイン1	ブックレット	原稿混載	SADF	ソート	シフトソート	回転ソート	ステイプルソート	シフトスタック	回転スタック	ノンソート	パンチ	ズーム	オートズーム	エッジ	ブック	とじ代	スタンピング	イメージリビート	センタリング	ネガポジ	表紙	合紙	OHP合紙	プレゼンテーション	合成	フォーム合成	割り込み	試しコピー	タンデムコピー	マニュアルスカイショット(伝票)	デジタルスカイショット	
片面／両面	片面⇒片面	A	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	片面⇒両面	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	A	A	○	○	○	A	○	A	×		
	両面⇒片面	A	A	A	A	A	A	A	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	A	A	○	○	○	A	○	A	×			
	両面⇒両面	A	A	A	A	A	A	A	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	A	A	○	×	×	A	○	A	○				
	ブック⇒両面	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	A	A	○	×	×	A	○	A	○				
	ページ連写	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	A	A	○	×	×	A	○	A	○				
	Nイン1	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	A	A	○	○	○	A	○	A	×				
	ブックレット	A	A	A	A	A	A	A	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	A	A	○	×	×	A	○	A	×				
	原稿混載	○	×	×	×	×	×	×	R	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	A	A	○	×	×	A	○	A	×				
SADF	○	○	A	○	○	○	○	×	R	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	A	A	○	○	○	A	○	A	×					
仕上げ	ソート	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	○	A	○	A	○			
	シフトソート	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	○	A	○	A	○			
	回転ソート	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	○	A	○	A	○			
	ステイプルソート	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	○	A	○	A	○			
	シフトスタック	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	A	○	○	○	A	○	A	○			
	回転スタック	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	A	A	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	A	A	○	○	○	A	○	A	×			
	ノンソート	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	A	○	○	○	A	○	A	○				
	パンチ	○	○	○	○	○	○	A	○	○	○	×	○	×	○	R	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	○	A	○	A	○				
ズーム／編集	ズーム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	○	A	○			
	オートズーム	○	○	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	×	○	A	A	×	×	×	×	○	○	○	○	A	A	○	A	○	A	○	A	○				
	エッジ	○	○	○	○	○	○	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	A	○	○	○	A	×	○	A	A	○	○	○	○	A	○	A	○			
	ブック	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	A	○	○	A	×	○	○	○	○	○	○	○	A	○	A	○			
	とじ代	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	A	○	A	×	○	○	○	○	○	○	○	A	○	A	○			
	スタンピング	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	A	○	A	×			
	イメージリビート	○	A	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	R	A	○	A	A	○	A	○	A	○	A	○	A	○			
	センタリング	○	○	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	A	R	○	A	A	○	A	○	A	○	A	○				
	ネガ・ポジ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	R	○	A	○	○	○	A	○	A	○			
合紙／合成	表紙	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	A	○	A	○	○	A	○	×	A	×			
	合紙	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	A	A	○	○	○	A	○	×	A	×			
	OHP合紙	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	A	A	○	○	○	A	○	×	A	×			
	プレゼンテーション	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	A	A	○	○	○	A	○	×	A	×			
	合成	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	A	A	×	○	A	○			
	フォーム合成	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	A	A	×	○	A	○		
その他	割り込み	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	R	○	○	×	○			
	試しコピー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	R	A	○	○			
	タンデムコピー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	A	×	A	○			
	コンカレントコピー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	A	×	○	○				
	マニュアルスカイショット(伝票)	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	A	×				
	デジタルスカイショット	○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○	A	○	A	○			

- ◎：組み合わせで使用できる。
 ×：組み合わせでの使用はお勧めいたしません。
 A：後から指定した機能が優先される。
 R：最初に選択して、次にもう一度同じ機能を選択すると機能そのものがキャンセルされる。

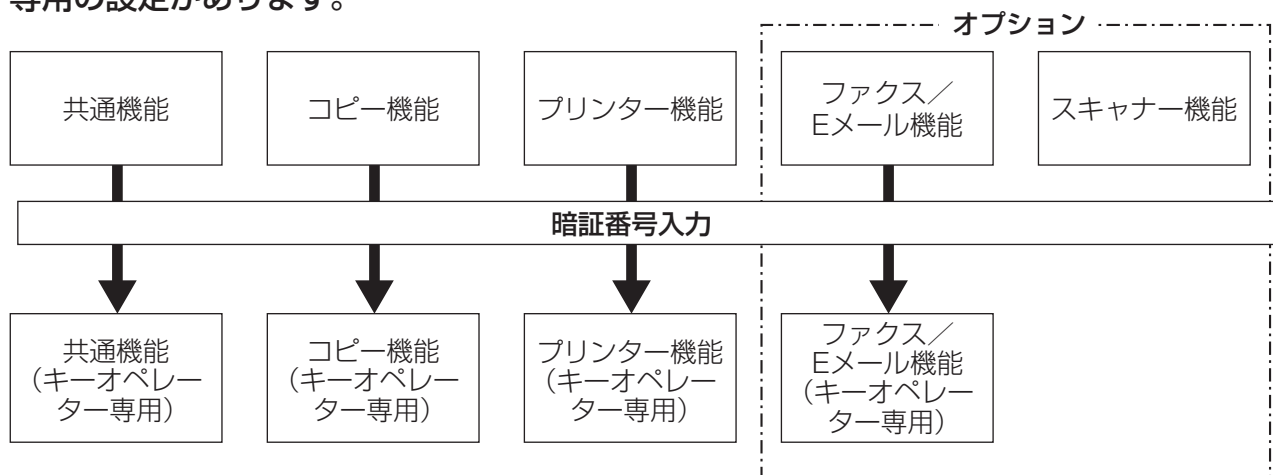
上記機能組み合わせ項目の中で
 グレーアミ部分は、合成元の
 イメージに反映されません。

ファンクション設定モード

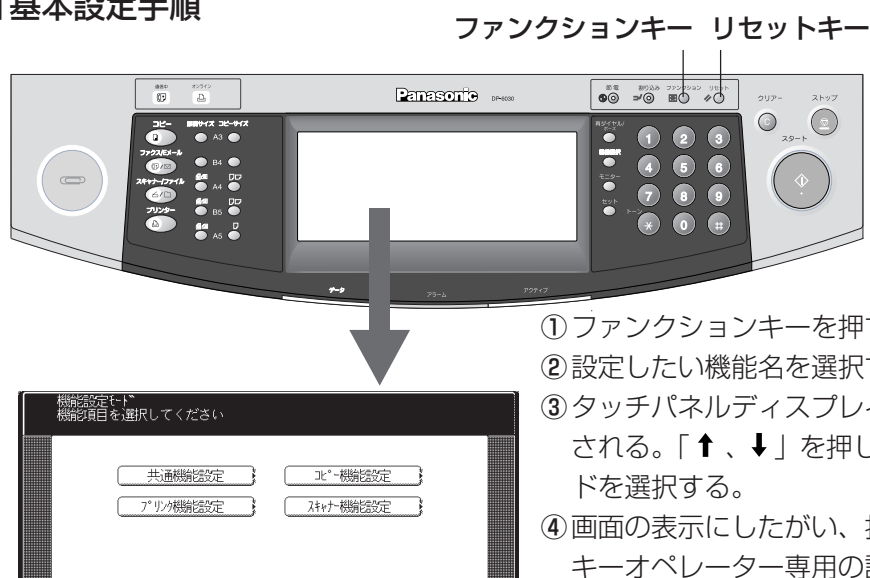
概要／基本設定手順

- 各機能の初期設定値（デフォルト値）は、ファンクション設定モードにより変更することができます。

使用されるモード毎に、使用頻度の高い機能を初期設定値として設定しておくと便利です。ファンクション設定は、機能毎に設定でき、それぞれ一般ユーザー用とキーオペレーター専用の設定があります。



■ 基本設定手順



- ① ファンクションキーを押す。
- ② 設定したい機能名を選択する。
- ③ タッチパネルディスプレイには、設定モードが5個ずつ表示される。「↑」「↓」を押して画面を切り替え設定したいモードを選択する。
- ④ 画面の表示にしたがい、指定を行い「OK」を押す。
キーオペレーター専用の設定画面に切り替えるとき：
・ 各機能の設定モードの最後にある、「キーオペレーター専用」を選択し、キーオペレーター専用の暗証番号を入力する。
- ⑤ ファンクション設定モードを解除するときは、リセットキーを押す。

お知らせ

- 機能拡張オプションのファンクション設定は、各オプションの取扱説明書をご覧ください。
- キーオペレーター用の暗証番号は、本機設置時にサービス実施会社とキーオペレーターの方とご相談のうえ決定し、サービス実施会社にて設定します。
キーオペレーター専用の暗証番号を知りたいときは、キーオペレーターにご相談ください。

ファンクション設定モード

共通機能

■ 共通機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

画面 番号	設定モード	設 定 内 容	初期 設定値
01 / 01	00 電源投入時デフォルト	電源投入時のモード* ●コピー、プリンター、(ファクス、スキャナ: オプション装着時)	コピー
	01 トナー手動補給	急速にトナーを手動で補給したいとき。 ●Off、On	Off
	02 ソートメモリ使用状況表示	ソート用内部メモリーの使用状況(%)を表示 させたいとき。 ●なし、あり	なし
	03 部門カウンターカウント値	指定部門のカウント枚数と制限枚数および 全部門のカウントとを表示させたいとき。 **	
	04 キーオペレーター専用	キーオペレーター専用画面を開きたいとき。 ・キーオペレーター専用の暗証番号入力画面が 開きます。暗証番号入力後、キーオペレー ター専用の各設定画面が表示されます。	

お知らせ

* コピーモード時では必要ありませんが、オプションを設置したときに使用頻度の高いモードを設定しておくとう便利です。

** 部門カウンターをご利用のときは、事前にサービス実施会社にご相談ください。

コピー機能

■ コピー機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

画面 番号	設定モード	設 定 内 容	初期 設定値
01 / 05	00 とじ代デフォルト値	● 5 mm、10 mm、15 mm、20 mm	10 mm
	01 エッジデフォルト値	● 5 mm、10 mm、15 mm、20 mm	5 mm
	02 ブックデフォルト値	ブック白抜き幅 ● 15 mm、20 mm、25 mm、30 mm	20 mm
	03 とじ代縮小	とじ代機能時の縮小印刷 ● なし、あり	なし
	04 両面デフォルトモード	● 非選択、1 → 2、2 → 2、B → 2 (1 : 片面原稿 / コピー、2 : 両面原稿 / コピー、 B : ブック原稿)	非選択
02 / 05	05 Nイン1時余白の有無	● なし、あり	なし
	06 スカイットモード切り替え	● なし、リ-形、矩形傾補	リ-形
	07 伝票モード切り替え	伝票モード ● Off、M1,On、M2,On、M1&M2,On	Off
	08 自動濃度調整	● なし（手動）、あり（自動）	あり
	09 Nイン1デフォルトモード	● 2イン1、4イン1、8イン1	2イン1

ファンクション設定モード

■ コピー機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

画面 番号	設定モード	設 定 内 容	初期 設定値
03 / 05	11 ブックレット時のデフォルト倍率	● 等倍、縮小	等倍
	12 ADFコピー仕上げデフォルトモード	● ノソート、ソート、ソート/Stpl(ステープル)、ソフトスタック	ソート
	13 FBコピー仕上げデフォルトモード	● ノソート、ソート、ソート/Stpl(ステープル)、ソフトスタック (FB：原稿台ガラス)	ノソート
	14 ステープル位置	● 手前、奥、中央 (DA-FS330を除く)	奥
04 / 05	15 スタンプ印字デフォルトモード	スタンプモードの種類 ● へーじ付、日付印字、管理カバ	ページ付
	16 へーじ印字形式	● -n-、n/m	-n-
	17 パンチ有無デフォルト	パンチ機能* ● なし、あり	なし
	18 イメージリポート時のミシン目	イメージリポートモード時のミシン目印刷 ● なし、あり	あり
	19 ダブルスキャンショット	● なし、 あり（ジョブメモリーのM5ボタンがダブル スキャンショットボタンになります。）	あり
05 / 05	24 キーオペレーター専用	キーオペレーター専用画面を開きたいとき。 ・ キーオペレーター専用の暗証番号入力画面が 開きます。暗証番号入力後、キーオペレー ター専用の各設定画面が表示されます。	

お知らせ

* オプションのフィニッシャーまたは、パンチユニットを装着時のみ設定可能です。
(134-135 ページ)

プリンター機能

■ プリンター機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- 本プリンター機能は、使用されているアプリケーションソフトウェアで印刷設定をしますので、通常設定する必要はありません。
- MS-DOS 上より、直接プリンターへテキストデータの印刷を行う場合のような特殊印刷時のみ、設定が必要となる場合があります。

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
01 / 04	00 プリント枚数	● 1 ～999	1
	01 用紙サイズ	● A3、B4、A4、B5、A5、LEDGER、LEGAL、LETTER、INVOICE、8 × 13、8.5 × 13	A4
	02 給紙口選択	プリント時に選択される給紙カセット ● 自動* ¹ 、手差し、カセット1、カセット2、カセット3、カセット4、LCC（3000枚給紙カセット）	自動
	03 印刷方向	● ポートレート、ランドスケープ（ランドスケープ）	ポートレート
	04 紙無し時給紙段自動切り替え	指定された給紙カセットに用紙が無いときに、同サイズで方向違いの用紙が他の給紙カセットにあった場合に自動的に給紙カセットを切り替えたいとき。 ● しない、する	する
02 / 04	05 両面印刷	● しない、する	しない
	06 両面時のとじ方向指定	● 長辺とじ（例：左右見開き原稿）、短辺とじ（例：上下開き見開き原稿）	長辺とじ
	07 解像度	単位は、dpi * ² ● 1200×600、600×600、300×300	600×600
	08 PCLフォント	PCL フォントを指定したいとき。 通常設定する必要は、ありません。 ● 0 ～99	0
	09 PCLシンボルテーブル	PCL シンボルテーブルを指定したいとき。 通常設定する必要は、ありません。 ● 0 ～35	11

お知らせ

- * 1 自動を選択時は、プリントデータに合わせ給紙カセットが自動選択される。
- * 2 dpi とは、ドット・パー・インチのことです。解像度を表わす一般的な単位です。数字が大きいほど、より精密な印刷が可能となります。
例：600 × 600 dpi = 1 インチ四方内を 600 × 600=360000 個の点で印刷が可能です。
- No. 08、09 は、オプションの PDL ユニット装着時のみ有効なモードです。

ファンクション設定モード

プリンター機能

■ プリンター機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- 本プリンター機能は、使用されているアプリケーションソフトウェアで印刷設定をしますので、通常設定する必要はありません。

MS-DOS 上より、直接プリンターへテキストデータの印刷を行う場合のような特殊印刷時のみ、設定が必要となる場合があります。

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
03 / 04	10 PCLピッチ	印刷行のピッチを手動調整したいとき。 ● 0.44 - 99.99	10.00
	11 PCLポイントサイズ	文字ポイント(サイズ)を手動調整したいとき。 ● 4.00 - 999.75	12.00
	12 PCL行数	1 ページあたりの印刷行数を手動調整したいとき。 ● 5 - 123	60
	13 PCL 復帰文字	行改行指示を手動で入力したいとき。 ● CR、CR + LF	CR
	14 A4, LTR 代替印刷	Letter (レター) サイズの印刷データを A4 に自動変換させ印刷したいとき。 ● しない、する	しない
04 / 04	15 メールボックスメモ使用状況	オプションのハードディスク装着時にメールボックス機能のメモリー使用状態を表示させたいとき。	
	16 プリント強制排出	● 中止、実行	中止
	19 キーオペレーター専用	キーオペレーター専用画面を開きたいとき。 ・ キーオペレーター専用の暗証番号入力画面が開きます。暗証番号入力後、キーオペレーター専用の各設定画面が表示されます。	

お知らせ

- No.10 ~ 13 は、オプションの PDL ユニット装着時のみ有効なモードです。

スキャナー機能

■ スキャナー機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

画面 番号	設定モード	設 定 内 容	初期 設定値
01 / 02	00 画質デフォルト	読み取り原稿モード（種類） ● 文字、文字写真、写真	文字写真
	01 圧縮形式デフォルト	画像のデータ圧縮方式* ● MH、MR、MMR、JBIG	JBIG
	02 解像度デフォルト	読み取り解像度 ● 150dpi、300dpi、600dpi	600dpi
	03 SADF 機能	● なし、あり	なし
	04 両面原稿のとじ方向	両面原稿読み取り時の原稿とじ方向 ● 長辺とじ（左右見開き原稿）、 短辺とじ（上下開き見開き原稿）	長辺とじ
02 / 02	05 アドレスの登録	下記のアドレスを登録・追加 ● PC、DD **、FTP	0.0.0.0
	06 アドレスの変更	登録済みアドレスを変更	
	07 アドレスの削除	登録済みアドレスを削除	
	08 スキャナー機能設定印刷	上記の設定内容一覧を印刷 ● 中止、開始	開始
	09 送信ファイルタイプ	PC へ取り込むファイル形式を選択 ● TIFF、PDF	PDF

お知らせ

* 使用するパソコンのアプリケーションによっては、画像の圧縮形式をサポートしていない場合があります。詳しくは、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

** DD は、オプションの DD サーバーソフトウェア（DA- WS20）装着時に登録できます。

ファンクション設定モード

共通機能・キーオペレーター専用

■ 共通機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用の暗証番号を入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面 番号	設定モード	設定内容	初期 設定値
01 / 10	00 用紙サイズ* 設定	各給紙カセットの紙サイズを変更したいとき。 ● A3、B4、A4□、A4□、B5□、B5□、A5、 8×13、8.5×13、LEDGER、LEGAL、LETTER□、 LETTER□、INVOICE、オート**	変更するときは、サービス 実施会社へご 相談ください。
	01 オートクリアタイム	コントロールパネル上の設定自動クリア時間を変更したいとき。 ● なし、30秒、1分、2分、3分、4分	1 分
	02 低電力モードタイマー	動作なし時の低電力モードへの自動移行時間を変更したいとき。(DP-4530/6030のみ) ● 1 - 240分	15
	03 スリープ/シャットダウンタイマー	動作なし時のスリープ/シャットダウンモードへの自動移行時間を変更したいとき。 ● なし、1 - 240分	90 (DP-4530/ 6030) 15 (DP-3530)
	04 言語切り替え機能	本内容は、変更できません。	日本語
02 / 10	05 自動選択禁止段 1	ある指定の給紙カセットで色紙などをセットしてある場合、その給紙カセットを自動選択しないように設定するとき。 ● なし、カセット1、カセット2、カセット3、カセット4、LCC、手差し	なし
	06 自動選択禁止段 2	ある指定の給紙カセットで色紙などをセットしてある場合、その給紙カセットを自動選択しないように設定するとき。 ● なし、カセット1、カセット2、カセット3、カセット4、LCC、手差し	なし
	07 排出ビン指定 コピー	オプションフィニッシャー装着時にコピー機能時の排出先ビンを変更したいとき。 ● 上段、下段 (DA-FS600/FS605 装着時のみ)	上段
	08 排出ビン指定 プリンター	オプションフィニッシャー装着時にプリンター機能時の排出先ビンを変更したいとき。 ● 上段、下段	下段
	09 排出ビン指定 ファクス/Eメール	オプションフィニッシャー装着時にファクス/Eメール機能時の排出先ビンを変更したいとき。 ● 上段、下段	下段

お知らせ

- * 給紙カセット1で使用/設定できる用紙サイズは、A4、B5、レターの3種のみです。
** 「オート」は、給紙カセット2のみ設定可能です。

共通機能・キーオペレーター専用

■ 共通機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用の暗証番号を入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面 番号	設定モード	設定内容	初期 設定値
03 / 10	10 紙なし時自動回転機能	コピーサイズと同じサイズ・方向の給紙カセットに用紙がないとき、方向違いの同じ用紙サイズが他の給紙カセットにあれば、コピーイメージを回転し、印刷されるようにしたいとき。 ● しない、する	しない
	11 パレタッチ音の設定	タッチパネルを操作したときのタッチ音を調整したいとき。 ● なし、音量小、音量大	音量小
	12 原稿セット音の設定	原稿台ガラスに原稿をセットしたときにセット確認音を出したいとき。 ● なし、あり*	なし
	13 ADFセット音の設定	i-ADF に原稿をセットしたときにセット確認音を出したいとき。 ● なし、あり*	あり
	14 部門カウンタ-管理	コピー枚数の管理および変更をしたいとき。 (1) 部門毎のカウント値 (2) 部門毎のトータルカウント枚数制限値 (3) 部門毎の暗証番号	本モードを設定の場合はサービス実施会社にご相談ください。
04 / 10	15 中とじ折位置 (A3/LDR)	● - 4 - + 4 mm **	0 mm
	16 中とじ折位置 (B4)	● - 4 - + 4 mm **	0 mm
	17 中とじ折位置 (A4R/LTR-R)	● - 4 - + 4 mm **	0 mm

お知らせ

* No.12 および 13 を「あり」に設定したときに、「11 パレタッチ音の設定」が「なし」に設定されているときは、確認音が出ません。また、「音量小、音量大」も連動して設定されます。

** オプションのサドルフィニッシャー装着時のみ、有効なモードです。

ファンクション設定モード

共通機能・キーオペレーター専用

■ 共通機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用の暗証番号を入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面 番号	設定モード	設 定 内 容	初期 設定値
05 / 10	20 日付時刻の設定	日付時刻を設定し直したいとき。 ● 年、月、日の順に設定可	
	21 ウィークリタイマー	曜日毎にスリープ／シャットダウンモードの解除時刻、開始時刻を設定したいとき。 ● なし（時刻設定をしない場合） ● あり（時刻設定をする場合）	なし
	22 DHCP 機能	DHCP サーバー機能を使用したいとき。* ● なし、あり	あり
	23 TCP/IP IPアドレス	IP アドレスを設定したいとき。* ● 3桁×4カ所	0.0.0.0
	24 TCP/IP サブネットマスク	サブネットマスクアドレスを設定したいとき。* ● 3桁×4カ所	0.0.0.0
06 / 10	25 TCP/IP ゲートウェイアドレス	ゲートウェイアドレスを設定したいとき。* ● 3桁×4カ所	0.0.0.0
	26 DNS サーバーアドレス	DNS サーバーを利用するとき。* ● なし、あり	あり
	27 ハードディスク初期化	オプションのハードディスクを装着時のみ有効です。 ● 中止、実行	
	28 ハードディスクエラーチェック	ハードディスク（オプション）の動作が不安定と考えられるとき、動作エラーチェックを実施、エラー時は、ハードディスクが故障。 ● フォーマット、データ削除 「データ削除」選択時は、更に「レベル1」と「レベル2」の選択があります。 「レベル1」より「レベル2」の方が、より確実にデータを削除できますが、削除に要する時間が長くなります。データ削除中は、本機を使用することができませんので、ハードディスクを交換するときか、本機を廃棄されるとき以外は、「データ削除」を選択されないことをお勧めします。 ＜時間の目安＞レベル1：2時間程度 レベル2：3時間程度	

お知らせ

* 設定モードのNo.22～26を設定したときは、電源スイッチを「切」、「入」してください。

共通機能・キーオペレーター専用

■ 共通機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用の暗証番号を入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面 番号	設定モード	設定内容	初期 設定値
07 / 10	30 スリープ / シャットダウン選択	節電モード時の機能を切り替えたいとき。 ● スリープ、シャットダウン	スリープ
	31 共通機能設定印刷	共通機能で設定されている内容を印刷したいとき。 ● 中止、開始	開始
	32 手動帯電ワイヤークリーニング	コピー画質が汚れてきた場合、手動で本機内部の帯電器をクリーニングしたいとき。* ● Off、On	
	33 MACアドレス表示	MAC アドレスを表示させたいとき。	
	34 自動登録時のグループ ID	アドレス帳（スキャナー・タンデム / リモートコピー・終了通知機能用）自動作成時のグループ ID を変更したいとき。 ● 0 ~ 99	0
08 / 10	35 タンデム自機情報登録	タンデムコピーを利用するときの自機情報を設定する。(P.25 ページ)	
	36 コミュニティネーム 1	SNMP コミュニティネーム 1 を変更したいとき。** ● 読み取り専用で設定。	public
	37 コミュニティネーム 2	SNMP コミュニティネーム 2 を変更したいとき。** ● 読み取り / 書き込み可で設定可能。	public
	38 デバイスネーム	デバイス名情報が必要な場合に入力する。 (ステータスマニター機能用)	
	39 場所	デバイス設置場所情報が必要な場合に入力する。 (ステータスマニター機能用)	
09 / 10	41 ドキュメント配信機能	オプションのドキュメント配信システム装着時のみ有効なモードです。 (下記 No.42-43 も同様) ● なし、あり	なし
	42 ドキュメント配信サーバー名	サーバー名を入力する。	
	43 ドキュメント配信サーバー IP アドレス	● 3 桁 × 4 カ所	

お知らせ

* 帯電ワイヤークリーニング（DP-6030 のみ）を実施してもコピーの汚れが軽減されないときは、サービス実施会社へご連絡ください。

** 設定モードの No.36 ~ 39 を設定したときは、電源スイッチを「切」、「入」してください。

ファンクション設定モード

共通機能／コピー機能・キーオペレーター専用

■ 共通機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用の暗証番号を入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面 番号	設定モード	設 定 内 容	初期 設定値
10 / 10	45 自動選択禁止段 3	ある指定の給紙カセットで色紙などをセットしてある場合、その給紙カセットを自動選択しないように設定するとき。 ● なし、カセット1、カセット2、カセット3、カセット4、LCC、手差し	なし
	46 自動選択禁止段 4	ある指定の給紙カセットで色紙などをセットしてある場合、その給紙カセットを自動選択しないように設定するとき。 ● なし、カセット1、カセット2、カセット3、カセット4、LCC、手差し	なし
	47 自動選択禁止段 5	ある指定の給紙カセットで色紙などをセットしてある場合、その給紙カセットを自動選択しないように設定するとき。 ● なし、カセット1、カセット2、カセット3、カセット4、LCC、手差し	なし
	48 ハードディスクデータ消去レベル	コピー終了後、中止時やその他でハードディスク内のデータを削除するときの削除レベルを設定したいとき。 ● 標準、レベル1、レベル2 「レベル1」より「レベル2」の方が、より確実にデータを削除できますが、削除に要する時間が長くなります。 (時間は、文書のデータ量により異なりますので具体的には記載できません)データ削除中は、本機を使用することができませんので、特に重要な書類を除き、「標準」のまま使用されることをお勧めします。	標準

■ コピー機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用の暗証番号を入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面 番号	設定モード	設 定 内 容	初期 設定値
01 / 05	00 用紙サイズ優先	用紙サイズ切り替え時に優先される用紙サイズを切り替えるとき。 ● A3、B4、A4□、A4□、B5□、B5□、A5、8×13、8.5×13、LEDGER、LEGAL、LETTER□、LETTER□、INVOICE、	A4 (□)
	01 画質デフォルト	● 文字、文字写真、写真	文字写真
	02 濃度デフォルト (文字)	● 1(うすく)- 7(こく)の7段階	4
	03 濃度デフォルト (文字写真)	● 1(うすく)- 7(こく)の7段階	4
	04 濃度デフォルト (写真)	● 1(うすく)- 7(こく)の7段階	4

コピー機能・キーオペレーター専用

■ コピー機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用の暗証番号を入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面 番号	設定モード	設 定 内 容	初期 設定値
02 / 05	06 OHP 合紙デフォルト	OHP 合紙モードの機能を変更したいとき。 ● 無地、コピー	無地
	07 合紙デフォルト	合紙モードの機能を変更したいとき。 ● 無地、コピー	無地
	08 表紙デフォルト	表紙モードの機能を変更したいとき。 ● 表無地、表コピー、表裏無地、表裏コピー	表無地
	09 SADF 機能	● 機能なし、機能あり	機能あり
03 / 05	10 設定枚数上限値制限	設定できるコピー枚数を制限したいとき。 (0~99)	0 (制限なし)
	12 伝票サイズ M1	伝票モード時の M1 サイズを変更したいとき。 ● X : 5~432 / Y : 5~297 mm ( 65 ページ)	120×220mm (X) (Y)
	13 伝票サイズ M2	伝票モード時の M2 サイズを変更したいとき。 ● X : 5~432 / Y : 5~297 mm ( 65 ページ)	150×230mm (X) (Y)
04 / 05	16 メモリーフル時の電子ソート継続	「メモリーフル」エラー表示時のソートコピー動作を指定するとき。 ● 印刷：エラー表示前の読み込み原稿を印刷する。 中断：電子ソートコピー動作を中断する。	印刷
	17 トナーセーブモード (T)	文字モード時のトナーセーブ機能を指定するとき。 ● なし、レベル1、レベル2 *	なし
	18 トナーセーブモード (T/P)	文字写真モード時のトナーセーブ機能を指定するとき。 ● なし、レベル1、レベル2 *	なし
	19 トナーセーブモード (P)	写真モード時のトナーセーブ機能を指定するとき。 ● なし、レベル1、レベル2 *	なし

お知らせ

- * トナー消費量を抑えるため、トナーセーブモード機能があります。
(レベル1 とレベル2) この機能を使用するとトナーの消費が少なくなりますが、コピー画質は、オリジナルより粗くなります。文字が中心の原稿を多くコピーされる場合を除き、機能無しで使用されることをおすすめします。
トナー消費量削減の目安は、下記の通りです。
- ・弊社標準原稿 (A4 6% 黒画率)
 - ・レベル1 : 最大10%、レベル2 : 最大20%

ファンクション設定モード

コピー機能・キーオペレーター専用

■ コピー機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用の暗証番号を入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面 番号	設定モード	設 定 内 容	初期 設定値
05 / 05	20 タンデムコピー-相手先登録	タンデムコピーの相手コピー機の IP アドレスを登録するとき。*	
	21 タンデムコピー-相手先変更	タンデムコピーの相手コピー機を変更するとき。*	
	22 タンデムコピー-相手先削除	タンデムコピーの相手コピー機を削除するとき。*	
	23 コピー機能設定印刷	設定されたコピー機能一覧を印刷するとき。 ● 中止、開始	開始

* 20～22は、オプションのハードディスクユニット装着時に、ネットワークの設定がされているときのみ、設定可能です。

プリンター機能・キーオペレーター専用

■ プリンター機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用の暗証番号を入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面 番号	設定モード	設定内容	初期 設定値
01 / 03	00 ジョブ 終端検出タイムアウト時間	パソコンからの印刷ジョブ終端検出用信号の受信待機制限時間を変更したいとき。 ● 1～999（秒）	180（秒）
	01 xEIJ-不足時のLOSSY圧縮	● しない、する	しない
	02 エラページ印刷	● しない、する	する
	03 スプリング機能	● しない、する	する
	04 テキスト印刷	文字情報のみデータの印刷を指定したいとき。 ● しない、する	する
02 / 03	06 プリンター機能設定印刷	設定されたプリンター機能一覧を印刷するとき。 ● 中止、開始	開始
	07 フォントリストプリント、PCL	● 中止、開始	開始
	09 メールボックスデータ保持期間	● 無期限、1日、2日、3日、4日、5日、6日、7日*	7日
03 / 03	10 メールボックスデータ手動削除	メールボックス内の印刷データを手動で消去したいとき。* ● 全文書、日付指定	日付指定
	11 プリントキュー削除権限	● リー、キーオペレーター	キーオペレーター

お知らせ

- * 設定モード「09、10」は、オプションのハードディスク（DA-HD60）装着時のみ有効です。
- No. 07は、オプションのPDLユニット、No. 09と10は、ハードディスクユニット装着時のみ有効なモードです。

ファンクション設定モード

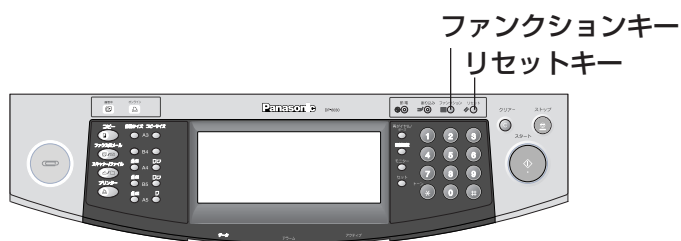
ファンクション設定のしかた（例1）／一般用

■スカイショットモードの設定を変更したいとき

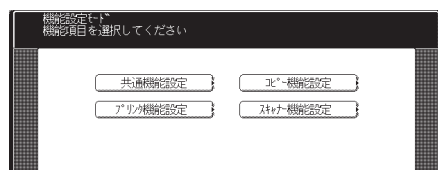
自動両面原稿送り装置（i-ADF）を開けた状態で、原稿台ガラスに原稿をセットし、コピーしてもコピーの縁が黒ずまないスカイショットモードの機能を設定します。

1

ファンクションキーを押す



2

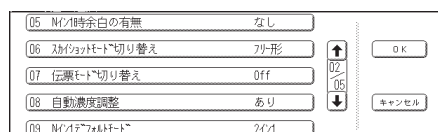


①「コピー機能設定」を選択する。



②「↑、↓」を押して、表示画面を切り替える。

③「06 スカイショットモード切り替え」を選択する。



④ 機能を選択し、「OK」を押す。
・機能の詳細については、64ページ参照。

⑤「OK」を押す。

3

リセットキーを押して、ファンクション設定モードを解除する

ファンクション設定のしかた（例2）／キーオペレーター専用

■用紙サイズを変更したいとき

本機能の設定には、キーオペレーター専用の暗証番号入力が必要です。

給紙カセットの用紙サイズは、A3、B4、A4、B5、A5（LEDGER、LETTER、INVOICE、8×13インチ、8.5×13インチ）のいずれかに切り替えることができます。

下記の手順で用紙サイズを変更してください。

1

ファンクションキーを押す

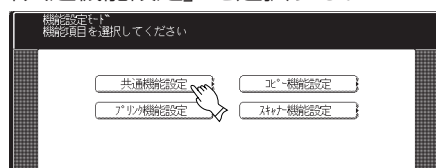
ファンクションキー
リセットキー



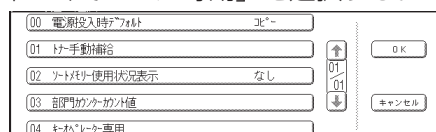
2

給紙カセット2（上から2段目）は、自動用紙サイズ検知機能がありますので、この手順は、不要です。

①「共通機能設定」を選択する。



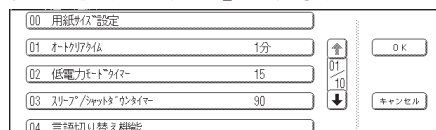
②「04 キーオペレーター専用」を選択する。



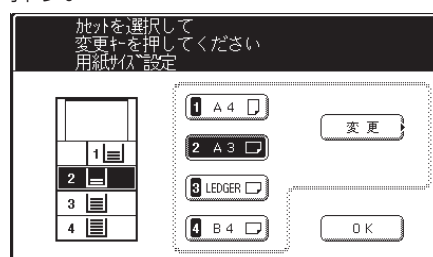
③ 暗証番号（4桁）をテンキーで入力し、「OK」を押す。



④「00 用紙サイズ設定」を選択する。

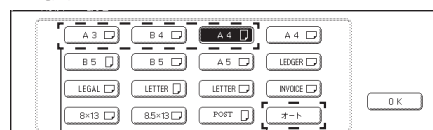


⑤ 変更する給紙カセットの表示（用紙サイズが表示されているところ）、「変更」の順に押す。



⑥ 変更したい用紙サイズを選択し、「OK」を押す。

・給紙カセット2のみは、「オート」を選択する。



給紙カセット2（カセット2）のみ表示

給紙カセット1は、「A4」、「B5」、「LETTER」3種のみ表示となります。

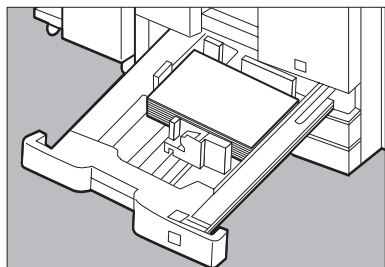
⑦「OK」を押す。

⑧ リセットキーを押して、ファンクション設定モードを解除する。

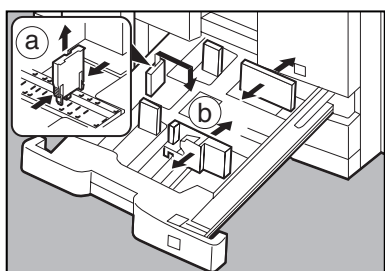
ファンクション設定モード

3

給紙カセットの紙ガイドと紙サイズ表示ラベルを交換する

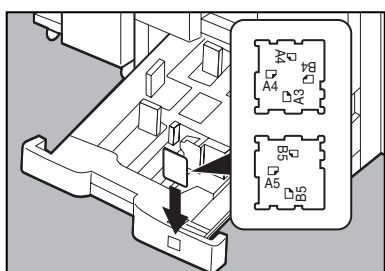


- ① 給紙カセットを引き出す。
・用紙がセットされているときは、用紙を取り出します。



- ② 紙ガイドを固定しているビスを外す。
(給紙カセット 3、4)
- ③ 紙ガイド①を抜いて、変更する用紙サイズ(長さ)に合わせて移動する。
- ④ 紙ガイド②を変更する用紙サイズ(幅)に合わせて移動する。
・給紙カセット2は、緑のストッパーつまみを挟んで紙ガイドを移動させます。

- ⑤ 紙ガイドをビスで固定する。
(給紙カセット 3、4)



- ⑥ 給紙カセット前面パネルの紙サイズ表示を変更する。

給紙カセット2のみ：

紙ガイド変更した用紙サイズと給紙カセット前面パネルの表示窓に表示される用紙サイズを合わせてください。もし、用紙サイズが一致していないと変更した用紙サイズが正しく検知されません。

- ⑦ 変更した用紙をセットし、給紙カセットを挿入する。

お知らせ

- 紙ガイドを固定しているビスの取り外しおよび再固定は、サービス実施会社にご相談ください。

ファンクション設定のしかた（例3）／キーオペレーター専用

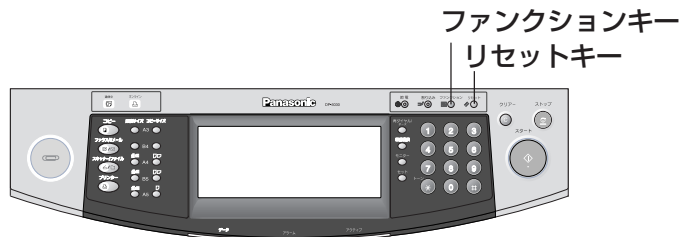
■ 部門カウンター管理機能を設定したいとき

部門毎の暗証番号（部門コード）の登録・管理や部門毎のコピー枚数の管理ができます。
（最大 300 部門）

本機能の設定には、キーオペレーター専用の暗証番号入力が必要です。

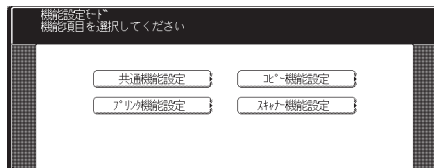
1

ファンクションキーを押す

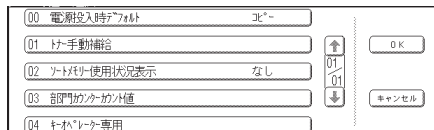


2

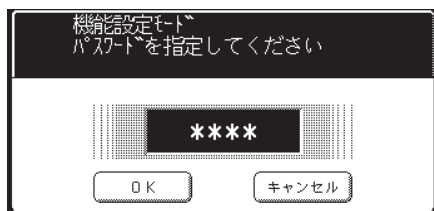
① 「共通機能設定」を選択する。



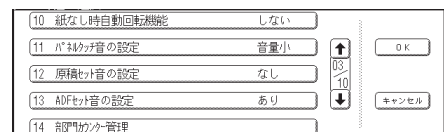
② 「04 キーオペレーター専用」を選択する。



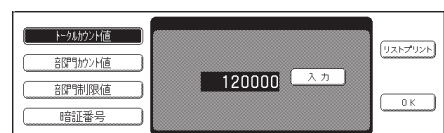
③ 暗証番号（4桁）をテンキーで入力し、「OK」を押す。



④ 「↑、↓」を押して、画面をめくり「14 部門カウンター管理」を選択する。



⑤ 「トータルカウント値」画面が表示される。



- トータルカウント値をクリアしたいときは、テンキーで「0」を入力し、「OK」を押します。
- 各部門毎のコピーカウント枚数一覧を印刷したいときは、「リストプリント」を押します。

⑥ リセットキーを押して、ファンクション設定モードを解除する。

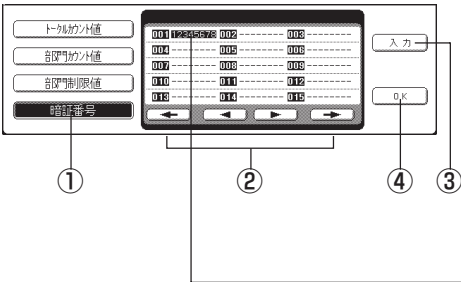
お知らせ

- 部門カウンターをご使用になるときは、別途サービス設定が必要です。サービス実施会社へご依頼ください。

ファンクション設定モード

3

部門毎の暗証番号（部門コード）の登録／変更または、カウント値、制限枚数を変更する。

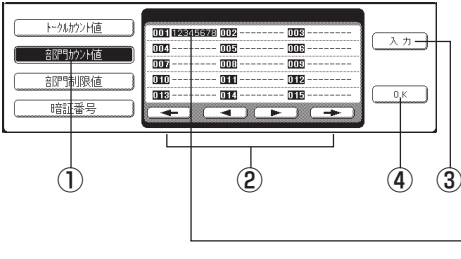


部門毎の暗証番号

- ①「暗証番号」を選択する。
- ② 登録・変更したい部門番号を選ぶ。
- ③「入力」を押し、新暗証番号をテンキーで入力する。（最大 8 桁）
- ④「OK」を押す。

001 12345678

部門番号 (3 桁) 暗証番号（部門コード）
(最大 8 桁)

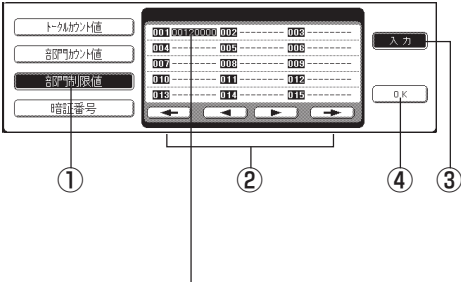


部門毎のカウント値

- ①「部門カウント値」を選択する。
- ② 変更したい部門番号を選ぶ。
- ③「入力」を押し、テンキーで「0」を入力する。
- ④「OK」を押す。

001 12345678

部門番号 (3 桁) カウント値 (8 桁)
"00000000"と入力すると印刷枚数制限は、なしとなります。



部門毎の制限枚数

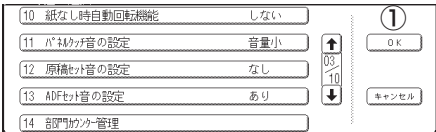
- ①「部門制限値」を選択する。
- ② 変更したい部門番号を選ぶ。
- ③「入力」を押し、新制限枚数をテンキーで入力する。（最大 8 桁）
- ④「OK」を押す。

001 00120000

部門番号 (3 桁) 制限枚数 (最大 8 桁)

4

ファンクション設定モードを解除する。



- ①「OK」を押す。
- ② リセットキーを押す。

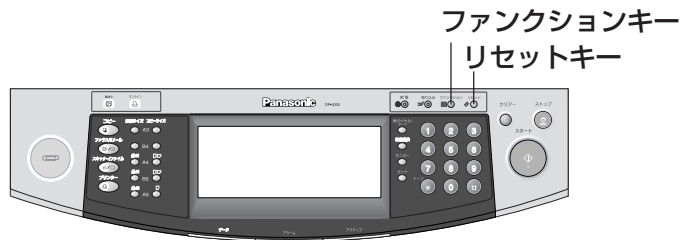
ファンクション設定のしかた（例4）／キーオペレーター専用

■ウィークリータイマーを設定したいとき

曜日毎にスリープ／シャットダウンモードの「解除時刻」、「開始時刻」が設定できます。
本機能の設定には、キーオペレーター専用の暗証番号入力が必要です。

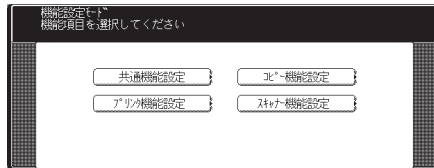
1

ファンクションキーを押す

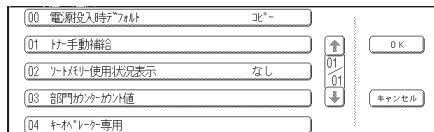


2

①「共通機能設定」を選択する。



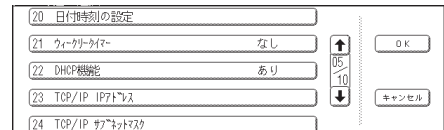
②「04 キーオペレーター専用」を選択する。



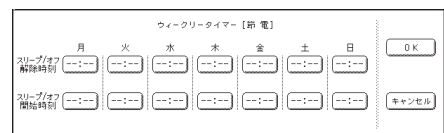
③ 暗証番号（4桁）をテンキーで入力し、「OK」を押す。



④「↑、↓」を押して画面をめくり「21 ウィークリータイマー」を選択する。



⑤ 曜日毎にスリープ／シャットダウンモードの解除時刻、開始時刻を選択し、テンキーで時刻（24時間単位）を入力して、「OK」を押す。



3

リセットキーを押して、ファンクション設定モードを解除する

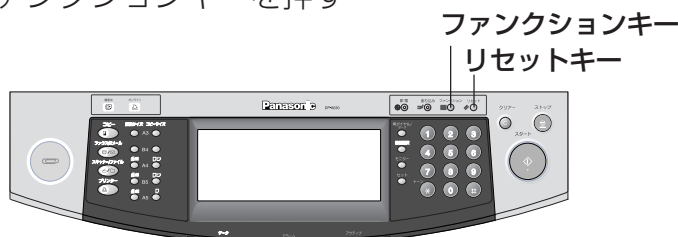
ファンクション設定モード

■ ネットワークの設定をしたいとき

本機をネットワークに接続するときは、下記の手順でネットワークのアドレス等を設定します。
ネットワークのアドレス詳細は、部署のネットワーク管理者にご相談ください。
本機能の設定には、キーオペレーター専用の暗証番号入力が必要です。

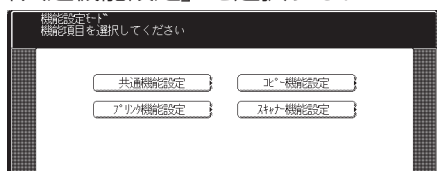
1

ファンクションキーを押す

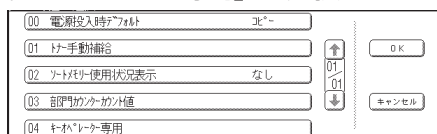


2

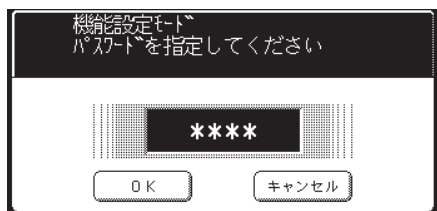
①「共通機能設定」を選択する。



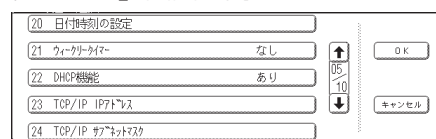
②「04 キーオペレーター専用」を選択する。



③ 暗証番号（4桁）をテンキーで入力し、「OK」を押す。



④「↑、↓」を押して画面をめくり、「05/10」画面を開く。



⑤「22 DHCP機能」を「なし」にし、「OK」を押す。

⑥「23 TCP/IP IPアドレス」を選択する。

⑦ IPアドレスをテンキーで入力し、「OK」を押す。
・アドレスが1桁や2桁の部分は、頭に「0」か「00」を付加し、3桁で入力してください。

⑧「24 TCP/IP サブネットマスク」、「25 TCP/IP ゲートウェイアドレス」も同様に手順④⑤にて各項目を選択後、アドレスを入力する。



3

リセットキーを押して、ファンクション設定モードを解除する

お知らせ

- 下記の設定は、必要に応じ、画面の指示にしたがい設定ください。
22 DHCP 機能 26 DNSサーバーアドレス

メモ

便利なオプション

システム構成

2ピンフィニッシャー

(DA-FS330 : DP-3530 用)
(DA-FS600 : DP-4530/6030 用)
(☎ 96-99、91-93 ページ)

1ピンサドルフィニッシャー

(DA-FS355A : DP-3530/4530 用)
(☎ 100-103 ページ)

2ピンサドルフィニッシャー

(DA-FS605 : DP-4530/6030 用)
(☎ 91-95 ページ)

パンチユニット

(DA-SP31 : DA-FS600/605 用)
(☎ 91、95 ページ)

パンチユニット

(DA-SP41 : DA-FS355A 用)
(☎ 100、103 ページ)

排紙トレイ

(DA-XT600)

G3通信ユニット

(DA-FG432)

G3通信ユニット

(DA-FG433)
● G3 通信増設用

G4通信ユニット

(DA-FG442)

FAX 拡張ユニット

(DA-FG450)

ドキュメント配信システム

(DA-WR10)

メモリーボード 16/64/128MB

(DA-SM16B/SM64B/SM28B)
● 増設用ソートメモリー

ハードディスクユニット

(DA-HD60)
● コピー拡張機能用
(タンデムコピー／コンカレントコピー)
プリンター拡張機能用
(スプーリング、セキュリティプリント用メールボックス)

ネットワークスキャナーユニット

(DA-NS600)
● ネットワークスキャナー機能用
(☎ 105 ページ)
(DA-NS601)
● ドキュメント配信システム対応

インターネットFAX／Eメール ユニット

(DA-NF600)

機能拡張ユニット

(DA-EM600)
● DA-PC602/DA-NF600
装着時に使用

3000枚給紙ユニット・LCC

(DA-MA301)
● 大容量で給紙したいとき
(A4/B5 ヨコ専用) (3000 枚)

PDL ユニット

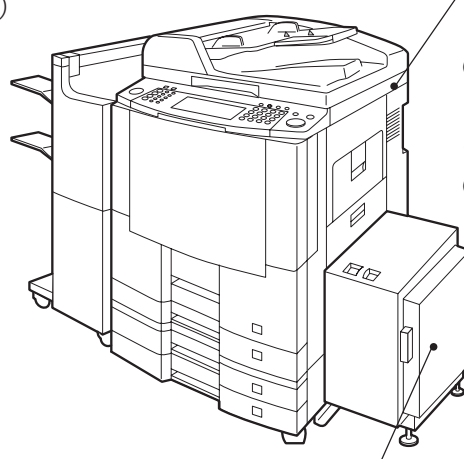
(DA-PC602)
● プリンターコントローラー
PCL6 用*

DD サーバーソフトウェア

(DA-WS20)

課金管理ソフトウェア

(DA-WA10)

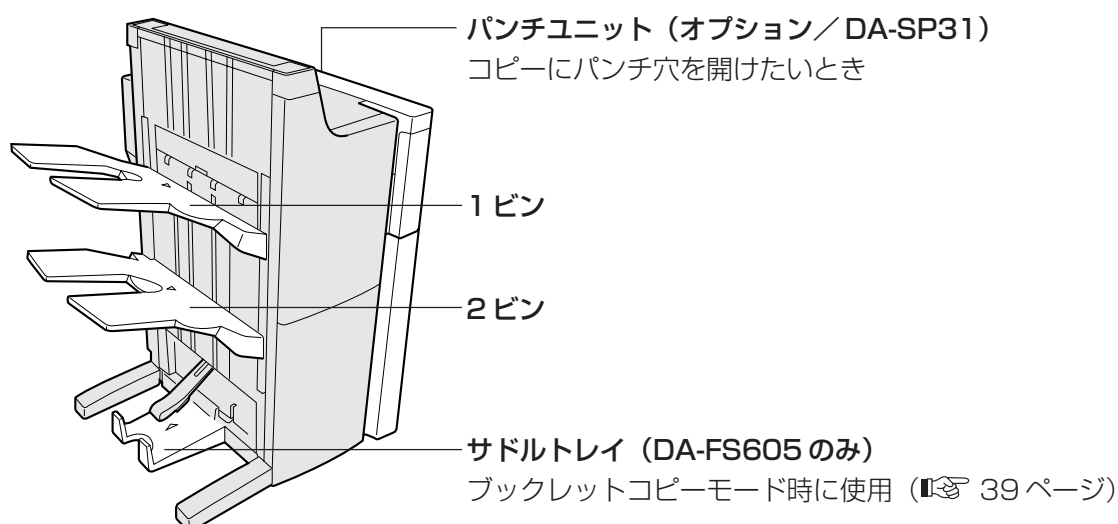


お知らせ

- 消耗品につきましては、136 ページを参照ください。
- カード式カウンター (DA-YA205) をご採用のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

2ピンフィニッシャー (DA-FS600) / 2ピンサドルフィニッシャー (DA-FS605)

1. 概要



(1) ビン容量の目安 (枚)

フィニッシャーモード	用紙サイズ	1ピン	2ピン
ステープルソート	A4、B5	750	750 または (30 セット)
	A4タテ(R)、B4、A3	500	500 または (30 セット)
ノンソート	A4、B5	1000	1000
シフトソート	A4タテ(R)、B4、A3、 B5 タテ(R) *	500	500
シフトスタック			

* B5 タテ(R)は、ノンソートのみ

(2) サドルトレイ容量の目安

項 目	内 容
用紙サイズ	A3、A4タテ(R)、B4
中とじ容量	中とじなし : 1 枚 中とじあり : 2 ~ 15 枚 (表紙ページ込み)
部数容量	10 セット (11 ~ 15 枚)、15 セット (6 ~ 10 枚) 25 セット (5 枚以下)

(3) パンチユニット

パンチ穴	用紙サイズ
2	A3、B4、A4、A4 タテ(R)、B5、B5タテ(R)

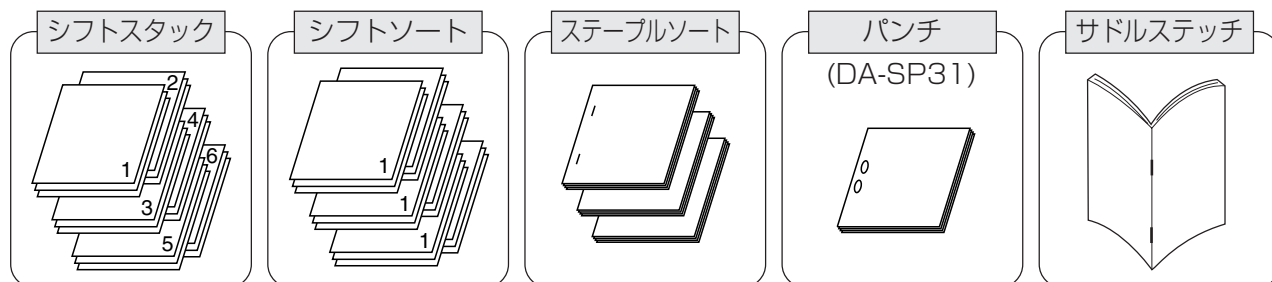
お知らせ

- コピーされた用紙がカールしたり不揃いのときは、正常にステープルされない場合があります。これは給紙力セット内の用紙に原因がある場合があります。給紙力セット内の用紙を裏返してセットしてください。

便利なオプション

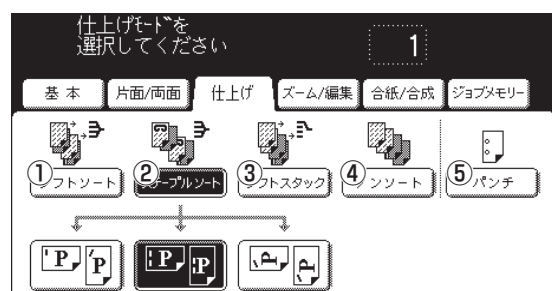
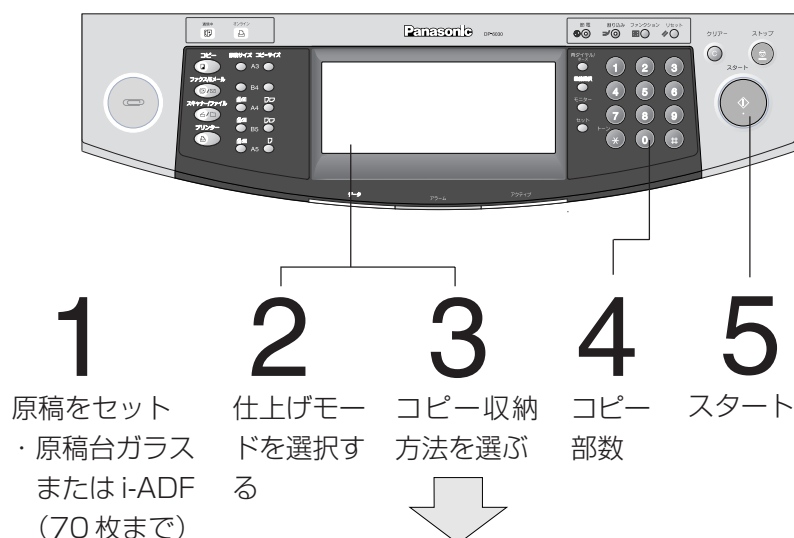
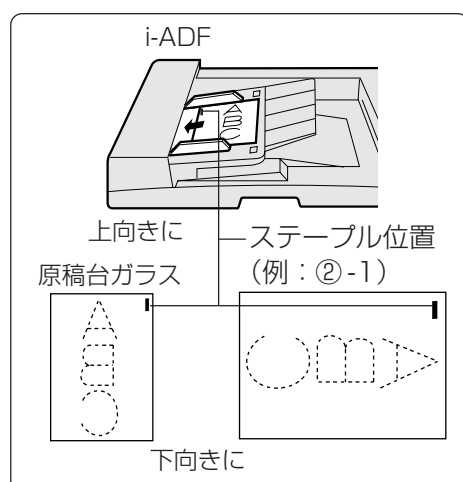
2ピンフィニッシャー (DA-FS600) / 2ピンサドルフィニッシャー (DA-FS605)

2. こんなことができます



- ソート/スタックしたコピーをずらして収納
ソート：複数枚コピーを自動丁合
スタック：原稿毎に複数枚コピー
- 電子ソートしたコピーをステープル 2穴
● 最大50枚 (A4, B5)
最大30枚 (A3, B4, A4タテ)
- パンチして収納 2穴
● 電子ソートしたコピーを製本中と同じでステープル
● 最大原稿60枚

3. 使いかた

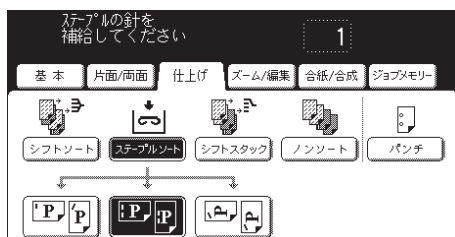


* メモリーオーバー時は、最初の1部のみシフトソートされます。

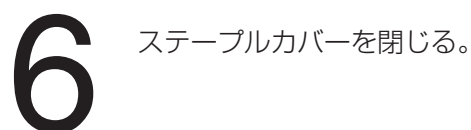
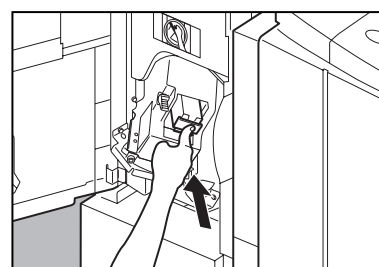
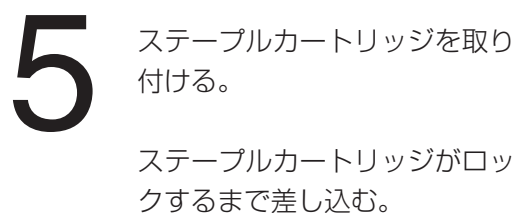
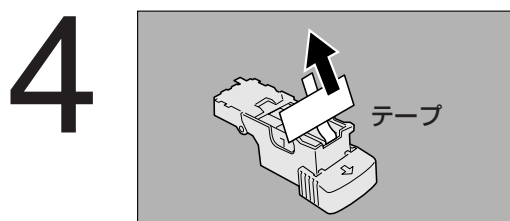
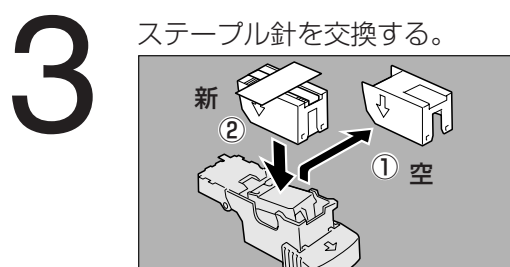
コピー収納方法を選ぶ。

- ① シフトソート*
- ② ステープルソート
 - ②-1 左上コーナー (1カ所)
 - ②-2 左側2カ所
(A3, B4, A4 □、B5 □ のみ)
 - ②-3 左下コーナー (1カ所)
- ③ シフトスタック
- ④ ノンソート
コピーをそのままピンに収納する。
- ⑤ パンチ

4. ステープル針を補給するとき



ステープルの針がなくなると左記のメッセージが表示されます。

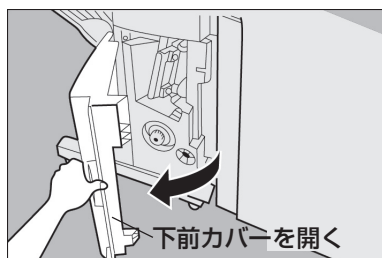


便利なオプション

2ビンサドルフィニッシャー (DA-FS605 のみ)

サドルユニットのステープル針を補給するとき

1



2



3



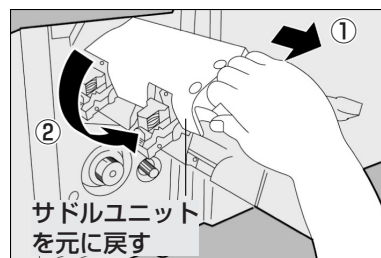
4



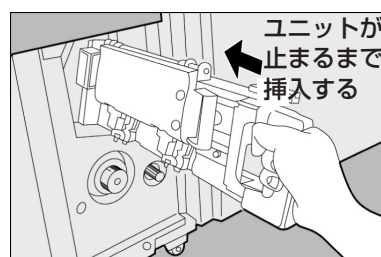
5



6



7

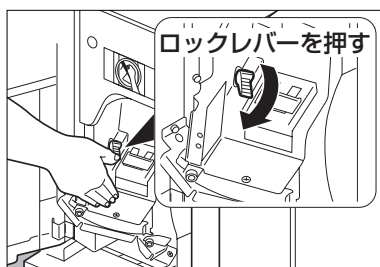


8

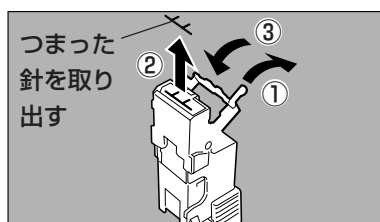
下前カバーを閉じる

ステープル針交換のあと、針がつまってステープルできないとき

1 ステープルカートリッジを取り出す



2 つまった針を取り出す

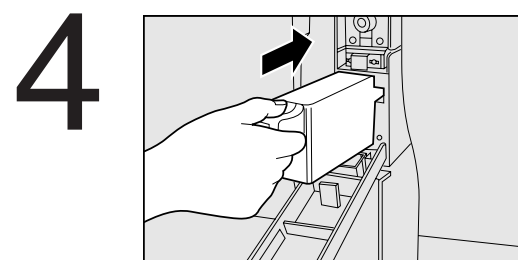
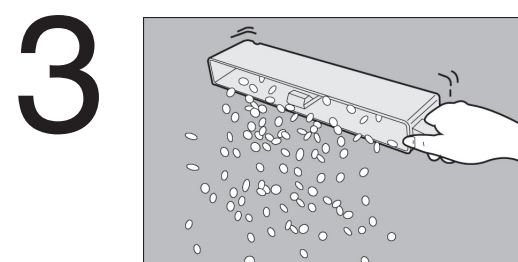
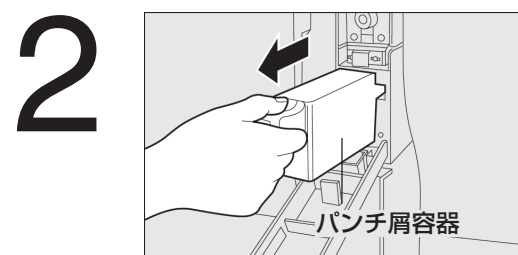
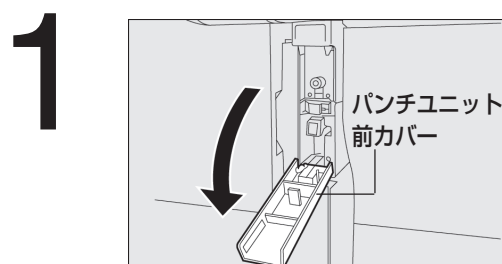
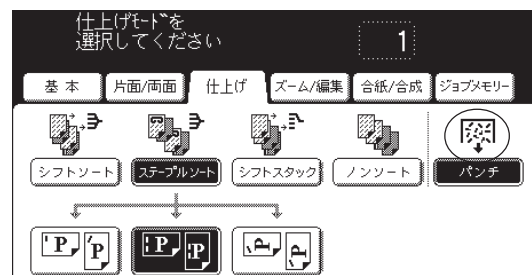


3



■パンチ屑容器が満杯になったとき (パンチユニット装着時)

パンチ屑容器満杯表示が点灯します。



5 パンチユニット前カバーを閉じる

便利なオプション

2 ビンフィニッシャー (DA-FS330)

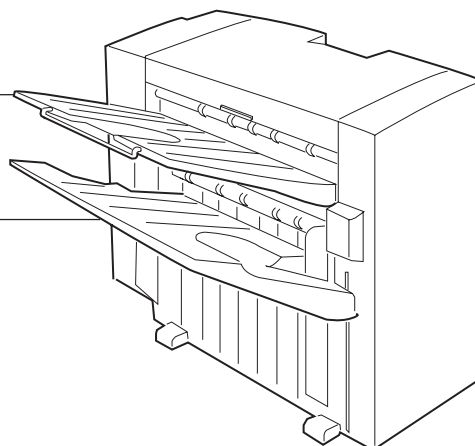
1. 各部のなまえ

上段ビン

- パンチ (A5Rを除く)
- A5R/B5/B5R/A4/A4R/B4/A3

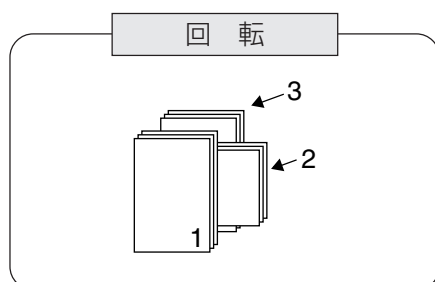
下段ビン

- A4 サイズのみ (ヨコ方向のみ)
- ステープル (最大 30 枚)
- シフト機能
- パンチ

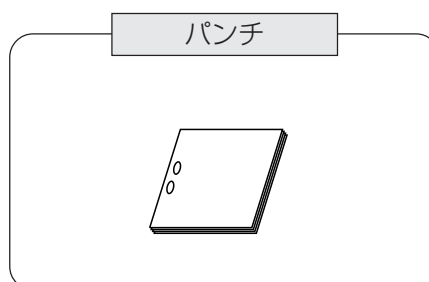


2. こんなことができます

■上段ビン

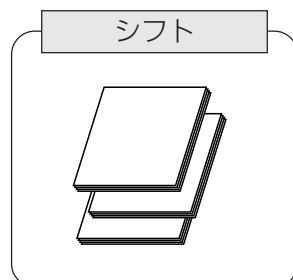


- ソート/スタックしたコピーを一部毎に 90 度回転して収納
ソート：複数枚コピーを自動丁合
スタック：原稿毎に複数枚コピー

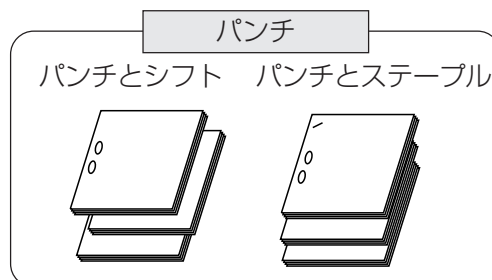


- コピーにパンチ (2 穴)

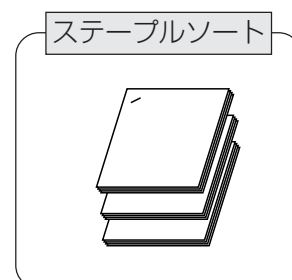
■下段ビン



- コピーをソート/スタックして一部毎にずらして収納

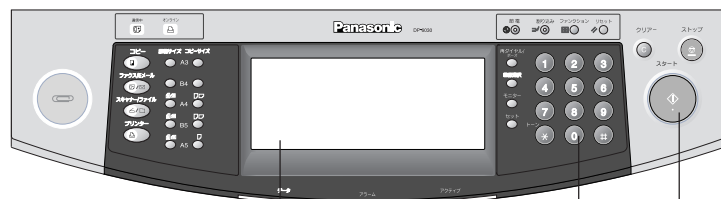
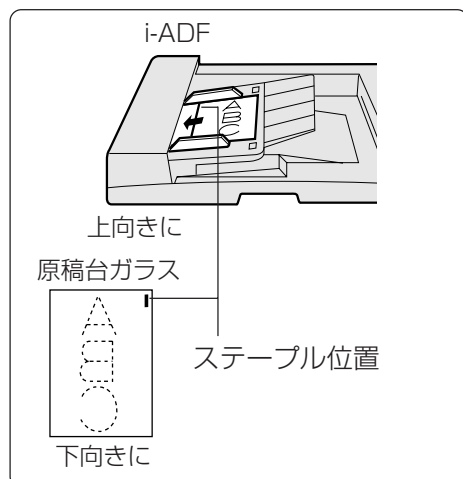


- コピーにパンチしずらして収納
- コピーにパンチしステープルして収納



- ソートしたコピーをステープルして収納
- 最大 30 枚 (A4)

3. 使いかた



1

原稿をセット
・原稿台ガラス
または i-ADF
(70 枚まで)

2

仕上げモード
を選択する

3

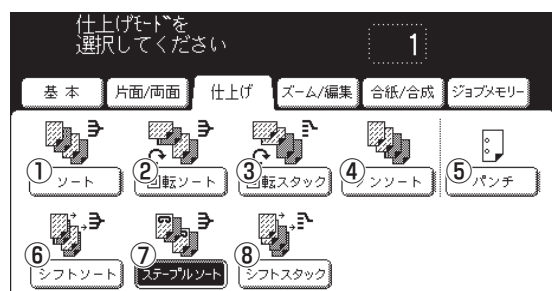
コピー収納
方法を選ぶ

4

コピー
部数

5

スタート



コピー収納方法を選ぶ。

- ① ソート
- ② 回転ソート (上段ビンのみ)
- ③ 回転スタック (上段ビンのみ)
- ④ ノンソート
コピーをそのままビンに収納する。
- ⑤ パンチ
- ⑥ シフトソート (下段ビンのみ)
- ⑦ ステープルソート (下段ビンのみ)*
- ⑧ シフトスタック (下段ビンのみ)

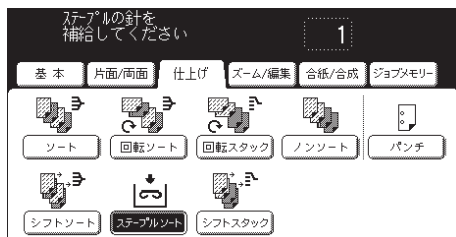
お知らせ

- * メモリーオーバーのエラー表示が出たときは、上記のステープルソートは、ソートのみに なります。
- メモリーオーバーのエラー表示が出るときは、原稿枚数をわけるか、オプションのメモリーボード 64MB (DA-SM64B) または、ハードディスクユニット (DA-HD60) を装着 ください。
- コピーされた用紙がカールしたり不揃いのときは、正常にステープルされない場合があり ます。これは給紙カセット内の用紙に原因がある場合があります。給紙カセット内の用紙 を裏返してセットし直してしてください。

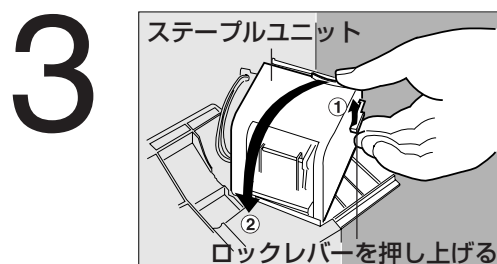
便利なオプション

2ビンフィニッシャー (DA-FS330)

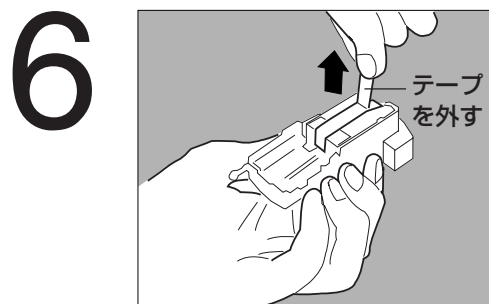
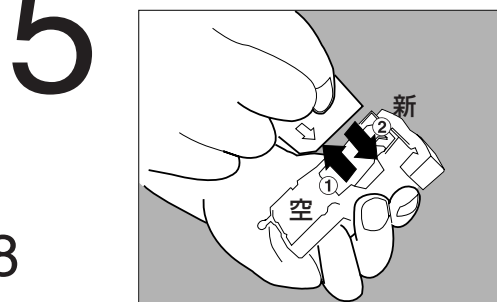
4. ステابل針を補給するとき



ステابلの針がなくなると左記のメッセージが表示されます。



ステابل針ケースを交換する



9 ① ステابلカバーを閉じる。
② フィニッシャーを元の位置に戻す。

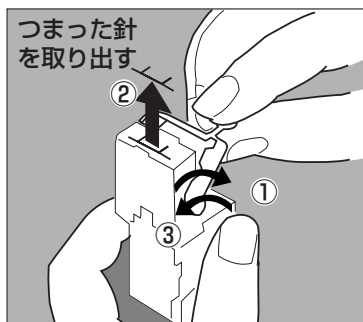
10 動作の確認
ステابلソートモードを設定し、コピーする。

5. ステープル針を補給してもステープルしないとき

1

ステープル針の補給手順 1 ～ 4 にしたがひ、ステープルカートリッジを取り外す。
(▶ 98 ページ)

2



3

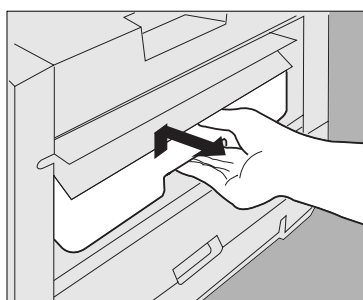
ステープル針の補給手順 7 ～ 10 にしたがひ、ステープルカートリッジを再度取り付け、動作確認を行う。
(▶ 98 ページ)

6. パンチ屑を捨てる (ステープル針補給時に)

1

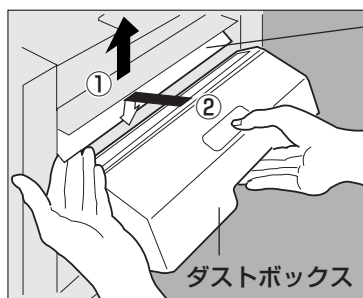
フィニッシャーを引き出す

2



① ダストボックスを取り出す。
② パンチ屑を捨てる

3



フィニッシャー
入り口ガイド

ダストボックスを取り付ける
① フィニッシャー入り口ガイドを押し上げる。
② ダストボックスを取り付ける。

4

フィニッシャーを元の位置に戻す

便利なオプション

1 ビンサドルフィニッシャー (DA-FS355A)

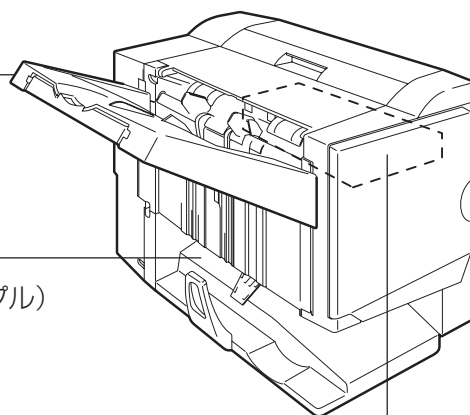
1. 各部のなまえ

ビン

- パンチ
- ステープル

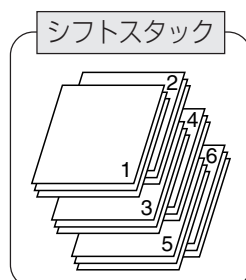
サドルトレイ

- サドルステッチ (製本中と同じステープル)

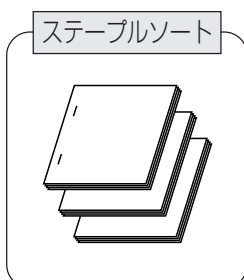
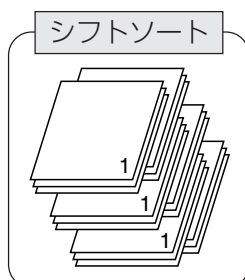


パンチユニット
(オプション / DA-SP41)

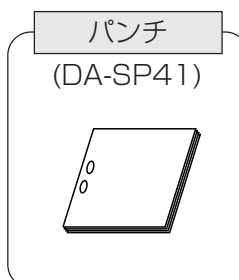
2. こんなことができます



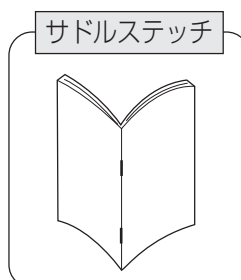
- ソート／スタックしたコピーをずらし
て収納
ソート：複数枚コピーを自動丁合
スタック：原稿毎に複数枚コピー



- 電子ソートしたコ
ピーをステープル
● 最大50枚
(A4、B5)
25枚 (A3、B4)

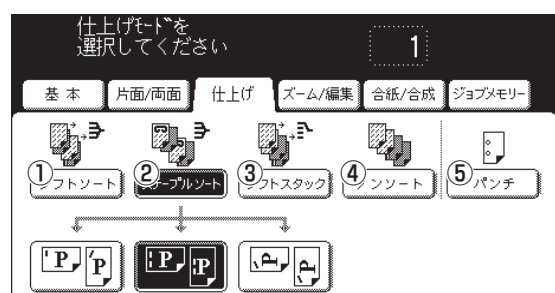
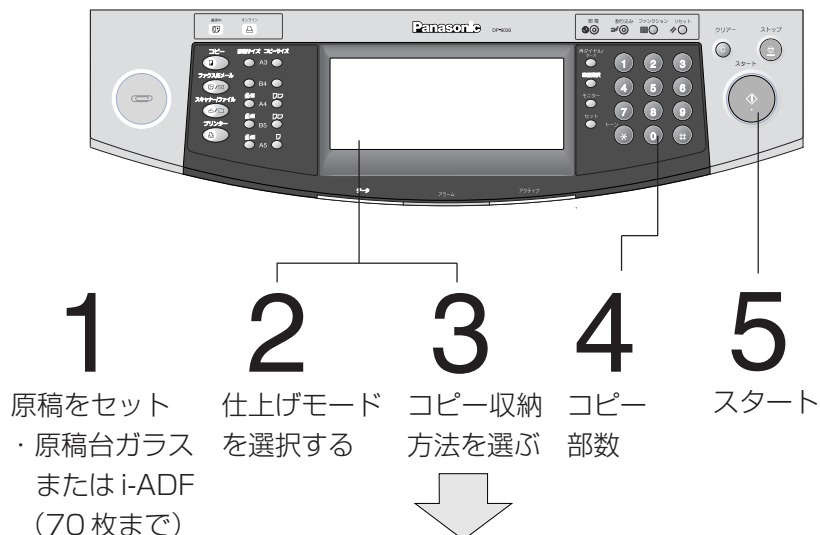
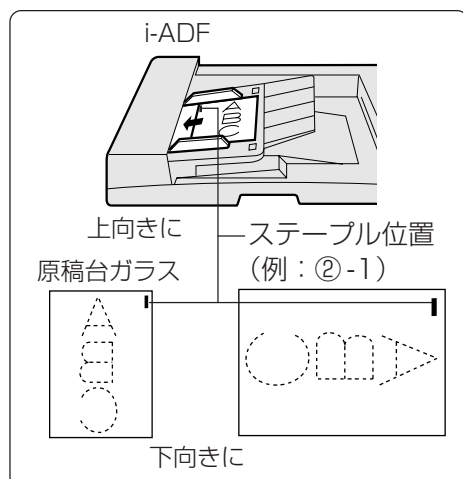


- パンチして収納
2穴



- 電子ソートしたコ
ピーを製本中と同じ
でステープル
● 最大原稿40枚

3. 使いかた



- * メモリーオーバーのエラー表示時は：
- ・シフトソート／シフトスタックの最初の1部のみシフトソートされます。
 - ・ステープルソートがソートのみとなります。

コピー収納方法を選ぶ。

① シフトソート*

② ステープルソート*

②-1 左上コーナー (1カ所)

②-2 左側2カ所

②-3 左下コーナー (1カ所)

③ シフトスタック*

④ ノンソート

コピーをそのままビンに収納する。

⑤ パンチ

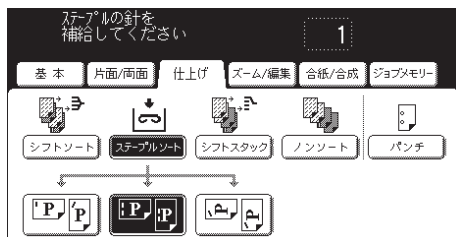
お知らせ

- コピーされた用紙がカールしたり不揃いのときは、正常にステープルされない場合があります。これは給紙カセット内の用紙に原因がある場合があります。給紙カセット内の用紙を裏返してセットし直してください。

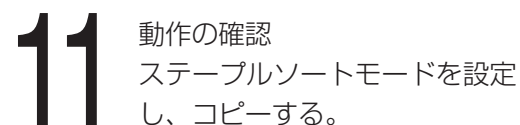
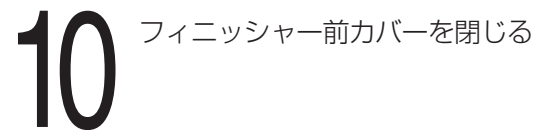
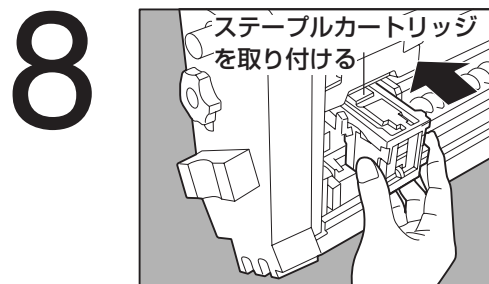
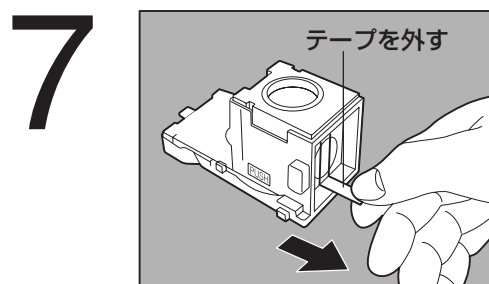
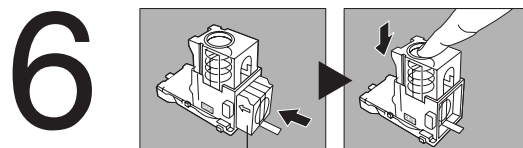
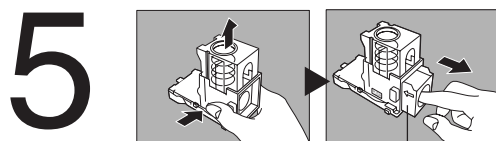
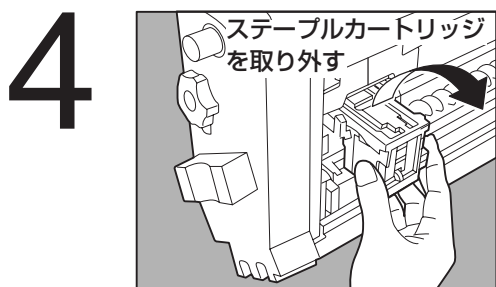
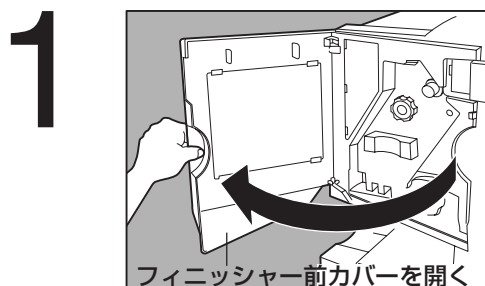
便利なオプション

1 ビンサドルフィニッシャー (DA-FS355A)

4. ステابل針を補給するとき



ステابلの針がなくなると左記のメッセージが表示されます。

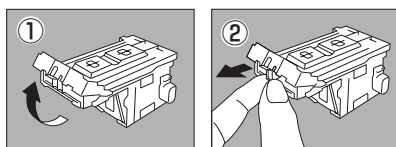


5. ステープル針を補給してもステープルしないとき

1

ステープルカートリッジをステープル針補給手順 1～4 にしたがいで外す。
( 102 ページ)

2



- ① カートリッジつまみを持ち上げる。
- ② つまった針を取り除く。
- ③ カートリッジつまみを元に戻す。

3

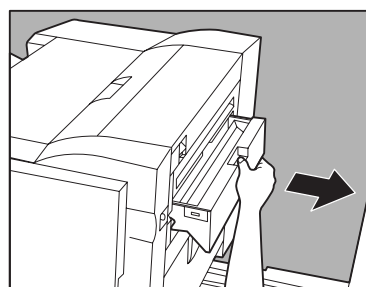
ステープルカートリッジをステープル針補給手順 8～10 にしたがいで、元に戻す。
( 102 ページ)

6. パンチ屑を捨てる（ステープル針補給時に）

1

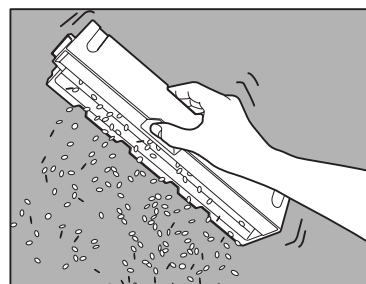
フィニッシャーを引き出す

2



パンチ屑容器を取り出す

3



- ① パンチ屑を捨てる。
- ② パンチ屑容器を元に戻す。

4

フィニッシャーを元の位置に戻す

メ モ

ネットワークスキャナー（オプション）

取り込み

■ イメージを取り込みたいとき

オプションのネットワークスキャナーユニット(DA-NS600)を装着するとネットワーク経由でご使用のパソコンにイメージの取り込みができます。

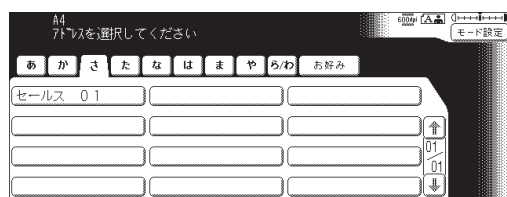
ご使用の前に本機のネットワーク設定と同梱CD-ROM内のDocument Management System (PDMS)のインストールおよび、本機にご使用パソコンを登録する(Ⅱ 106 ページ) 必要があります。



- 1 原稿をセット・原稿台ガラスまたはi-ADF (70 枚まで)
- 2 スキャナー／ファイルキーを押す
- 3 パソコンをアドレス帳で選択する (パソコンの事前登録が必要です) (Ⅱ 106 ページ)
- 4 スキャナーモードを選択する
- 5 スタート

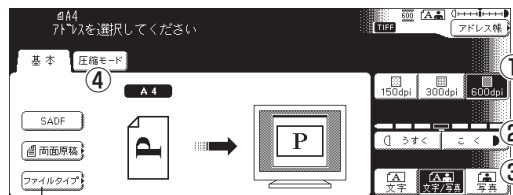
文書が読み込まれ、設定したモードに基づきイメージデータに変換されます。

3



- ① 読み込みイメージを送るパソコンを選ぶ。*
- * イメージを送るパソコンの **Panasonic コミュニケーションユーティリティ** が起動していることを確認してください。

4

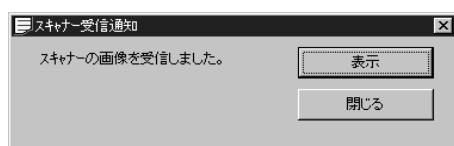


- 必要に応じて：
- ① 解像度を設定する。
- ② 読み取り濃度を調整する。
- ③ 原稿モードを設定する。
- ④ 圧縮モードを設定する。
- ・MH、MR、MMR、JBIG の順に圧縮率が高くなります。

⑤ ファイルタイプとファイル名を変更したいとき (Ⅱ 109 ページ)

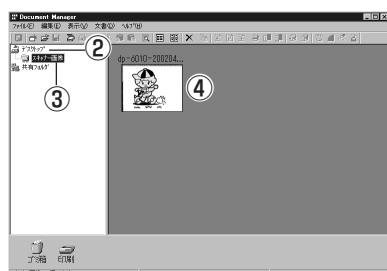
パソコンがイメージデータを受信したら、画面上にデータ受信の表示がされます。

6



- ① データ受信表示がパソコン画面にポップアップ表示される。
- ② 「表示」をクリックする。

7



- ① Document Managerソフトウェアが立ち上がる。
- ② 「デスクトップ」をクリックする。
- ③ 「スキャナー画像」を開く。
- ④ 読み込まれた文書イメージが画面上に表示される。

ネットワークスキャナー（オプション）

アドレス帳

■ イメージ取り込み先のパソコンを本機に登録したいとき

本機に接続するパソコンの IP アドレスを下記の手順で登録してください。

- ・ 60 宛先まで登録できます。
- ・ 本機と同一サブネット内のパソコンに、Document Management System の **Panasonic コミュニケーションユーティリティ** の **アドレス帳情報** が設定されているときは、本機のアドレス帳に自動登録されます。以下の手順は、必要ありません。（詳細は、同梱 CD-ROM 内の Document Management System 取扱説明書を参照ください。）以下の手順で登録するパソコンは、固定の IP アドレスである必要があります。DHCP サーバー環境内のパソコンを登録するとエラーになり、パソコンと本機が接続されません。

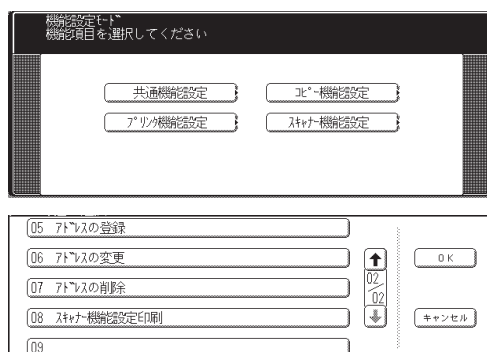
1

ファンクション



ファンクションキーを押す。

2



「スキャナ機能設定」を選択し、「05 アドレスの登録」を選択する。

3

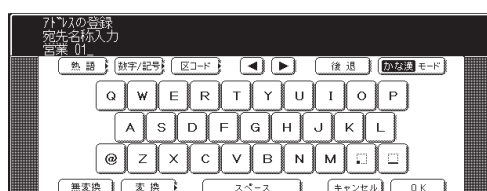


テンキーで接続するパソコンの IP アドレスを入力し、「OK」を押す。

例：123.001.056.215

お願い： IP アドレスの一部が例のように 1 桁または、2 桁のときは、最初に「00」または「0」をつけて 3 桁にして入力ください。

4



宛先名（パソコン名称）を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。

（最大 20 文字）

例：営業 01

ネットワークスキャナー（オプション）

5



アドレス帳に表示されるボタン名（パソコン名称）を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。

（最大 10 文字）

・初期表示は、手順 4 で入力した宛先名となります。変更しない場合は、そのまま「OK」を押してください。

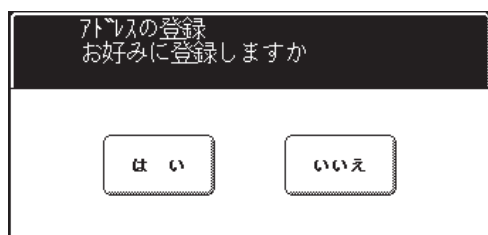
6



アドレス帳の検索用文字を入力する。

・文字列の最初の文字により、アドレス帳の登録場所が決まります。（最大 10 文字）

7



アドレス帳の「お好み」に登録するかどうかを選択する。

・「はい」、「いいえ」

頻繁にご使用になるときは「お好み」に登録しておくくと便利です。

8



送信先で「PC」（パソコン）を選択し、「OK」を押す。

9



「OK」を押す。

・ポート番号は、ネットワーク管理者の指示が無い限り変更しないでください。

他のパソコンを登録するときは、手順 3 ～ 9 を繰り返します。

お知らせ

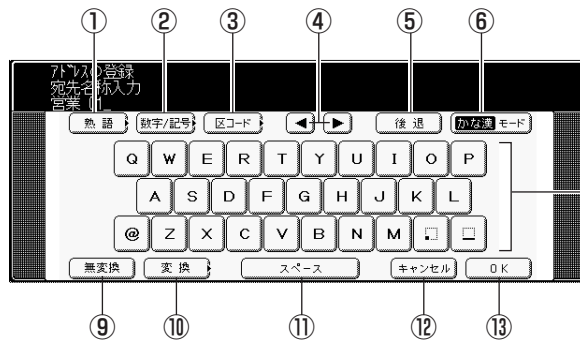
- 「FTP」を選択されるときは、ネットワーク責任者に FTP が使用可能か、否かの確認をしてください。
- 文字入力を間違えたときは、タッチパネルディスプレイ上のキーボードの◀または▶ボタンでカーソルを移動させ、コントロールパネル上クリアーキーで文字を消し、再入力してください。
- 本機がデータ通信中のときは、アドレスブックの変更、消去操作できません。

ネットワークスキャナー（オプション）

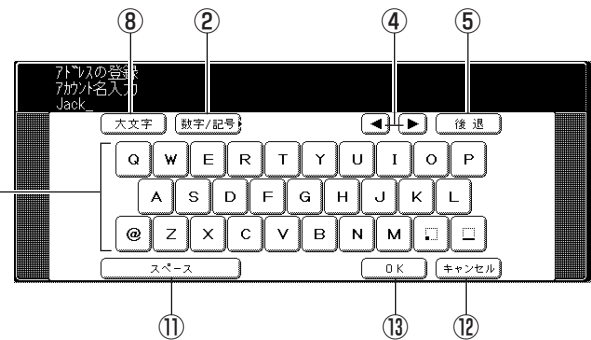
アドレス帳

■ 文字入力のかた

〈かな・漢字入力用画面〉



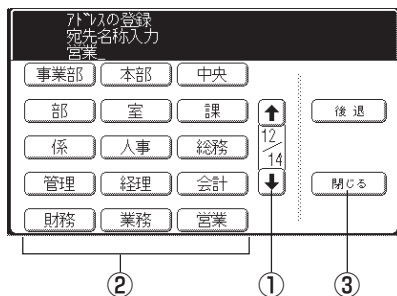
〈英字入力用画面：ファイル名入力用／
DD（サーバー）登録時用〉



No.	ボタン名	はたらき
①	熟語 (下図参照)	地名や部署などの熟語を一覧より選択し入力するとき
②	数字／記号 (下図参照)	数字やハイフンなどを一覧より選択し入力するとき
③	区コード (109ページ)	区コード一覧表を別途参照し文字を入力するとき
④	カーソル 移動	カーソル () を左右に移動させるとき
⑤	後退	入力文字を削除するとき ・カーソルの前の文字が削除される。
⑥	入力モード	入力モードを変更するとき ・かな漢→カナの順に切り替わる。 ・かな漢：かな／漢字入力 カナ：全角カタカナ入力

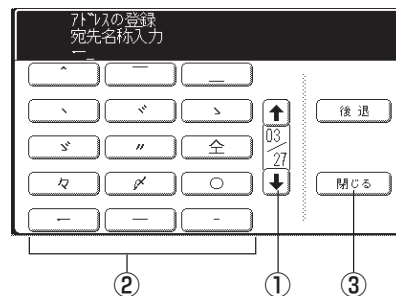
No.	ボタン名	はたらき
⑦	文字	文字を入力するとき
⑧	大文字	半角英大文字を入力するとき
⑨	無変換	漢字変換しないでひらがなを入力するとき
⑩	変換 (109ページ)	入力した文字を漢字変換し入力するとき ・変換一覧より漢字を選択する。
⑪	スペース	スペースを入力するとき
⑫	キャンセル	文字入力をキャンセルするとき
⑬	OK	文字入力を登録するとき

〈熟語一覧画面サンプルと入力手順〉



- ① 熟語一覧をめくる。(138 ページ)
- ② 対象熟語を選択する。
- ③ 一覧画面を閉じる。
- ④ キーボード画面に戻る。

〈数字／記号画面サンプルと入力手順〉

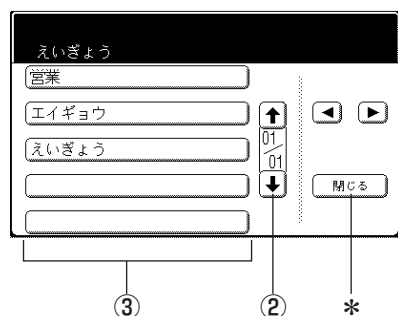


- ① 数字／記号一覧をめくる。(139 ページ)
- ② 対象記号を選択する。
- ③ 一覧画面を閉じる。
- ④ キーボード画面に戻る。

ネットワークスキャナー（オプション）

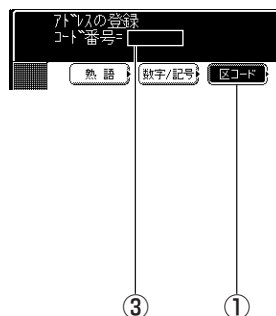
■ 文字入力のしかた（つづき）

〈漢字一覧画面サンプルと入力手順〉



- ① かな漢入力モードで文字を入力し、「変換」を押す。
- ② 複数変換対象があるときは、漢字一覧をめくる。
- ③ 対象漢字を選択する。
*「閉じる」ボタン：
途中でキーボード画面に戻るとき。

〈区コードと入力手順〉



- ① 「区コード」を押す。
- ② 区コード一覧で文字を検索する。
(141 ページ)
- ③ 区コードをテンキーで入力する。

〈文字入力例〉

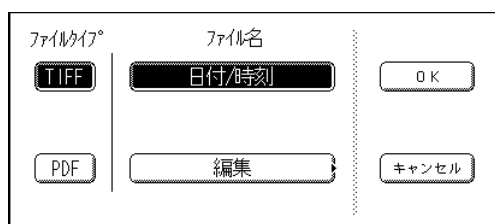
例1：営業 01

- ① 入力モードが「かな漢」であることを確認する。
- ② キーボードで「eigyau」と入力する。
・「えいぎょう」と表示される。
- ③ 「変換」を押す。
・変換対象一覧が表示される。
- ④ 「営業」を選択する。
・「営業」と表示される。
- ⑤ 「スペース」を押す。
- ⑥ 「数字／記号」を押す。
- ⑦ 「0」「1」と押す。
- ⑧ 「閉じる」を押す。
・「営業 01」と表示される。
- ⑨ 「OK」を押す。

例2：セールス

- ① 入力モードが「カナ」であることを確認する。
- ② キーボードで「SE__RUSU」と入力する。
・「セールス」と表示される。
- ③ 「OK」を押す。

■ ファイルタイプとファイル名を変更したいとき



- ① ファイルタイプを選択する。
TIFF または PDF 形式
- ② 「編集」を押す。
- ③ 表示されたキーボード画面でファイル名を入力し、「OK」を押す。(108 ページ)
最大：20 半角英数字
- ④ 「OK」を押す。

ネットワークスキャナー（オプション）

アドレス帳

■ イメージ取り込み先のパソコンを変更したいとき

アドレスブックの内容を変更したいとき：

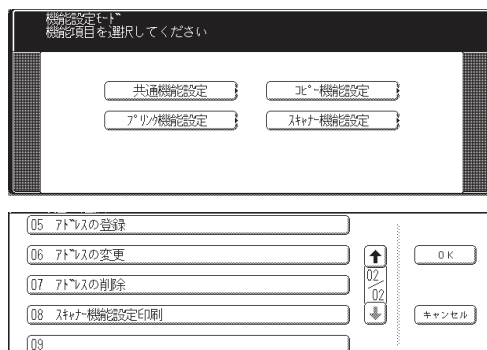
1

ファンクション



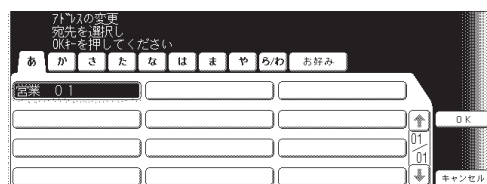
ファンクションキーを押す。

2



「スキャナ機能設定」を選択し、
「06 アドレスの変更」を選択する。

3



変更したい宛先名を選択し、「OK」を押す。
例：営業 01

4

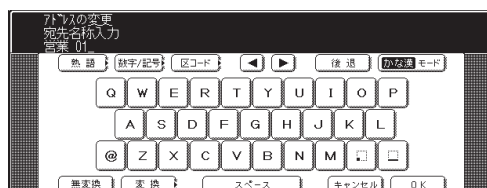


新しいパソコンのIPアドレスをテンキーで入力し、「OK」を押す。

例：123.001.056.220

お願い： IPアドレスの一部が例のように1桁または、2桁のときは、最初に「00」または「0」をつけて3桁にして入力ください。

5



カーソル（ ）ボタンで現在の宛先名の右側にカーソルを移動させ、「後退」ボタンで消し、新宛先名を入力する。

例：営業 01 → 営業

ネットワークスキャナー（オプション）

6



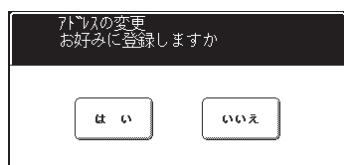
カーソル(◀ ▶)ボタンで現在のボタン名(パソコン名称)の右側にカーソルを移動させ、「後退」ボタンで消し、新ボタン名を入力し、「OK」を押す。(最大10文字)

7



現在の検索用文字を上記手順と同様に変更し、「OK」を押す。

8



アドレス帳の「お好み」に登録するかどうかを選択する。

・「はい」、「いいえ」

頻繁にご使用になるときは「お好み」に登録しておくくと便利です。

9



送信先で「PC」(パソコン) または、「DD」*を選択し、「OK」を押す。

10



「OK」を押す。

・ポート番号は、ネットワーク管理者の指示が無い限り変更しないでください。

お知らせ

* 「DD」は、オプションのDDサーバーソフトがネットワークの共通サーバーにインストールされているときのみ設定可能です。

「FTP」を選択されるときは、ネットワーク責任者にFTPが使用可能か、否かの確認をしてください。

- 文字入力を間違えたときは、タッチパネルディスプレイ上のキーボードの◀ または ▶ ボタンでカーソルを移動させ、コントロールパネル上クリアーキーで文字を消し、再入力してください。

ネットワークスキャナー（オプション）

アドレス帳

■イメージ取り込み先のパソコンを削除したいとき

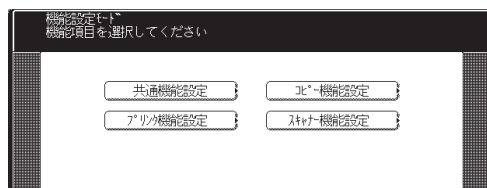
1

ファンクション



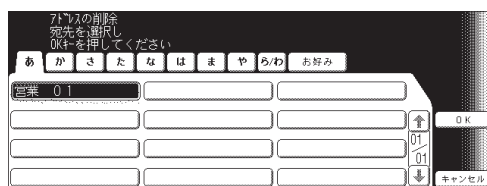
ファンクションキーを押す。

2



「スキャナ機能設定」を選択し、
「07 アドレスの削除」を選択する。

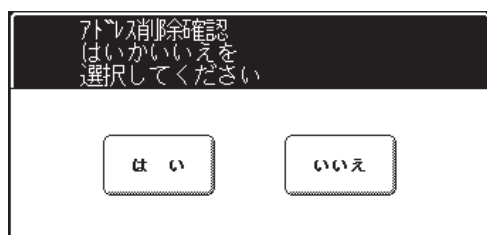
3



削除したい宛先名を選択し、
「OK」を押す。

例：営業 01

4



「はい」を選択する。

ネットワークスキャナー（オプション）

■ イメージ取り込み先のサーバーを登録したいとき

アドレス帳への登録は、オプションのDDサーバーソフトがネットワークの共通サーバーにインストールされているときのみ設定可能です。

1~9

「イメージ取り込み先のパソコンを登録したいとき」の手順1～8（ 106 ページ）にしたがい設定し、「DD」、「OK」の順に押す。

10

アカウント名を入力し、「OK」を押す。
（最大 60 文字）
例：Sales

11

パスワードを入力し、「OK」を押す。
（最大 60 文字）
例：Sales

〈次ページへつづく〉

ネットワークスキャナー（オプション）

アドレス帳

12

ディレクトリー名を入力し、「OK」を押す。
（最大 64 文字）
例：Sales

13

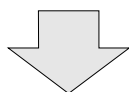
「OK」を押す。
・ポート番号は、ネットワーク管理者の指示が
無い限り変更しないでください。

14

「保存」または「取り出し」を選択し、「OK」を
押す。

15

アドレス帳のショートカットに登録するか、し
ないかを選択し、「OK」を押す。



ショート
カット

スキャナー初期画面にショートカットが追
加される。

DD 保存 : 上記手順 14 で「保存」
選択時

DD 取り出し : 上記手順 14 で「取り出し」
選択時

お知らせ

* ショートカットが作成されないときは、別途サービス設定が必要な場合があります。
サービス実施会社へご連絡ください。

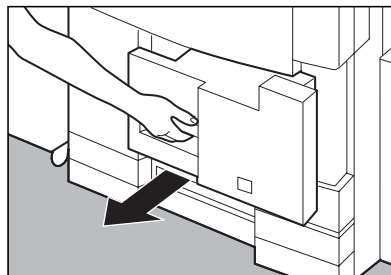
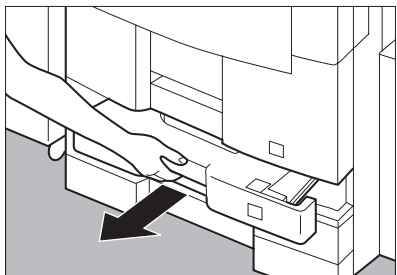
コピーができないとき／異常と思われるとき

用紙を補給 (↓)

■ 550 枚給紙カセット

■ 1550 枚給紙カセット

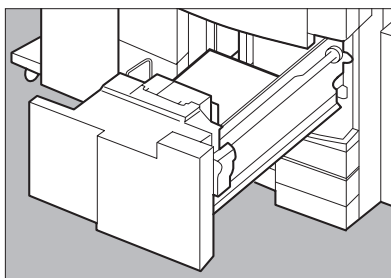
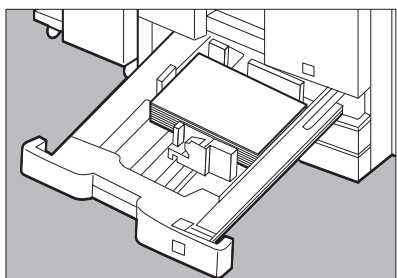
1



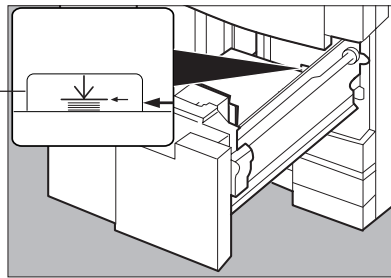
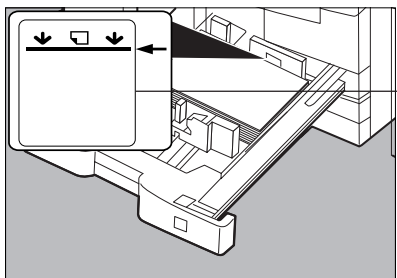
2

コピーする面を下にして用紙をそろえてセットする

- ラベル紙、OHP フィルム、光沢紙等の特殊な用紙や裏紙は、セットしないでください。特殊な用紙は、手差しトレイを使用してください。(P.21 ページ)

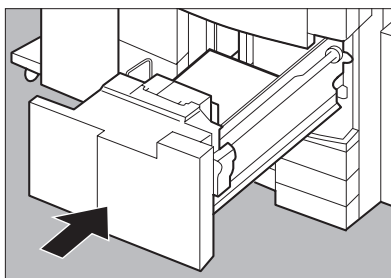
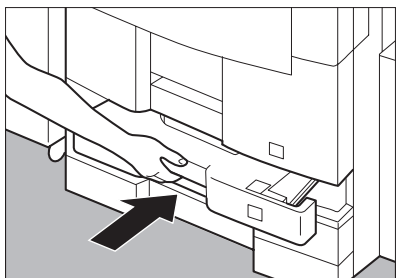


3



上限位置表示

4



お願い

- 折り目やしわ、カールした用紙は、使用しないでください。
・給紙カセットの用紙サイズを変更したいときは、P.83 ページを参照ください。
- 「厚紙」を選択した場合、後端余白が通常より広くなることがあります。
・「厚紙」選択方法は、P.21 ページを参照ください。
- 残った用紙は、必ず、袋に入れ、口を閉じて保管してください。
そのまま放置するとカールや紙づまり、紙しわ、画質低下の原因となります。

コピーができないとき／異常と思われるとき

用紙を補給 (↓)

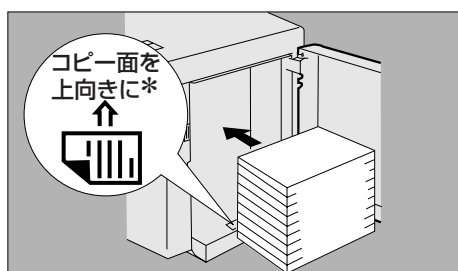
■ 3000 枚給紙ユニット (DA-MA301)

1



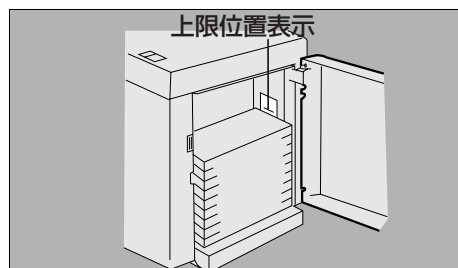
給紙トレイが下降動作中は、触れないでください。

2



トレイが停止したあとに、用紙を給紙トレイにセットしてください。

3



最大 3000 枚まで。

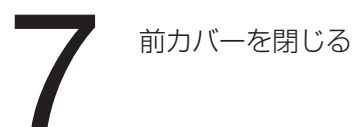
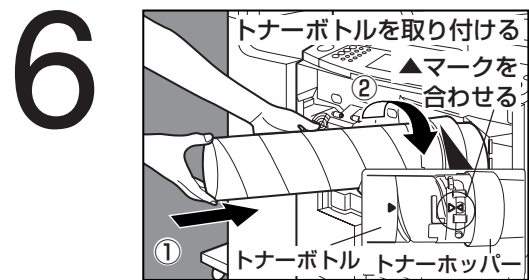
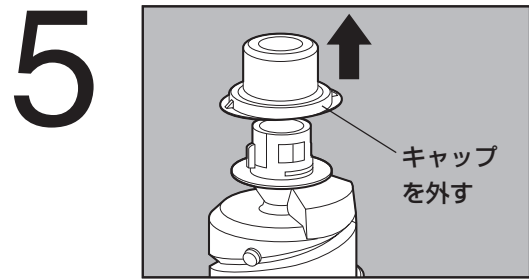
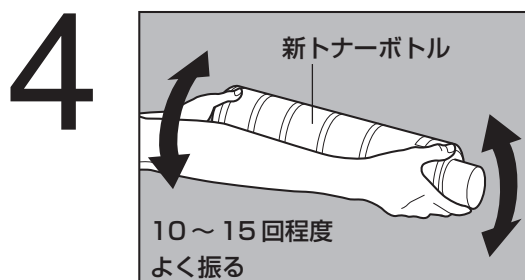
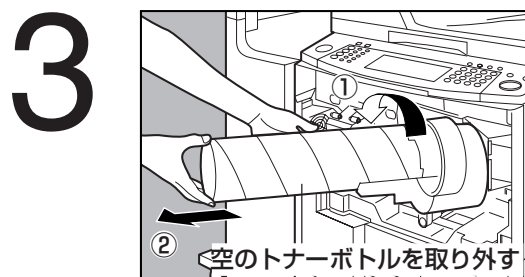
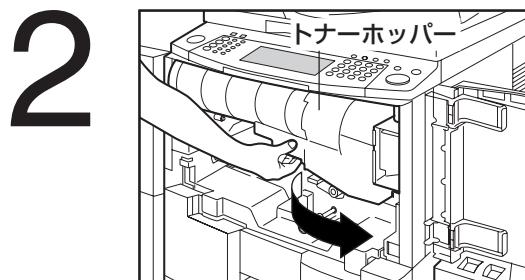
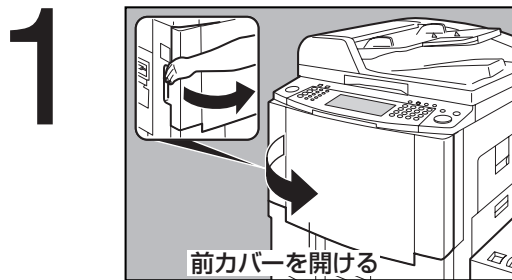
4

ドアを閉じる

お知らせ

* 片面がコピー済みの用紙を使用するときは、コピー済み面を下にしてセットしてください。

トナーの交換 (↓)



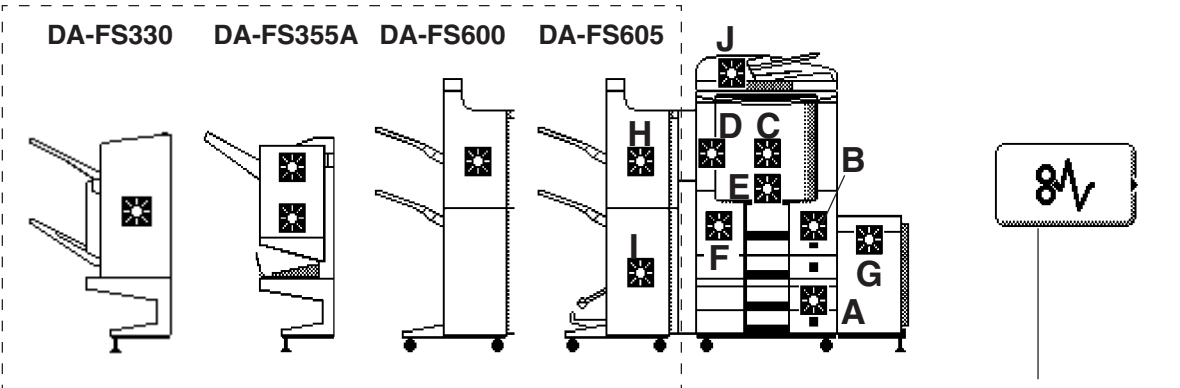
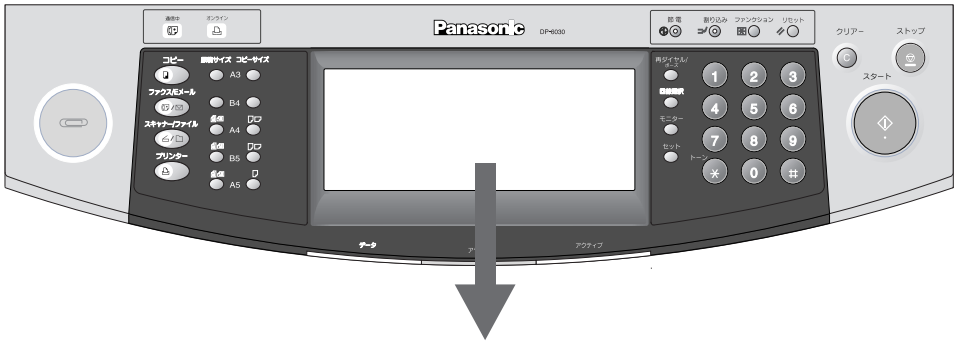
お願い

- トナーは、必ず当社指定品をお使いください。
冷暗所に保存してください。
使用するまで開封しないでください。
開封後は速やかにお使いください。

コピーができないとき／異常と思われるとき

紙づまり処置 (8ㄨ)

■ 紙づまりのときは、紙づまり位置がタッチパネルディスプレイに表示されます。



紙づまり表示／位置表示

- 紙づまり位置が点灯し、表示されますのでつまった紙をすべて取り除いてください。

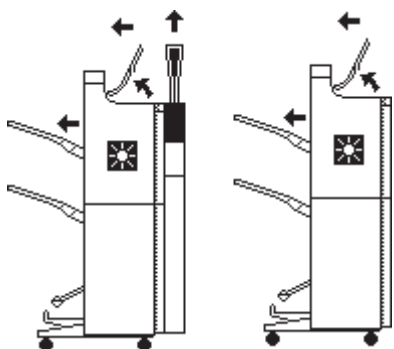
このボタンを押すと紙づまりを取り除く位置のカバーが左上図中に表示されます。

フィニッシャー	H/I：フィニッシャー (119-123 ページ)
本体 および 2 段給紙ユニット部 3000 枚給紙ユニット	A：2 段給紙ユニット (127 ページ) B：給紙部 (124 ページ) C：搬送部 (124 ページ) D：排紙／定着部 (125 ページ) E：自動両面部 (126 ページ) F：反転部 (125 ページ) G：3000 枚給紙ユニット (127 ページ)
i-ADF	J：i-ADF (128 ページ)

お知らせ

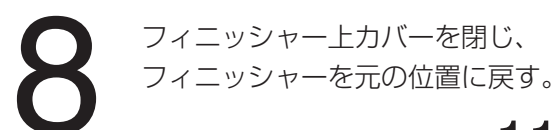
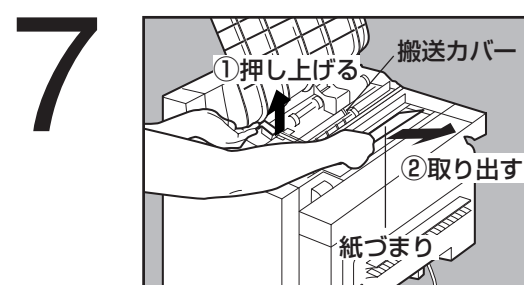
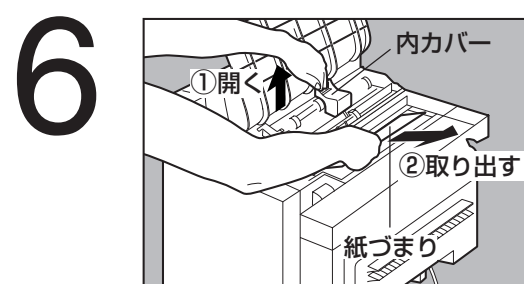
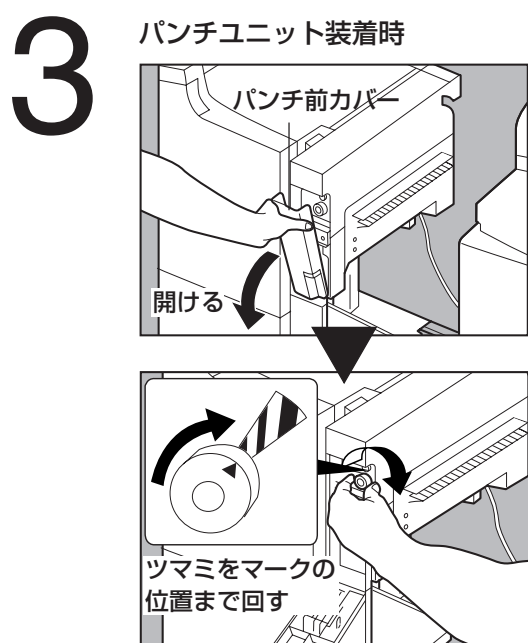
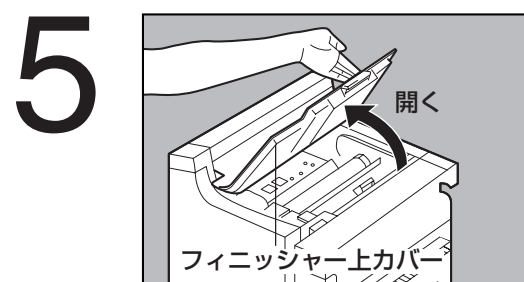
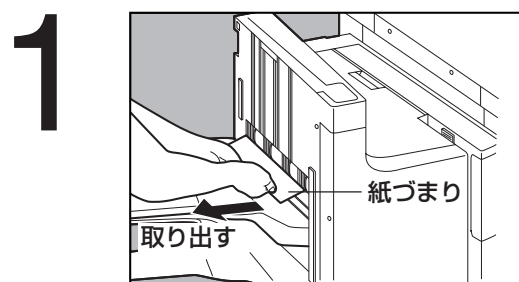
- つまった用紙を取り出したあと、紙づまり表示が消えたことを確認してください。用紙がまだ機内に残っていると表示は消えません。再度点検し完全に取り除いてください。

コピーができないとき／異常と思われるとき



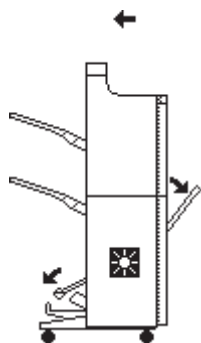
■ 2ビンフィニッシャー／ 2ビンサドルフィニッシャー (DA-FS600/605)

- つまった用紙を取り出したあと、紙づまり表示が消えたことを確認してください。



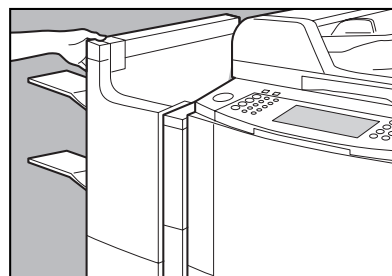
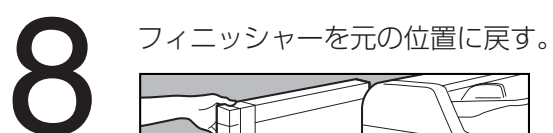
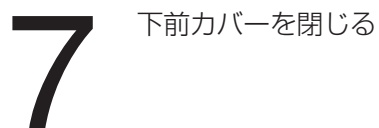
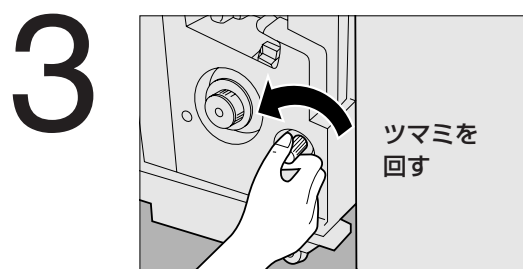
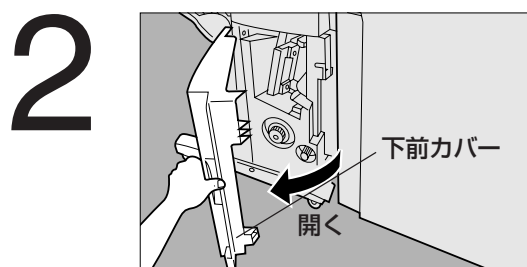
コピーができないとき／異常と思われるとき

紙づまり処置 (8v)

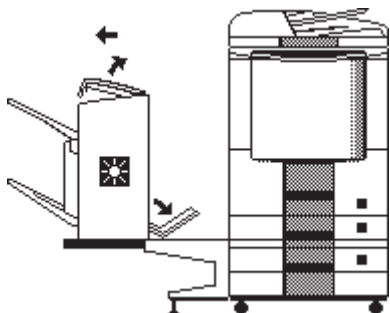


■2ビンサドルフィニッシャー (DA-FS605 のみ)

- つまった用紙を取り出したあと、紙づまり表示が消えたことを確認してください。

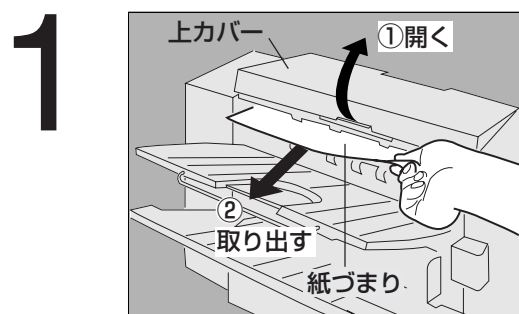


コピーができないとき／異常と思われるとき

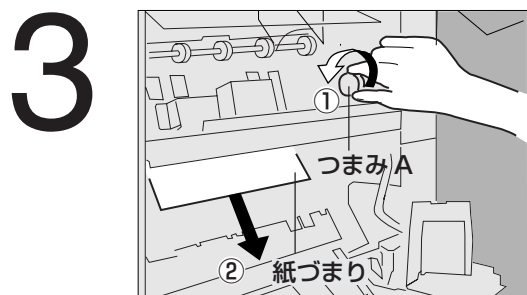
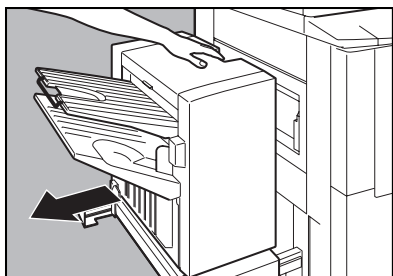


■2ビンフィニッシャー (DA-FS330)

- つまった用紙を取り出したあと、紙づまり表示が消えたことを確認してください。



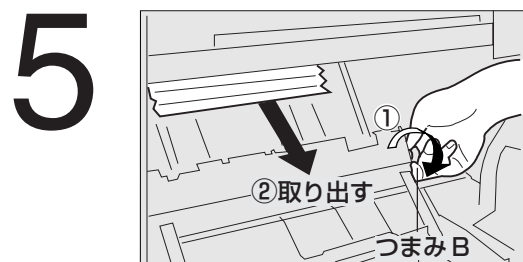
- 2**
- ① フィニッシャーを引き出す。
 - ② パンチ屑容器を取り出す。
(▶ 99 ページ)
 - ③ ステープルカバーを開く。
(▶ 98 ページ)



用紙が取り出せないとき：



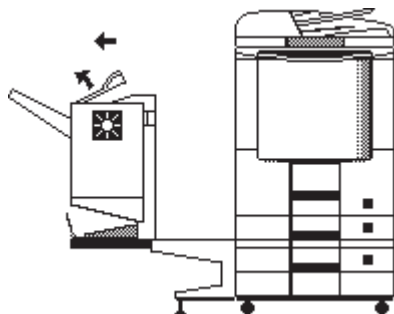
用紙が見つからないとき：



- 6**
- ① ステープルカバーを閉じ、パンチ屑容器を取りつける。
 - ② フィニッシャーを元の位置に戻す。

コピーができないとき／異常と思われるとき

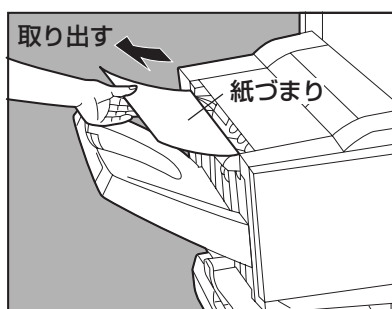
紙づまり処置 (8v)



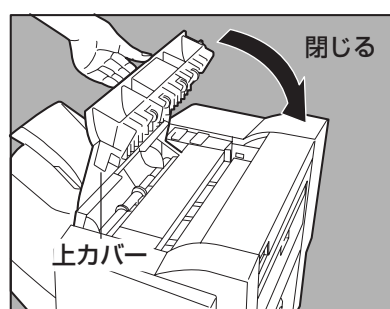
■ 1 ビンサドルフィニッシャー (DA-FS355A)

- つまった用紙を取り出したあと、紙づまり表示が消えたことを確認してください。

1



4



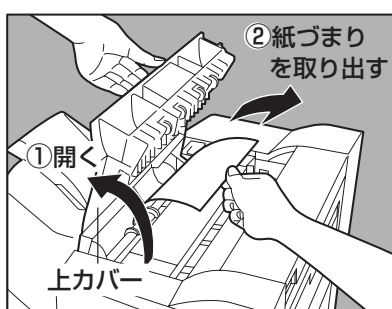
2



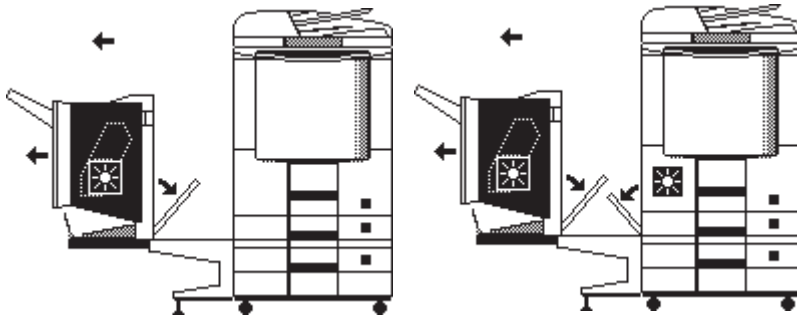
5

フィニッシャーを元の位置に戻す。

3

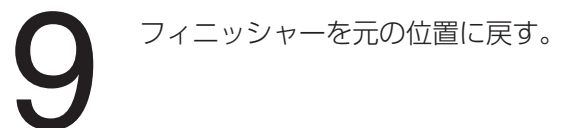
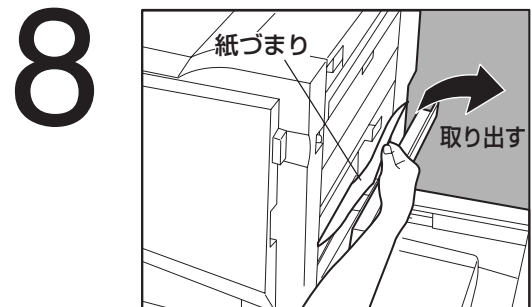
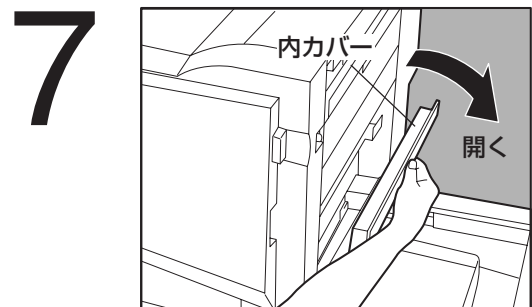
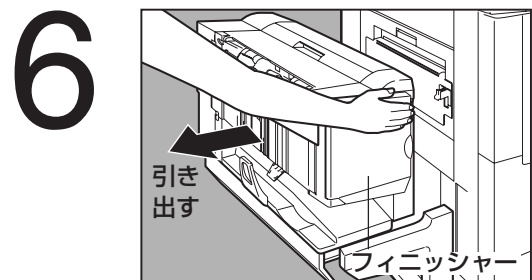
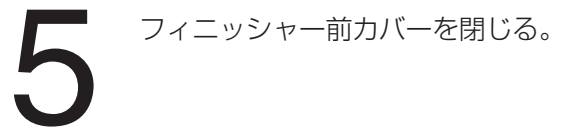
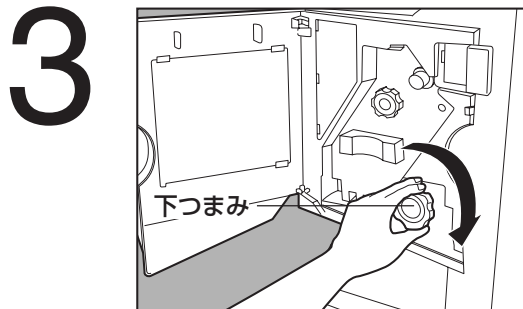
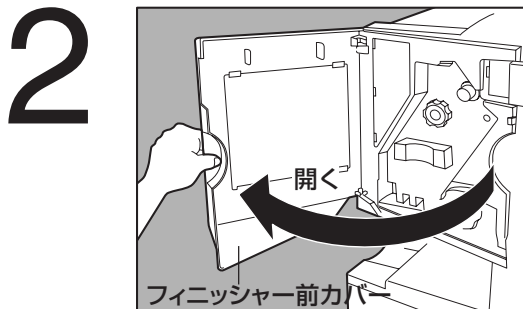
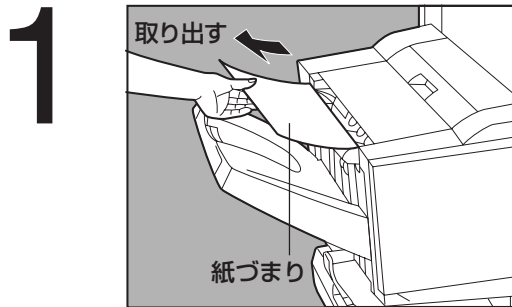


コピーができないとき／異常と思われるとき



■ 1 ビンサドルフィニッシャー (DA-FS355A)

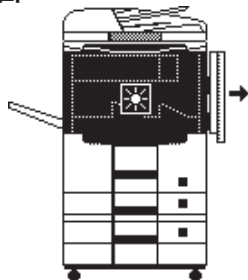
- つまった用紙を取り出したあと、紙づまり表示が消えたことを確認する。



コピーができないとき／異常と思われるとき

紙づまり処置 (8v)

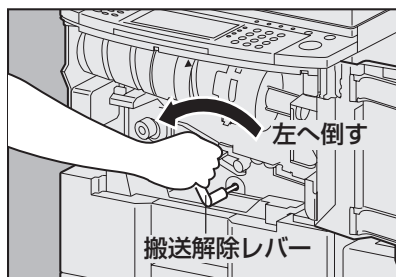
■ 搬送部



1



2



3



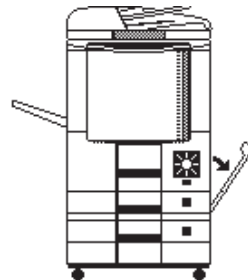
4



5

前カバーを確実に閉じる

■ 給紙部



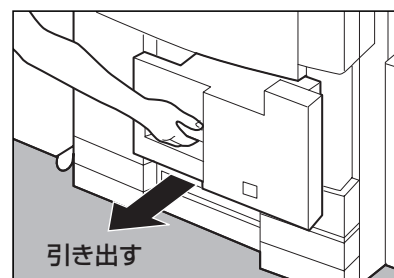
1



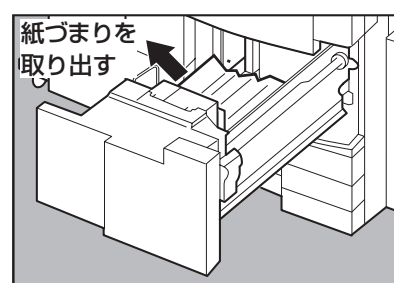
2



3



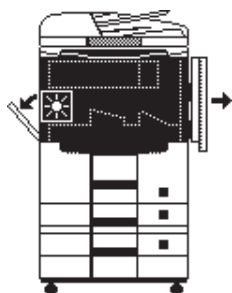
4



5

給紙カセット1または2を戻す。
右カバーを閉じる。

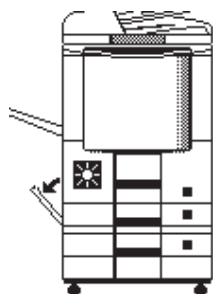
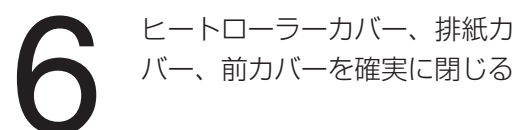
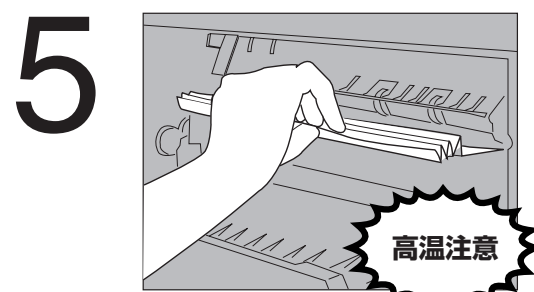
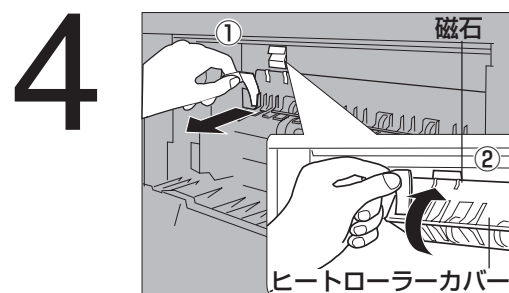
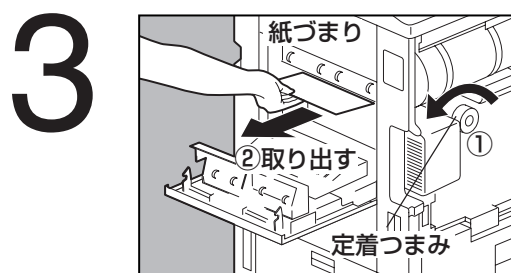
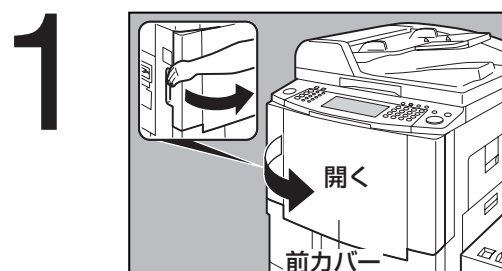
コピーができないとき／異常と思われるとき



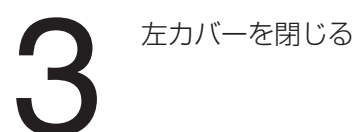
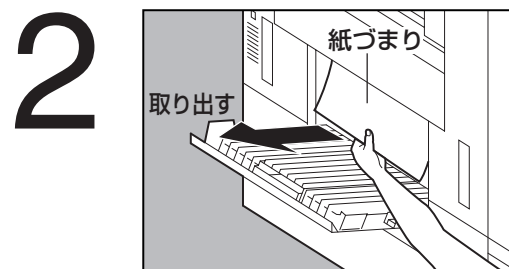
■排紙／定着部

- つまった用紙を取り出したあと、紙づまり表示が消えたことを確認してください。

定着／排紙部は高温ですので記載した部品以外の個所に触れないよう注意してください。

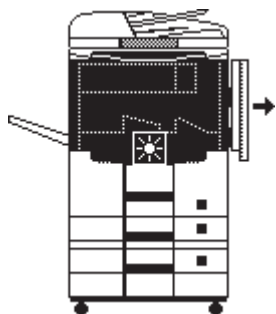


■反転部



コピーができないとき／異常と思われるとき

紙づまり処置 (8v)



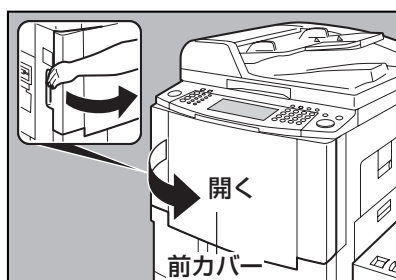
■自動両面部 (ADU)

- つまった用紙を取り出したあと、紙づまり表示が消えたことを確認してください。

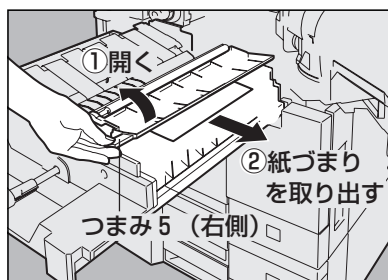
お願い：

他の紙づまり位置も一緒に表示されているときは、この自動両面部の紙づまり処置を最後に行ってください。

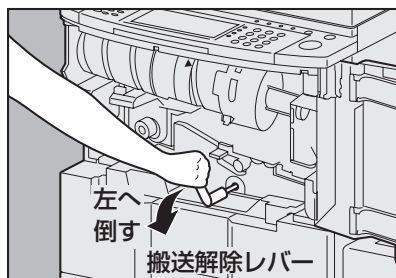
1



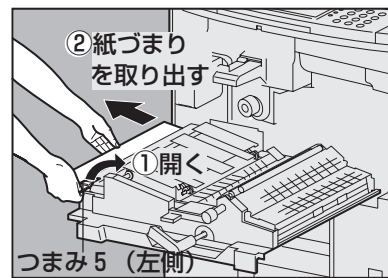
5



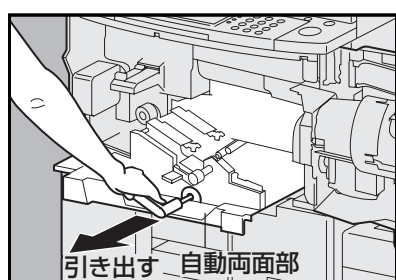
2



6



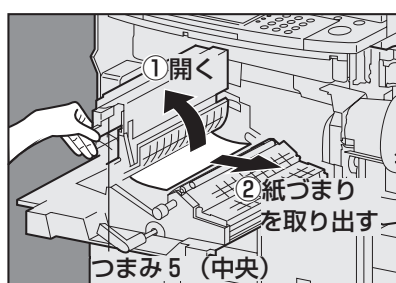
3



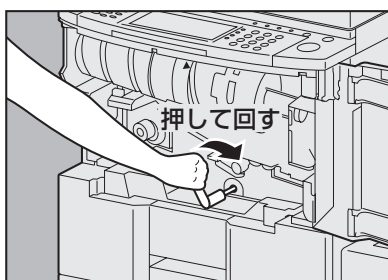
7

自動両面部を戻す

4



8

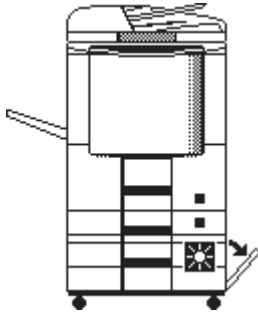


9

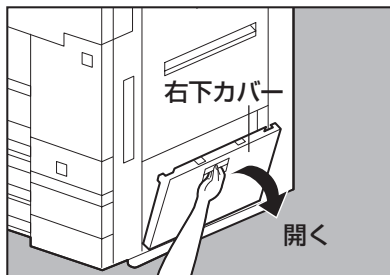
前カバーを確実に閉じる

コピーができないとき／異常と思われるとき

■ 2 段給紙ユニット部



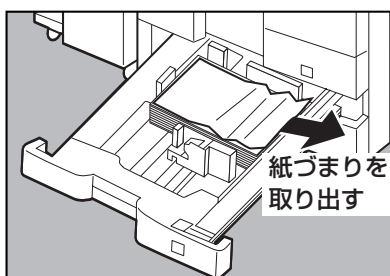
1



2



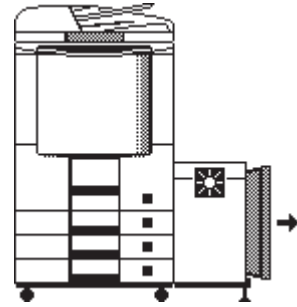
3



4

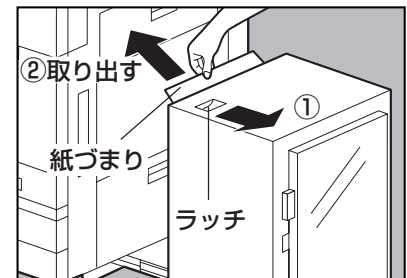
給紙カセット 3 または 4 を戻す
右下カバーを閉じる

■ 3000 枚給紙ユニット・LCC (DA-MA301)

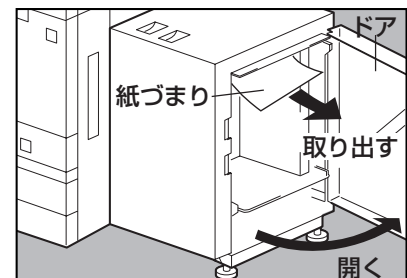


1

① ラッチをつまんだまま 3000 枚給紙ユニットを右側へスライドさせる。



2

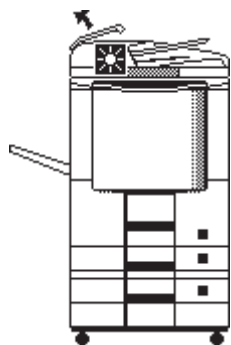


3

① ドアを閉じる。
② 3000 枚給紙ユニットを右側へスライドさせ、元の位置に戻す。

コピーができないとき／異常と思われるとき

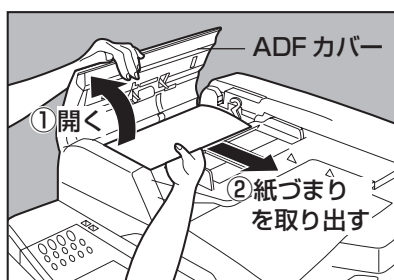
紙づまり処置 (8v)



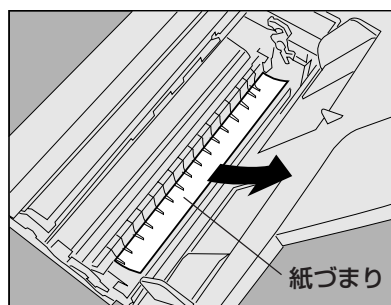
■ 自動両面原稿送り装置 (i-ADF)

- つまった用紙を取り出したあと、紙づまり表示が消えたことを確認してください。

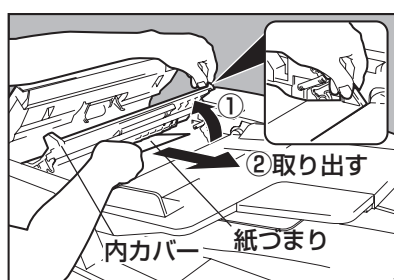
1



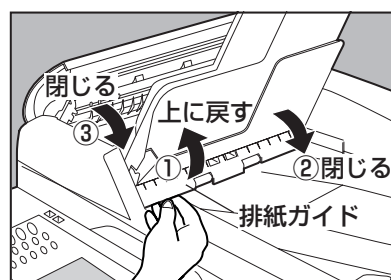
5



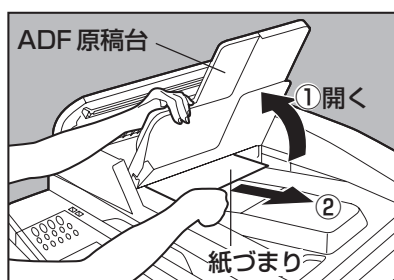
2



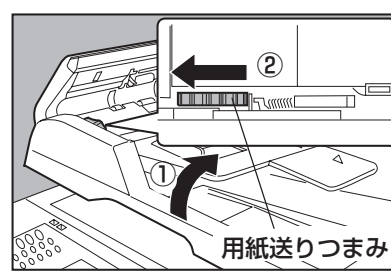
6



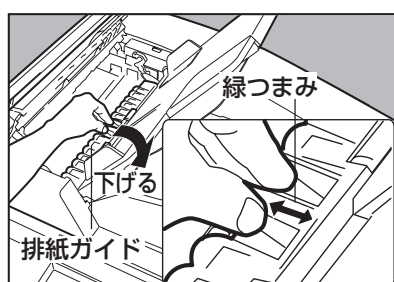
3



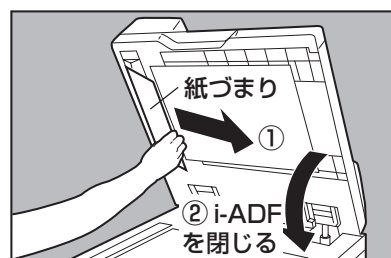
7



4



8



9

ADF カバーを閉じる

故障かな？と思ったら

■ 機械の不具合点や操作上の指示は、コントロールパネルのタッチパネルディスプレイに表示されます。メッセージをよく確認のうえ、適切に処置してください。

確認

処置

機械が動作しない

ディスプレイに何も表示されない

(はい)

電源スイッチ（2カ所）および電源プラグを確認する。

↓ (いいえ)

コントロールパネル上の節電キーのランプが点灯または点滅しているか

↓ 節電キーを押す。

↓ ディスプレイ上にU??表示およびメッセージが出ているか (130 ページ)

↓ メッセージにしたがって処置する。

↓

ディスプレイ上にステープル針補給表示およびメッセージが出ているか

ステープル針を補給する。
(DA-FS600/605: 93 ページ)
(DA-FS330: 98 ページ)
(DA-FS355A: 102 ページ)
↓ ステープル針づまりを取り除く。
(DA-FS600/605: 95 ページ)
(DA-FS330: 99 ページ)
(DA-FS355A: 103 ページ)

↓

ディスプレイに用紙補給表示およびメッセージが出ているか (115)

↓ 用紙を補給する。(115、116 ページ)

↓

ディスプレイに紙づまり表示およびメッセージが出ているか (84)

↓ 紙づまりを取り除く。(118 - 128 ページ)

↓

ディスプレイにE?表示およびメッセージが出ているか

↓ 電源を切／入する。表示やメッセージが消えないときは、数字を確認（メモ）して電源（2カ所）を切り（または電源プラグを抜いて）サービス実施会社へ連絡する。

↓

コピーモード設定時に機械がロックし、次の操作を受け付けなくなっている

↓ 電源を「切（○）」、「入（|）」する。

コピーがうすい

コピー濃度表示が「うすい」方になっていないか

(はい)

↓ コピー濃度調整ボタンで「こく」の方にする。

↓ (いいえ)

ディスプレイにトナー補給表示およびメッセージが出ているか (117)

↓ トナーを補給する。
(117 ページ)

コピーができないとき／異常と思われるとき

故障かな？と思ったら

確認

処置

汚れたコピーができる

原稿台ガラスまたは、i-ADF の原稿押えが汚れていないか

↓ (いいえ)

OHP シート、第 2 原図など透明度の高い原稿をコピーしているか

↓

筋状に汚れていないか

(はい)

→ 清掃する
(下記参照)

→ 原稿を白紙でカバーしてコピーする。

→ ファンクション設定モードで帯電器のワイヤーをクリーニングする。(77 ページ)

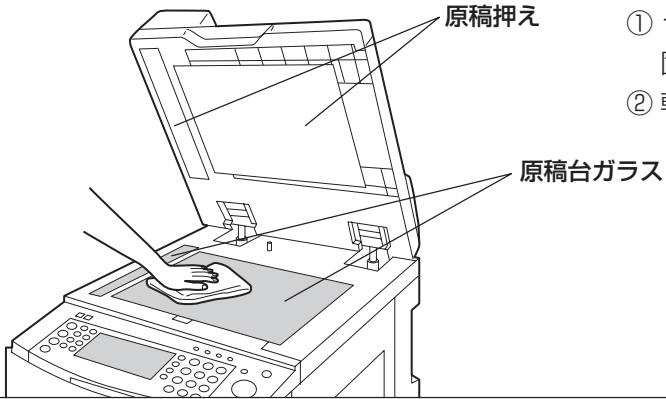
■ U??エラー一覧

エラー	確 認	エラー	確 認
U1	前カバーが開いている	U21	i-ADF から原稿読み取りを開始したが、i-ADF が開いている
U4	フィニッシャーが引き出されている	U30	フィニッシャーのパンチユニットカバーが開いている
U6	右カバーが開いている	U31	フィニッシャーのサドル部に用紙が残っている
U7	右下カバーが開いている	U32	フィニッシャーの搬送／内カバーが開いている
U9	左カバーが開いている	U33	サドル部のステーブルユニットが正しくセットされていない
U12	フィニッシャーステーブルカバー／上カバーが開いている パンチ屑ボックス未装着時(DA-FS330)	U34	フィニッシャー下カバーが開いている
U13	トナーの残量が少ない	U35	フィニッシャーのサドル排紙カバーが開いている
U15	サービス実施会社へ連絡ください	U90	電池の寿命がきている。交換ください。
U16	サービス実施会社へ連絡ください		
U18	コピー制限枚数を超過、キーオペレーターに相談ください。		
U20	i-ADF が開いている		

■以上の点検を行っても症状がなおらないときは、サービス実施会社へ連絡ください。

日常のお手入れ

■ 一週間に一度程度クリーニングしてください。



原稿押え

原稿台ガラス

① うすめた台所用中性洗剤をふくませ
固くしぼった布で汚れを落とし

② 乾拭きしてください。

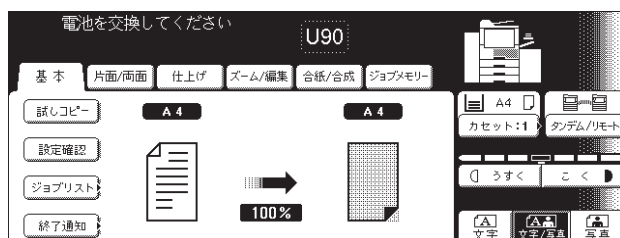
コピーができないとき／異常と思われるとき

電池交換のしかた

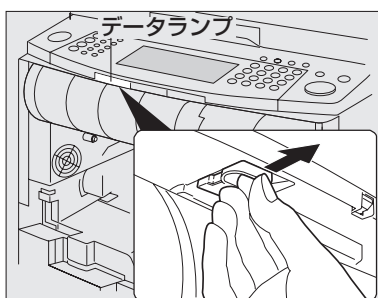
本機は、内部の日付管理のため、電池を使用しています。

タッチパネルディスプレイに下記のような表示が出たときは、下記の手順で電池を交換してください。

電池は、当社指定のものを必ず使用してください。(指定品番：CR2032)

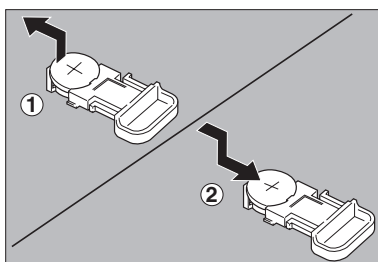


1



- ① 電源スイッチ（左側面）を切り（ $\odot$ ）、前カバーを開く。
- ② コントロールパネルのデータランプ下にある電池ホルダーをビスを取り外し、引き抜く。

2

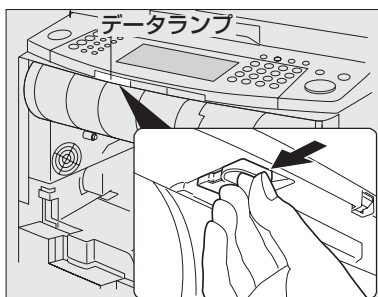


- ① 電池を外す。
- ② 新しい電池（品番：CR2032）を入れる。

お願い

電池には、+-の極性があります。+表示がある方を上にして入れてください。

3



電池ホルダーを取り付けたのち、ビスを取り付ける。

4

- ① 前カバーを確実に閉じる。
- ② 電源スイッチ（左側面）を入れる（ $|$ ）。
- ③ 日付時刻を設定する。（ ⌚ 76 ページ）

お願い

- 電池の寿命は、通常使用時で約 1 年間です。
電池交換の表示が出たときは、速やかに交換してください。

仕 様

■ DP-6030/4530/3530（本体部）

形 式	コンソール型
原稿台方式	固定
複写原稿	シートブック（最大 A3）
複写方式	間接静電転写方式
定着方式	ヒートローラー定着方式
現像方式	乾式 2 成分現像方式
解像度	600dpi
操作表示方式	タッチ式大型液晶ディスプレイ
複写サイズ	A3、B4、A4、B5、A5、はがき（はがきは手差しトレイ）
画像欠け幅	5.0mm 以内
ウォームアップタイム	DP-6030/4530：約 120 秒（20℃） DP-3530：約 30 秒（20℃）
ファーストコピー	DP-6030：約 3.5 秒 DP-4530：約 4.5 秒 DP-3530：約 5.8 秒 （A4□、給紙カセット 1、原稿台ガラスよりコピー時）
連続複写速度	DP-6030：60 枚／分（A4□）、DP-4530：45 枚／分（A4□） DP-3530：35 枚／分（A4□）
複写倍率	等倍：1：1 拡大：2.0/1.73/1.63/1.41/1.22/1.15 縮小：0.87/0.82/0.71/0.61/0.58/0.50 ズーム：25～400%（1%単位）
給紙方式	給紙カセット（1550 枚＋550 枚）＋手差しトレイ（50 枚） 2 段給紙ユニット（550 枚 x 2） （オプション） 3000 枚給紙ユニット
用紙厚	給紙カセット：60 - 90 g/m ² （手差しトレイ：55 - 133 g/m ² ）
連続複写枚数	最大 999 枚、排紙上限枚数 250 枚（オプションの排紙トレイ装着時）
電 源	AC 100V、50/60Hz
消費電力	最大 1.45kW シャットダウンモード時 約 4 W（ヒータースイッチ「OFF」時）、 約 37 W（ヒータースイッチ「ON」時） スリープモード時 約 20 W（ヒータースイッチ「OFF」時）、 約 53 W（ヒータースイッチ「ON」時） 低電力モード時 ・ DP-3530：約 125 W（ヒータースイッチ「OFF」時）、 約 158 W（ヒータースイッチ「ON」時） ・ DP-4530/6030： 約 155 W（ヒータースイッチ「OFF」時）、 約 188 W（ヒータースイッチ「ON」時）

寸法（幅×奥行×高さ） （i-ADF 込み）	600 × 758 × 900 mm
質量（i-ADF、2段給紙 ユニット部込み）	161.5kg：DP-6030/4530 158.5kg：DP-3530

●製品改良のため、記載事項が一部変更になることがありますのでご了承ください。

■ 自動両面原稿送り装置部（i-ADF）

原稿セット枚数	最大 70 枚 64 g/m ²
原稿サイズ	A5/A4/B5/B4/A3
原稿紙厚	50 - 105 g/m ² ／片面原稿 64 - 105 g/m ² ／両面原稿
電 源	本体より供給
寸法（幅×奥行×高さ）	600 × 583 × 138 mm
質量	本体質量に含む

■ 2 段給紙ユニット部

収容給紙カセット	550 枚給紙カセット× 2
用紙サイズ	A5/A4/B5/B4/A3
用紙厚	60 - 90 g/m ²
収納枚数	最大 550 枚× 2：64 g/m ²
電 源	本体より供給
寸法（幅×奥行×高さ）	600 × 730 × 290 mm
質量	本体質量に含む

■ 3000 枚給紙ユニット・LCC（DA-MA301）

用紙サイズ	A4/B5
用紙厚	60 - 90 g/m ²
収納枚数	最大 3000 枚：A4、64 g/m ²
電 源	本体より供給
寸法（幅×奥行×高さ）	295 × 445 × 505 mm
質量	12.3 kg

●製品改良のため、記載事項が一部変更になることがありますのでご了承ください。

仕 様

■ 2 ビンフィニッシャー (DA-FS600)

モード	
1 ビン、2 ビン	ノンソート／シフトソート／シフトスタック／ステープルソート
用紙サイズ	
1 ビン、2 ビン	A5 タテ(R)/B5/A4/B4/A3/ はがき タテ(R)
用紙厚	55 - 133 g/m ² ：ノンソート時
収納枚数	
1 ビン、2 ビン	最大：1000 枚／30 セット（ステープル時）
ステープル	
用紙サイズ	A4/A4タテ(R)/B5（B5 タテは使用不可）/B4/A3
用紙厚	64 - 80 g/m ²
ステープル可能枚数	2 - 50 枚：B5/A4（80 g/m ² ）、2 - 30 枚：A4タテ(R)/B4/A3（80 g/m ² ）
ステープル個所	手前コーナー（1 カ所）、奥コーナー（1 カ所）、中央（2 カ所）
電 源	本体より供給
寸法（幅×奥行×高さ）	670×613×1500 mm
質量	34.5 kg
適用機種	DP-4530/6030

■ 2 ビンサドルフィニッシャー (DA-FS605)

モード	
1 ビン、2 ビン	ノンソート／シフトソート／シフトスタック／ステープルソート
サドルトレイ	製本中とじ
用紙サイズ	
1 ビン、2 ビン	A5 タテ(R)/B5/A4/B4/A3/ はがき タテ(R)
サドルトレイ	A4タテ(R)/B4/A3
用紙厚	55 - 133 g/m ² ：ノンソート時
収納枚数	
1 ビン、2 ビン	最大：1000 枚／30 セット（ステープル時）
サドルトレイ	25 セット
ステープル	
用紙サイズ	B5/A4/A4 タテ(R)/B4/A3
用紙厚	64 - 80 g/m ²
ステープル可能枚数	2 - 50 枚：B5（B5 タテは使用不可）/A4（80 g/m ² ）、2 - 30 枚：A4タテ(R)/B4/A3（80 g/m ² ）
ステープル個所	手前コーナー（1 カ所）、奥コーナー（1 カ所）、中央（2 カ所）
サドル（製本中とじ）	
用紙サイズ	A4タテ(R)/B4/A3
用紙厚	64 - 80 g/m ²
トレイ収納枚数	11 - 15 枚：10 セット／6 - 10 枚：15 セット／2 - 5 枚：25 セット
電 源	本体より供給
寸法（幅×奥行×高さ）	670×613×1500 mm
質量	52.5 kg
適用機種	DP-4530/6030

■ パンチユニット (DA-SP31)

用紙サイズ	B5/A4/B4/A3
用紙厚	64 - 133 g/m ²
適用機種	DA-FS600/605

■ 2 ビンフィニッシャー (DA-FS330)

モード	
1 ビン	ノンソート／ソート
2 ビン	シフトソート／シフトスタック／ステープルソート
用紙サイズ	
1 ビン	A5 タテ(R)/B5/A4/B4/A3/ はがき タテ(R)
2 ビン	A4
用紙厚	55 - 133 g/m ² : ノンソート時
収納枚数	
1 ビン	100 枚
2 ビン	最大 : 1000 枚 / 30 セット (ステープル時)
ステープル	
用紙サイズ	A4
用紙厚	64 - 80 g/m ²
ステープル可能枚数	2 - 30 枚 : 80 g/m ²
ステープル個所	1 カ所のみ
パンチ	
用紙サイズ	B5/A4/B4/A3
用紙厚	60 - 105 g/m ²
電 源	本体より供給
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	420 × 520 × 430 mm
質量	15.5 kg
適用機種	DP-3530

■ 1 ビンサドルフィニッシャー (DA-FS355A)

モード	
ビン	ノンソート／ソート／スタック／ステープル
サドルトレイ	製本中と同じ
用紙サイズ	
ビン	A5 タテ(R)/A5/B5/A4/B4/A3/ はがき タテ(R)
サドルトレイ	A4タテ(R)/B4/A3
用紙厚	55 - 133 g/m ² : ノンソート時
収納枚数	
ビン	最大 : 1000 枚 / 30 セット (ステープル時)
サドルトレイ	最大 : 20 セット
ステープル	
用紙サイズ	B5 (B5 タテは使用不可) /A4/A4 タテ(R)/B4/A3
用紙厚	64 - 80 g/m ²
ステープル可能枚数	2 - 50 枚 : B5/A4 (80 g/m ²)、2 - 25 枚 : B4/A3 (80 g/m ²)
ステープル個所	手前コーナー (1 カ所)、奥コーナー (1 カ所)、中央 (2 カ所)
サドル (製本中と同じ)	
用紙サイズ	A4タテ(R)/B4/A3
用紙厚	64 - 80 g/m ²
トレイ収納枚数	6 - 10 枚 : 10 セット / 1 - 5 枚 : 20 セット
電 源	本体より供給
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	550 × 600 × 464 mm
質量	27.2 kg
適用機種	DP-3530

■ パンチユニット (DA-SP41)

用紙サイズ	B5/A4/B4/A3
用紙厚	64 - 133 g/m ²
適用機種	DA-FS355A

●製品改良のため、記載事項が一部変更になることがありますのでご了承ください。

オプションと消耗品

■ オプション

品名	品番	内容
3000 枚給紙ユニット	DA-MA301	
2 ビンフィニッシャー	DA-FS600	DP-6030/4530 用
2 ビンサドルフィニッシャー	DA-FS605	DP-6030/4530 用
2 ビンフィニッシャー	DA-FS330	DP-3530 用
1 ビンサドルフィニッシャー	DA-FS355A	DP-3530/4530 用
パンチユニット	DA-SP31	DA-FS600/FS605 用
パンチユニット	DA-SP41	DA-FS355A 用
メモリーボード 16MB	DA-SM16B	電子ソート用
メモリーボード 64MB	DA-SM64B	電子ソート用
メモリーボード 128MB	DA-SM28B	電子ソート用
ハードディスクユニット	DA-HD60	DP-6030/4530/3530 用
PDL ユニット	DA-PC602	プリンターコントローラー PCL6 用*
ネットワークスキャナーユニット	DA-NS600	
ネットワークスキャナーユニット	DA-NS601	文書配信ソフト対応
機能拡張ユニット	DA-EM600	DA-PC602/DA-NF600 装着時に使用
カード式カウンター	DA-YA205	
G3 通信ユニット	DA-FG432	
G3 通信ユニット	DA-FG433	G3 通信増設用
G4 通信ユニット	DA-FG442	
インターネット FAX / E メール ユニット	DA-NF600	
ドキュメント配信システム	DA-WR10	文書配信ソフト
課金管理ソフトウェア	DA-WA10	
DD サーバーソフトウェア	DA-WS20	

■ 消耗品

品名	品番	内容
ステープルカートリッジ	FQ-SS66	針カートリッジ x 3 個入り DA-FS600/605 用
ステープルカートリッジ	FQ-SS50	針カートリッジ x 3 個入り DA-FS605 用
ステープルカートリッジ	DQ-SS35	針カートリッジ x 3 個入り DA-FS355A 用
ステープルカートリッジ	FQ-SS32	針カートリッジ x 3 個入り DA-FS330 用
トナーボトル	DQ-TC24D-6	DP-3530/4530 用
トナーボトル	DQ-TC35D-6	DP-6030 用
電池	CR2032	ボタン電池

お知らせ

● PCL6 は、HP（米国ヒューレットパカード社）のページプリンター言語です。

アフターサービスについて

■ 本機ではいつも良好な状態でお使いいただくために、PCS 契約もしくはスポット保守契約のいずれかを結んでいただきます。

● パナソニックカウンターシステム（PCS）

良好なコピーがとれるよう定期的に点検および部品交換をいたします。万一の故障にも迅速に対応いたします。又、通常使用状態の故障は無償で修理いたします。（感光体・現像剤・部品の交換・調整に必要な費用は PCS 料金に含まれています。）

● スポット保守サービスについて

保守サービスと感光体・現像剤および消耗品等の供給はお客様の要請に基づき、つど有料でお引き受けするものです。

（詳細は、お買い上げの販売担当者にお問い合わせください。）

● 本機の保守契約期間は、ご使用開始日より **5年間**、または、下記コピー枚数使用日のいずれか早く到来する日までです。

180 万枚：DP-3530

216 万枚：DP-4530

330 万枚：DP-6030

● 本機の補修用性能部品の保有期間は、本機製造中止後 **7年間**です。

■ 用紙

良好なコピーをおとりいただくため、できるだけ当社の推薦紙をご使用ください。

（詳細は、お買い上げの販売担当者にお問い合わせください。）

付 録

熟語一覧

「熟語」ボタン

熟語	数字/記号	区コード	◀ ▶	後退	かな漢モード				
Q	W	E	R	T	Y	U	I	O	P
A	S	D	F	G	H	J	K	L	
@	Z	X	C	V	B	N	M	.	
無変換	変換	スペース			OK	キャンセル			

■熟語の入力手順

- ①「熟語」ボタンを押すと熟語一覧が表示される。
- ②ページをめくり、対象の熟語を選択する。
- ③「閉じる」を押すと熟語一覧表示が閉じる。

東北	関東	東海	↑ 01/14 ↓	後退 閉じる
北陸	中部	関西		
近畿	中国	山陽		
山陰	四国	九州		
北海道	秋田	青森		

岩手	宮城	山形	↑ 02/14 ↓	後退 閉じる
福島	茨城	群馬		
栃木	山梨			
東京	神奈川	千葉		
埼玉	新潟	富山		

石川	福井	長野	↑ 03/14 ↓	後退 閉じる
岐阜	愛知	静岡		
京都	奈良	滋賀		
三重				
大阪	兵庫	和歌山		

岡山	鳥取	広島	↑ 04/14 ↓	後退 閉じる
山口	島根			
香川	徳島	高知		
愛媛				
福岡	大分	佐賀		

長崎	熊本	宮崎	↑ 05/14 ↓	後退 閉じる
鹿児島	沖縄			
旭川	釧路	帯広		
札幌	函館	盛岡		
仙台	郡山			

前橋	高崎	水戸	↑ 06/14 ↓	後退 閉じる
宇都宮				
横浜	川崎	小田原		
成田	甲府	松本		
名古屋	豊橋	金沢		

津	大津		↑ 07/14 ↓	後退 閉じる
神戸	姫路	徳山		
松江	高松	松山		
博多	小倉	下関		
那覇				

都	道	府	↑ 08/14 ↓	後退 閉じる
県	区	市		
郡	町	村		
地方	東	西		
南	北			

日本	東洋	国	↑ 09/14 ↓	後退 閉じる
株式	有限	相互		
会社	銀行	保険		
役所	物産	商事		
商会	貿易	産業		

工業	製作所		↑ 10/14 ↓	後退 閉じる
化学	化成	電気		
電機	通信	機械		
運輸	運送	輸送		
配送	物流	倉庫		

工場	会館	商店	↑ 11/14 ↓	後退 閉じる
本社	支社	本店		
支店	営業所	事務所		
出張所	駐在	部長		
室長	課長	係長		

事業部	本部	中央	↑ 12/14 ↓	後退 閉じる
部	室	課		
係	人事	総務		
管理	経理	会計		
財務	業務	営業		

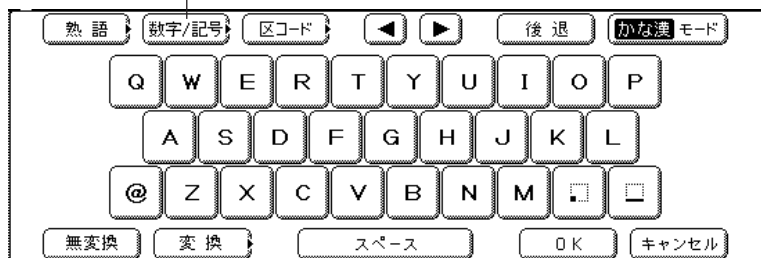
販売	計画	通信	↑ 13/14 ↓	後退 閉じる
企画	渉外	広報		
宣伝	購買	資材		
製造	研究	開発		
技術	商品			

相談役	会長	社長	↑ 14/14 ↓	後退 閉じる
専務	常務	取締役		
理事	担当	様		
殿	御中	気付		

01/14へ戻る

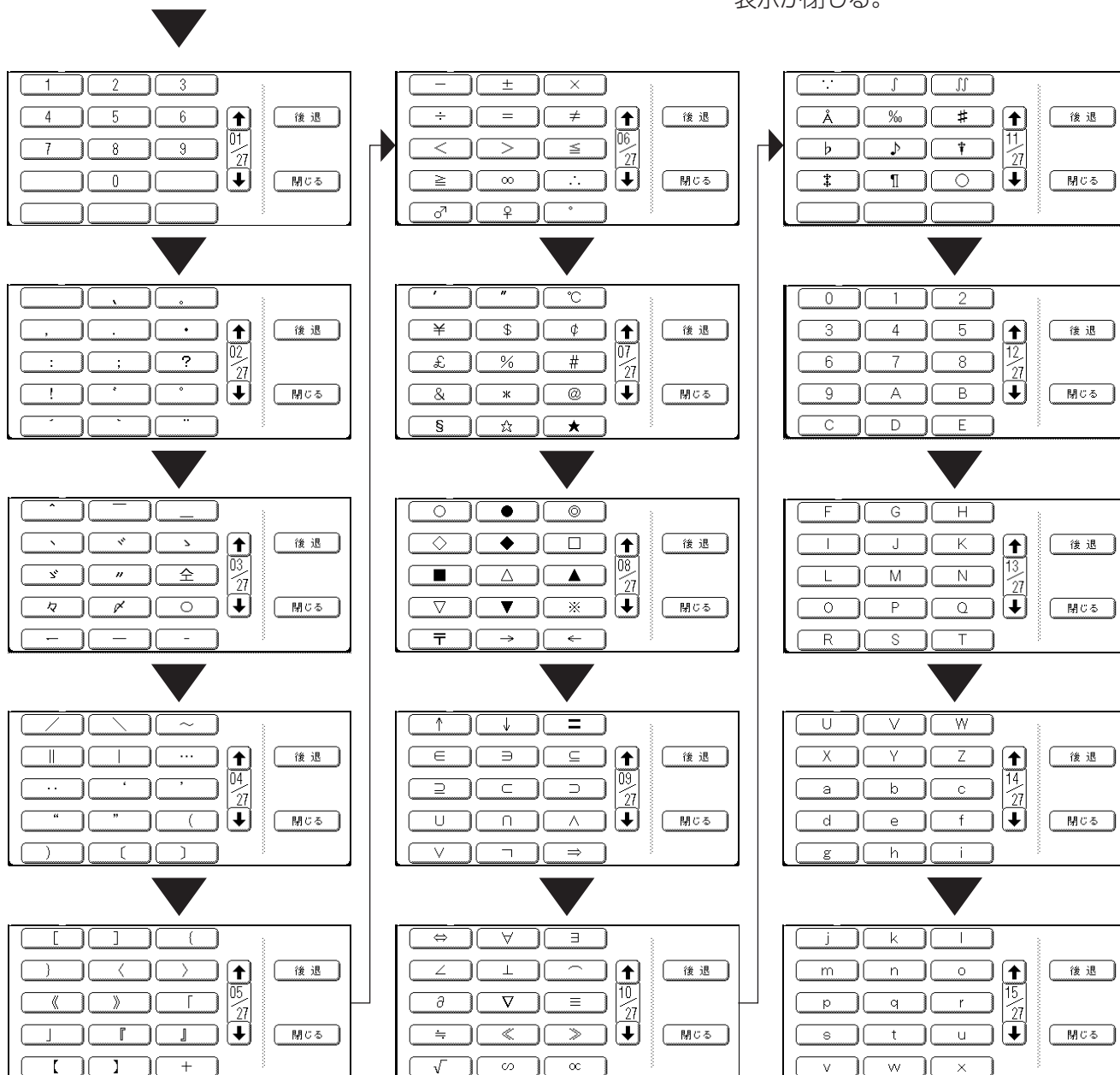
数字／記号一覧

「数字／記号」ボタン



■数字／記号の入力手順

- ①「数字／記号」ボタンを押すと数字／記号一覧が表示される。
- ②ページをめくり、対象の数字／記号を選択する。
- ③「閉じる」を押すと数字／記号一覧表示が閉じる。

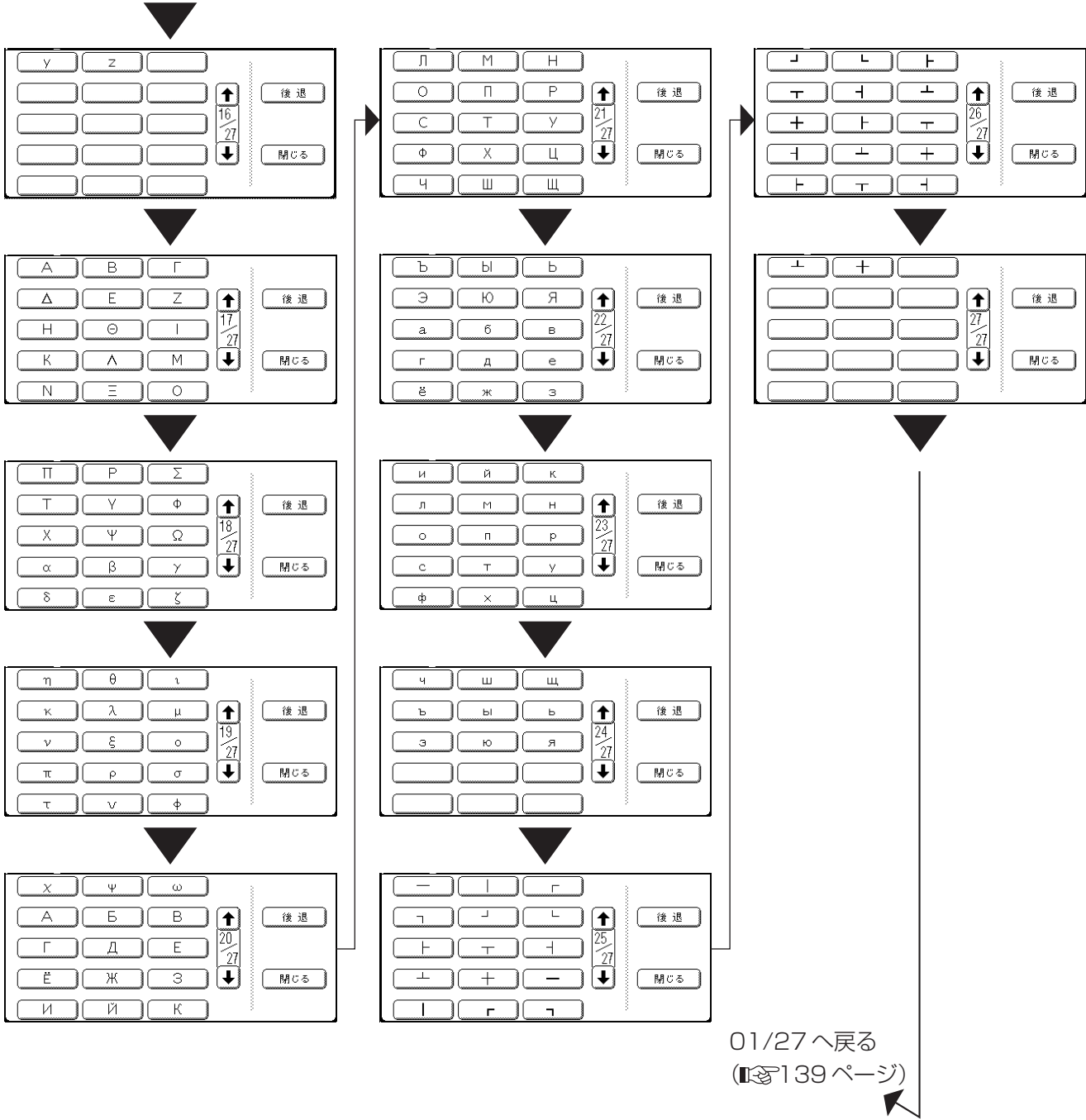


16/27へ進む
(140ページ)

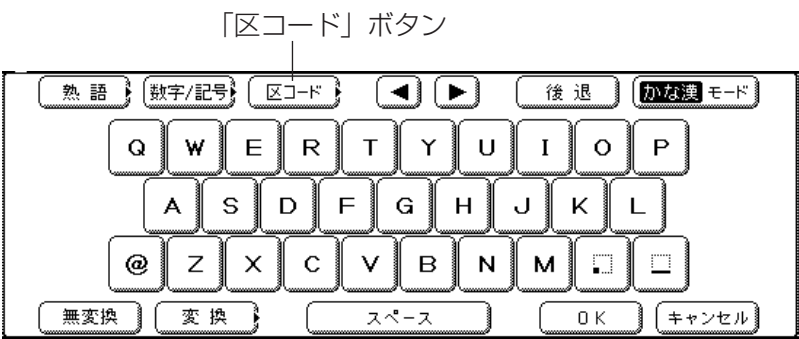
付 録

数字／記号一覧（つづき）

画面 No. 15/27 より
(139 ページ)



区コード一覧



■区コードの入力手順

- ①「区コード」ボタンを押す。
- ② 下記以降の区コード一覧で文字を検索する。
- ③ 区コードをテンキーで入力する。

01	区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																				
19																				
20																				
39																				
40																				
59																				
60																				
79																				
80																				
95																				

05	区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																				
19																				
20																				
39																				
40																				
59																				
60																				
79																				
80																				
86																				

02	区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																				
19																				
20																				
39																				
40																				
59																				
60																				
79																				
80																				
95																				

06	区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																				
19																				
20																				
39																				
40																				
59																				
60																				
79																				
80																				
94																				

03	区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																				
19																				
20																				
39																				
40																				
59																				
60																				
79																				
80																				
90																				

07	区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																				
19																				
20																				
39																				
40																				
59																				
60																				
79																				
80																				
81																				

04	区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																				
19																				
20																				
39																				
40																				
59																				
60																				
79																				
80																				
95																				

08	区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																				
19																				
20																				
39																				
40																				
59																				
60																				
79																				
80																				
90																				

28 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 次 滋 治 爾 璽 痔 磁 示 而 耳 自 蒔 辞 夕 鹿 式 識 鳴 竺
 20 軸 穴 卑 七 叱 執 失 嫉 室 悉 湿 漆 疾 質 美 蔀 篠 僂 柴 芝
 40 屢 蕊 縞 含 写 射 捨 赦 斜 煮 社 紗 者 謝 車 遮 邪 借 勺
 60 尺 杓 灼 爵 酌 积 錫 若 寂 弱 惹 主 取 守 手 朱 殊 狩 殊 種
 80 腫 趣 酒 首 儒 受 呪 寿 授 樹 綬 需 囚 収 周

29 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 宗 就 州 修 愁 拾 洲 秀 秋 終 繡 習 吳 舟 蒐 衆 襲 讐 蹴
 20 輯 週 酋 醜 集 醜 什 住 充 十 從 戎 柔 汁 淡 獸 縱 重 銃 叔
 40 夙 宿 淑 祝 縮 肅 塾 熟 出 術 述 峻 春 瞬 竣 舜 駿 准 循
 60 旬 楯 殉 淳 準 潤 盾 純 巡 遵 醇 順 処 初 所 暑 曙 渚 庶 緒
 80 署 書 著 諸 助 叙 女 序 徐 恕 鋤 除 傷 償

30 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 勝 匠 升 召 哨 商 唱 嘗 獎 妾 娼 宵 将 小 少 尚 庄 床 廠
 20 彰 承 抄 招 掌 捷 昇 昌 昭 品 松 梢 樟 樵 沼 消 涉 湘 燒 焦
 40 照 症 省 确 確 祥 称 章 笑 紹 紹 肖 莖 蔣 蕉 衡 裳 訟 証 詔
 60 詳 象 賞 醬 鉦 鍾 鐘 障 鞘 上 丈 丞 乘 冗 剩 城 場 壤 孃 常
 80 情 擾 条 杖 淨 状 量 穰 蒸 讓 釵 囑 埶 飾

31 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 拭 植 殖 燭 織 職 色 舐 食 蝕 辱 尻 仲 信 侵 唇 娠 寝 審
 20 心 慎 振 新 晋 森 榛 浸 深 申 疹 真 神 秦 紳 臣 芯 薪 親 診
 40 身 辛 進 針 震 仁 刃 塵 壬 尋 甚 尽 腎 訊 迅 陣 韜 簡 誦 誦
 60 須 酢 厨 厨 逗 吹 垂 帥 推 水 炊 睡 粹 翠 袁 遂 醉 錐 錐 隨
 80 瑞 髓 崇 嵩 數 枢 趨 雖 据 杉 梠 官 願 雀 裾

32 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 澄 摺 寸 世 瀨 畝 是 凄 制 勢 姓 征 性 成 政 整 星 晴 棲 せ
 20 栖 正 清 牲 生 盛 精 聖 声 製 西 誠 誓 請 逝 醒 青 静 斉 稅
 40 脆 隻 席 惜 戚 斥 昔 析 石 積 籍 績 脊 責 赤 跡 蹟 碩 切 拙
 60 接 摂 折 設 窃 節 説 雪 絶 舌 蟬 仙 先 千 占 宣 專 尖 川 戰
 80 扇 撰 栓 栴 泉 浅 洗 染 潛 煎 燭 旋 穿 箭 線

33 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 織 羨 腺 舛 船 薦 詮 賤 踐 選 遷 錢 銃 閃 鮮 前 善 漸 然
 20 全 禪 繕 膳 榘 階 塑 岨 措 曾 曾 楚 狙 疏 疎 礎 祖 租 粗 素 そ
 40 組 蘇 訴 阻 遡 鼠 僧 創 双 叢 倉 喪 壯 奏 爽 宋 層 匠 惣 想
 60 搜 掃 挿 搔 搔 早 曹 巢 槍 槽 漕 燥 争 瘦 相 窓 槽 総 綜 聡
 80 草 莊 葬 蒼 裝 走 送 遭 鎗 霜 駭 像 増 憎

34 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 臧 藏 贈 造 促 側 則 即 息 捉 束 測 足 速 俗 屬 賊 族 統
 20 卒 袖 其 揃 存 孫 尊 損 村 邇 他 多 太 汰 記 唾 墮 妥 情 打 た
 40 柁 舵 梢 陀 駄 驛 堆 对 耐 岱 帶 待 怠 態 戴 替 泰 滯 胎
 60 腿 苔 袋 貸 退 遠 隊 黛 鯛 代 台 大 第 醒 題 鷹 溝 瀧 卓 啄
 80 宅 托 挾 拓 沢 濯 琢 託 鐸 濁 諾 茸 鳳 蛸 只

35 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 叩 但 達 辰 奪 脱 異 堅 迺 棚 谷 狸 鱈 樽 誰 丹 單 嘆 坦
 20 担 探 旦 歎 淡 濕 炭 短 端 單 綻 耽 胆 蛋 誕 鍛 団 壇 彈 斷
 40 暖 檀 段 男 談 値 知 地 弛 恥 智 池 痴 稚 置 致 輒 遲 馳 癡 ち
 60 畜 竹 筑 蓄 逐 塚 窒 茶 矯 着 中 仲 田 忠 抽 屋 柱 注 虫 衷
 80 註 酎 鑄 駐 樗 潏 猪 苧 著 貯 兆 凋 喋 寵

36 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 帖 帳 庁 弔 張 彫 微 懲 挑 暢 朝 潮 牒 町 眺 眺 脹 腸 蝶
 20 調 謀 超 跳 眺 長 頂 鳥 勅 抄 直 朕 沈 珍 貨 鎮 陳 津 堅 椎 つ
 40 槌 追 鎚 痛 通 塚 榘 掘 掘 佃 漬 杭 辻 薦 綴 鐸 椿 漬 壺
 60 婦 紬 爪 吊 釣 鑄 亭 低 停 偵 剋 貞 呈 堤 定 帝 底 庭 廷 弟 て
 80 悌 抵 挺 提 梯 汀 碇 禎 程 締 釘 諦 蹄 遞

37 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 邸 鄭 釘 鼎 泥 摘 擢 敵 滴 的 笛 適 鎗 溺 沓 徹 徹 轍 迭
 20 鉄 典 填 天 展 店 添 纏 甜 貼 帖 顛 点 伝 殿 澁 田 電 兔 吐 と
 40 堵 塗 妬 屠 徒 斗 杜 渡 登 菟 賭 途 都 鍍 砥 劬 努 度 土 奴
 60 怒 倒 党 冬 凍 刀 唐 塔 塘 宕 套 島 嶋 悼 投 搭 東 桃 梔 棟
 80 盜 洵 湯 涛 灯 燈 当 痘 拷 等 答 筒 糖 統 到

38 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 董 蕩 藤 討 騰 豆 踏 逃 透 鑑 陶 頭 騰 闕 闕 動 同 堂 導
 20 懂 撞 洞 腫 董 銅 萄 道 銅 錫 錫 匿 得 德 沑 特 督 禿 篤 毒
 40 独 読 柝 椽 凸 突 椽 屈 薦 謁 謁 謁 謁 謁 謁 謁 謁 謁 謁 謁 謁
 60 頓 吞 曇 鈍 奈 那 内 乍 夙 難 謎 灘 捺 銅 檣 馴 馴 南 楠 な
 80 軟 難 汝 二 尼 式 迹 句 賑 肉 虹 廿 日 乳 入 に

39 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 如 尿 垂 任 妊 忍 認 濡 襦 襦 寧 葱 猫 熱 年 念 捻 燃 燃
 20 粘 乃 廼 之 焚 囊 惱 濃 納 能 腦 膿 農 覗 蚤 巴 把 播 霸 杷 の
 40 波 派 琶 破 婆 芭 馬 俳 靡 排 排 敗 杯 盃 牌 背 肺 輩 配
 60 倍 培 媒 梅 煤 煤 猥 買 売 陪 陪 這 蠅 秤 剝 剝 剝 剝 剝 剝
 80 柏 泊 白 箔 柏 泊 薄 迫 曝 漠 爆 縛 莫 駁 麥

51 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

00 𠵽 𠵾 𠵿 𠶀 𠶁 𠶂 𠶃 𠶄 𠶅 𠶆 𠶇 𠶈 𠶉 𠶊 𠶋 𠶌 𠶍 𠶎 𠶏 𠶐

20 𠶑 𠶒 𠶓 𠶔 𠶕 𠶖 𠶗 𠶘 𠶙 𠶚 𠶛 𠶜 𠶝 𠶞 𠶟 𠶠 𠶡 𠶢 𠶣 𠶤

40 𠶥 𠶦 𠶧 𠶨 𠶩 𠶪 𠶫 𠶬 𠶭 𠶮 𠶯 𠶰 𠶱 𠶲 𠶳 𠶴 𠶵 𠶶 𠶷 𠶸 𠶹

60 𠶺 𠶻 𠶼 𠶽 𠶾 𠶿 𠷀 𠷁 𠷂 𠷃 𠷄 𠷅 𠷆 𠷇 𠷈 𠷉 𠷊 𠷋 𠷌 𠷍 𠷎

80 𠷏 𠷐 𠷑 𠷒 𠷓 𠷔 𠷕 𠷖 𠷗 𠷘 𠷙 𠷚 𠷛 𠷜 𠷝 𠷞 𠷟 𠷠 𠷡 𠷢 𠷣

[illegible]

53 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

00 奸 妁 妝 佞 妣 妲 姆 姨 姜 妍 姘 姚 娥 娟 娑 娜 娉 娑

20 姍 姘 婉 嫫 娶 婪 媚 媪 媼 媾 媿 媽 媽 嫗 娣 嫩 嫻 嫻 嫻

40 嬌 嬋 嬖 嬖 嬖 嬖 嬖 嬖 嬖 嬖 子 孕 孚 孖 孩 孰 孳 孳

60 學 孖 孖 一 它 官 宸 寇 寇 寇 寔 寔 寔 寔 寔 寔 寔 寔

80 寶 尅 將 專 對 尔 尅 尅 尸 尹 屈 屈 屈 屈

[illegible]

55 區 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

00 廖 廣 斯 廚 塵 廢 廡 廩 廕 廳 廳 廵 迪 升 弃 莽 彝

20 彝 弋 弑 弓 弩 弭 弭 彈 彌 彎 弓 彖 彗 彙 彭 彛 仿

40 徃 徂 佛 徊 很 徑 徇 從 徒 徘徊 徠 徯 徭 徼 忖 忤 忮 忼 忝

60 惠 忿 怡 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠

80 協 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠

56 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

00 𢀏 𢀐 𢀑 𢀒 𢀓 𢀔 𢀕 𢀖 𢀗 𢀘 𢀙 𢀚 𢀛 𢀜 𢀝 𢀞 𢀟 𢀠 𢀡 𢀢 𢀣 𢀤 𢀥 𢀦 𢀧 𢀨 𢀩 𢀪 𢀫 𢀬 𢀭 𢀮 𢀯 𢀰 𢀱 𢀲 𢀳 𢀴 𢀵 𢀶 𢀷 𢀸 𢀹 𢀺 𢀻 𢀼 𢀽 𢀾 𢀿 𢁀 𢁁 𢁂 𢁃 𢁄 𢁅 𢁆 𢁇 𢁈 𢁉 𢁊 𢁋 𢁌 𢁍 𢁎 𢁏 𢁐 𢁑 𢁒 𢁓 𢁔 𢁕 𢁖 𢁗 𢁘 𢁙 𢁚 𢁛 𢁜 𢁝 𢁞 𢁟 𢁠 𢁡 𢁢 𢁣 𢁤 𢁥 𢁦 𢁧 𢁨 𢁩 𢁪 𢁫 𢁬 𢁭 𢁮 𢁯 𢁰 𢁱 𢁲 𢁳 𢁴 𢁵 𢁶 𢁷 𢁸 𢁹 𢁺 𢁻 𢁼 𢁽 𢁾 𢁿 𢂀 𢂁 𢂂 𢂃 𢂄 𢂅 𢂆 𢂇 𢂈 𢂉 𢂊 𢂋 𢂌 𢂍 𢂎 𢂏 𢂐 𢂑 𢂒 𢂓 𢂔 𢂕 𢂖 𢂗 𢂘 𢂙 𢂚 𢂛 𢂜 𢂝 𢂞 𢂟 𢂠 𢂡 𢂢 𢂣 𢂤 𢂥 𢂦 𢂧 𢂨 𢂩 𢂪 𢂫 𢂬 𢂭 𢂮 𢂯 𢂰 𢂱 𢂲 𢂳 𢂴 𢂵 𢂶 𢂷 𢂸 𢂹 𢂺 𢂻 𢂼 𢂽 𢂾 𢂿 𢃀 𢃁 𢃂 𢃃 𢃄 𢃅 𢃆 𢃇 𢃈 𢃉 𢃊 𢃋 𢃌 𢃍 𢃎 𢃏 𢃐 𢃑 𢃒 𢃓 𢃔 𢃕 𢃖 𢃗 𢃘 𢃙 𢃚 𢃛 𢃜 𢃝 𢃞 𢃟 𢃠 𢃡 𢃢 𢃣 𢃤 𢃥 𢃦 𢃧 𢃨 𢃩 𢃪 𢃫 𢃬 𢃭 𢃮 𢃯 𢃰 𢃱 𢃲 𢃳 𢃴 𢃵 𢃶 𢃷 𢃸 𢃹 𢃺 𢃻 𢃼 𢃽 𢃾 𢃿 𢄀 𢄁 𢄂 𢄃 𢄄 𢄅 𢄆 𢄇 𢄈 𢄉 𢄊 𢄋 𢄌 𢄍 𢄎 𢄏 𢄐 𢄑 𢄒 𢄓 𢄔 𢄕 𢄖 𢄗 𢄘 𢄙 𢄚 𢄛 𢄜 𢄝 𢄞 𢄟 𢄠 𢄡 𢄢 𢄣 𢄤 𢄥 𢄦 𢄧 𢄨 𢄩 𢄪 𢄫 𢄬 𢄭 𢄮 𢄯 𢄰 𢄱 𢄲 𢄳 𢄴 𢄵 𢄶 𢄷 𢄸 𢄹 𢄺 𢄻 𢄼 𢄽 𢄾 𢄿 𢅀 𢅁 𢅂 𢅃 𢅄 𢅅 𢅆 𢅇 𢅈 𢅉 𢅊 𢅋 𢅌 𢅍 𢅎 𢅏 𢅐 𢅑 𢅒 𢅓 𢅔 𢅕 𢅖 𢅗 𢅘 𢅙 𢅚 𢅛 𢅜 𢅝 𢅞 𢅟 𢅠 𢅡 𢅢 𢅣 𢅤 𢅥 𢅦 𢅧 𢅨 𢅩 𢅪 𢅫 𢅬 𢅭 𢅮 𢅯 𢅰 𢅱 𢅲 𢅳 𢅴 𢅵 𢅶 𢅷 𢅸 𢅹 𢅺 𢅻 𢅼 𢅽 𢅾 𢅿 𢆀 𢆁 𢆂 𢆃 𢆄 𢆅 𢆆 𢆇 𢆈 𢆉 𢆊 𢆋 𢆌 𢆍 𢆎 𢆏 𢆐 𢆑 𢆒 𢆓 𢆔 𢆕 𢆖 𢆗 𢆘 𢆙 𢆚 𢆛 𢆜 𢆝 𢆞 𢆟 𢆠 𢆡 𢆢 𢆣 𢆤 𢆥 𢆦 𢆧 𢆨 𢆩 𢆪 𢆫 𢆬 𢆭 𢆮 𢆯 𢆰 𢆱 𢆲 𢆳 𢆴 𢆵 𢆶 𢆷 𢆸 𢆹 𢆺 𢆻 𢆼 𢆽 𢆾 𢆿 𢇀 𢇁 𢇂 𢇃 𢇄 𢇅 𢇆 𢇇 𢇈 𢇉 𢇊 𢇋 𢇌 𢇍 𢇎 𢇏 𢇐 𢇑 𢇒 𢇓 𢇔 𢇕 𢇖 𢇗 𢇘 𢇙 𢇚 𢇛 𢇜 𢇝 𢇞 𢇟 𢇠 𢇡 𢇢 𢇣 𢇤 𢇥 𢇦 𢇧 𢇨 𢇩 𢇪 𢇫 𢇬 𢇭 𢇮 𢇯 𢇰 𢇱 𢇲 𢇳 𢇴 𢇵 𢇶 𢇷 𢇸 𢇹 𢇺 𢇻 𢇼 𢇽 𢇾 𢇿 𢈀 𢈁 𢈂 𢈃 𢈄 𢈅 𢈆 𢈇 𢈈 𢈉 𢈊 𢈋 𢈌 𢈍 𢈎 𢈏 𢈐 𢈑 𢈒 𢈓 𢈔 𢈕 𢈖 𢈗 𢈘 𢈙 𢈚 𢈛 𢈜 𢈝 𢈞 𢈟 𢈠 𢈡 𢈢 𢈣 𢈤 𢈥 𢈦 𢈧 𢈨 𢈩 𢈪 𢈫 𢈬 𢈭 𢈮 𢈯 𢈰 𢈱 𢈲 𢈳 𢈴 𢈵 𢈶 𢈷 𢈸 𢈹 𢈺 𢈻 𢈼 𢈽 𢈾 𢈿 𢉀 𢉁 𢉂 𢉃 𢉄 𢉅 𢉆 𢉇 𢉈 𢉉 𢉊 𢉋 𢉌 𢉍 𢉎 𢉏 𢉐 𢉑 𢉒 𢉓 𢉔 𢉕 𢉖 𢉗 𢉘 𢉙 𢉚 𢉛 𢉜 𢉝 𢉞 𢉟 𢉠 𢉡 𢉢 𢉣 𢉤 𢉥 𢉦 𢉧 𢉨 𢉩 𢉪 𢉫 𢉬 𢉭 𢉮 𢉯 𢉰 𢉱 𢉲 𢉳 𢉴 𢉵 𢉶 𢉷 𢉸 𢉹 𢉺 𢉻 𢉼 𢉽 𢉾 𢉿 𢊀 𢊁 𢊂 𢊃 𢊄 𢊅 𢊆 𢊇 𢊈 𢊉 𢊊 𢊋 𢊌 𢊍 𢊎 𢊏 𢊐 𢊑 𢊒 𢊓 𢊔 𢊕 𢊖 𢊗 𢊘 𢊙 𢊚 𢊛 𢊜 𢊝 𢊞 𢊟 𢊠 𢊡 𢊢 𢊣 𢊤 𢊥 𢊦 𢊧 𢊨 𢊩 𢊪 𢊫 𢊬 𢊭 𢊮 𢊯 𢊰 𢊱 𢊲 𢊳 𢊴 𢊵 𢊶 𢊷 𢊸 𢊹 𢊺 𢊻 𢊼 𢊽 𢊾 𢊿 𢋀 𢋁 𢋂 𢋃 𢋄 𢋅 𢋆 𢋇 𢋈 𢋉 𢋊 𢋋 𢋌 𢋍 𢋎 𢋏 𢋐 𢋑 𢋒 𢋓 𢋔 𢋕 𢋖 𢋗 𢋘 𢋙 𢋚 𢋛 𢋜 𢋝 𢋞 𢋟 𢋠 𢋡 𢋢 𢋣 𢋤 𢋥 𢋦 𢋧 𢋨 𢋩 𢋪 𢋫 𢋬 𢋭 𢋮 𢋯 𢋰 𢋱 𢋲 𢋳 𢋴 𢋵 𢋶 𢋷 𢋸 𢋹 𢋺 𢋻 𢋼 𢋽 𢋾 𢋿 𢌀 𢌁 𢌂 𢌃 𢌄 𢌅 𢌆 𢌇 𢌈 𢌉 𢌊 𢌋 𢌌 𢌍 𢌎 𢌏 𢌐 𢌑 𢌒 𢌓 𢌔 𢌕 𢌖 𢌗 𢌘 𢌙 𢌚 𢌛 𢌜 𢌝 𢌞 𢌟 𢌠 𢌡 𢌢 𢌣 𢌤 𢌥 𢌦 𢌧 𢌨 𢌩 𢌪 𢌫 𢌬 𢌭 𢌮 𢌯 𢌰 𢌱 𢌲 𢌳

57 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

00
{ 戛 戡 截 戮 戰 戲 戳 扁 扎 扞 扣 扛 扠 扪 扼 扶 找 抒

20
{ 抓 抖 拔 扑 环 拗 拊 拈 拏 拿 拆 擔 拮 拜 拌 拊 拂 抛 拋 拉

40
{ 拈 拮 拱 翬 挂 拑 拯 拵 捐 挾 捍 搜 捏 掖 揸 掀 搦 捶 掣 掏

60
{ 掉 掇 掄 捫 撮 掇 揩 揀 揆 揣 搯 搥 搨 揄 搖 擻 搗 撈 搶

80
{ 攝 搗 搗 攔 推 擊 搏 摶 攢 撕 撻 撥 撻 撻 撼

58 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 〇〇_i 據擒揔擇撻擎搗擱舉擠擡抬擣攢攬擯擲擿
 20_i 擺攀揆撰攢攢攢攢攞攰攴攵攷攸攼攽攺敘敍敘
 40_i 敞敞敞數斂斃變斛斟斫斷旄旒旁旖旌旎旑旒無
 60_i 无早杲昊晃受杏昵昶昂易晏眈晉晁晞晝晤皓晨
 80_i 晟哲晰暋暉暕暊暎暏陽隈賢隕隕憾弊

59 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 曄 瞭 曖 矇 矇 眈 矇 曩 日 曳 曷 眈 眈 眈 矇 矇 霸 朮 朮
 20 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮
 40 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮
 60 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮
 80 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮 朮

60 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 榦 榧 榑 榒 榓 榔 榕 榖 榗 榙 榚 榛 榜 榝 榞 榟 榠 榡 榢 榣
20 楷 糊 楸 楣 榫 榬 榭 榭 榮 榯 榰 榱 榶 榷 榸 榹 榺 榻 榼 榽 榾
40 橙 槁 槩 榰 榳 榴 榵 榶 榷 榸 榹 榺 榻 榼 榽 榾 榿 榽 榿 榿 榿
60 穆 槿 權 榰 榳 榴 榵 榶 榷 榸 榹 榺 榻 榼 榽 榾 榿 榽 榿 榿 榿
80 檇 檈 檉 檊 檋 檌 檍 檎 檏 檐 檑 檒 檓 檔 檕 檖 檗 檘 檙 檚 檛

61 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 槩 櫟 榘 櫃 欏 檉 檣 榑 櫟 櫟 櫟 櫟 櫟 櫟 櫟 櫟 櫟 櫟 櫟
20 櫟 鬱 櫟 欵 欵 欵 欵 欵 欵 欵 欵 欵 欵 欵 欵 欵 欵 歸 夕 殳
40 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳 殳
60 毳 毫 毳 毳 毳 毳 毳 氣 氛 氫 氛 永 汕 汴 汪 沂 沔 沁 沛
80 汾 汨 汨 汨 汨 汨 汨 汨 泗 泗 泗 汨 汨 汨 汨 汨 汨 汨 汨

62	区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00 ㄣ		泚	泛	汎	汧	洑	衍	洶	洏	洽	洗	洙	洵	洫	泗	洌	浞	洎	宏	
20 ㄨ		浚	決	浙	涎	涕	漉	漚	淹	洩	淵	涵	淇	涸	渚	淬	淝	滂	湟	淒
40 ㄛ		浙	淺	涼	淤	淪	淮	渭	湮	荷	渙	渥	渰	渾	渣	湫	淥	淦	淳	
60 ㄜ		珙	渺	酒	渤	瀚	游	溯	溪	溢	混	渀	渃	海	潮	滄	浴	潑	塘	
80 ㄝ		漣	滂	渾	通	漚	漚	漚	澗	澗	滲	澈	渹	渽	滌					

75 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 襦 裾 襖 襦 襦 襦 苧 藪 羈 覓 覘 覘 覘 覘 覘 覘
 20 覺 覘 覘 觚 觚 觚 觚 觚 觚 訖 訖 訖 訖 訖 訖 訖
 40 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒
 60 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒
 80 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒 詒

76 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 諫 諫 諫 諫 諫 諫 諫 諫 諫 諫 諫 諫 諫 諫 諫 諫
 20 豐 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕
 40 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳
 60 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳
 80 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟

77 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇
 20 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇
 40 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾
 60 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾 軾
 80 近 迹 迹 迹 迹 迹 迹 迹 迹 迹 迹 迹 迹 迹 迹

78 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 遏 遏 遏 遏 遏 遏 遏 遏 遏 遏 遏 遏 遏 遏 遏
 20 邊 邊 邊 邊 邊 邊 邊 邊 邊 邊 邊 邊 邊 邊 邊
 40 酥 酪 酪 酪 酪 酪 酪 酪 酪 酪 酪 酪 酪 酪 酪
 60 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞
 80 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞 鈞

79 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚
 20 鑿 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚 鎚
 40 鑿 鑿 鑿 鑿 鑿 鑿 鑿 鑿 鑿 鑿 鑿 鑿 鑿 鑿 鑿
 60 閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔
 80 關 關 關 關 關 關 關 關 關 關 關 關 關 關 關

80 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 陝 陝 陝 陝 陝 陝 陝 陝 陝 陝 陝 陝 陝 陝 陝
 20 雋 雋 雋 雋 雋 雋 雋 雋 雋 雋 雋 雋 雋 雋 雋
 40 霹 霹 霹 霹 霹 霹 霹 霹 霹 霹 霹 霹 霹 霹
 60 靺 靺 靺 靺 靺 靺 靺 靺 靺 靺 靺 靺 靺 靺
 80 韶 韶 韶 韶 韶 韶 韶 韶 韶 韶 韶 韶 韶 韶 韶

81 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 顛 顛 顛 顛 顛 顛 顛 顛 顛 顛 顛 顛 顛 顛 顛
 20 錢 錢 錢 錢 錢 錢 錢 錢 錢 錢 錢 錢 錢 錢
 40 馮 馮 馮 馮 馮 馮 馮 馮 馮 馮 馮 馮 馮 馮
 60 驅 驅 驅 驅 驅 驅 驅 驅 驅 驅 驅 驅 驅 驅
 80 體 體 體 體 體 體 體 體 體 體 體 體 體 體

82 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻
 20 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻
 40 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻
 60 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻
 80 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻

83 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠
 20 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠
 40 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠
 60 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠
 80 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠 鵠

84 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
 00 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯
 20 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯
 40 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯
 60 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯
 80 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯 堯

索引

1 ビンサドルフィニッシャー(DA-FS355A)	100
2 ビンサドルフィニッシャー(DA-FS605) …	91
2 ビンフィニッシャー (DA-FS330) ……	96
2 ビンフィニッシャー (DA-FS600) ……	91
N イン1 コピー ……	37
OHP 合紙 ……	55
SADF モード ……	41
U??エラー一覧 ……	130

■ あ行

合紙 ……	54
合紙／合成モード ……	52
アフターサービスについて ……	137
安全上のご注意 ……	9
イメージリPEAT ……	51
ウィークリータイマーを設定する ……	87
エッジ ……	47
オートズームコピー ……	46
オプション ……	136

■ か行

各部の名前と働き ……	17
片面→両面コピー ……	34
片面／両面モード ……	33
紙づまり処置 ……	118
機械が動作しない ……	129
基本モード ……	20
区コード一覧 ……	141
原稿混載 ……	40
合成 ……	57
故障かな?と思ったら ……	129
コピーがうすい ……	129
コピー動作組み合わせ ……	66
コンカレントコピー ……	61
コントロールパネル ……	17
こんなことができます ……	3

■ さ行

仕上げモード ……	43
システム構成 ……	90
自動両面原稿送り装置 (i-ADF)	
使用時のお願い ……	21
終了通知 ……	32

熟語一覧 ……	138
縮小・拡大コピー ……	22
消耗品 ……	136
仕様 ……	132
ジョブメモリーモード ……	60
ジョブリスト ……	31
数字／記号一覧 ……	139
ズームコピー ……	45
ズーム／編集モード ……	44
スカイショットモード ……	64
スタンプ印字 (管理ナンバー印字) ……	50
スタンプ印字 (日付印字) ……	49
スタンプ印字 (ページ付け) ……	48
ステープル針づまり (DA-FS330) ……	99
ステープル針づまり (DA-FS355A) ……	103
ステープル針づまり (DA-FS600/FS605) ……	95
ステープル針補給 (DA-FS330) ……	98
ステープル針補給 (DA-FS355A) ……	102
ステープル針補給 (DA-FS600/FS605) ……	93
節電 ……	62
センタリング ……	51
操作早見表 ……	4

■ た行

タッチパネルディスプレイ ……	18
試しコピー ……	23
タンデムコピー ……	24
手差しトレイの使いかた ……	21
電池交換のしかた ……	131
等倍コピー ……	20
とじ代 ……	47
トナーの交換 ……	117
取扱上のお願ひ ……	14

■ な行

日常のお手入れ ……	130
ネガ／ポジ ……	51
ネットワークスキャナー (アドレス帳) ……	106
ネットワークスキャナー (取り込み) ……	105
ネットワークの設定 ……	88

■ は行

はじめに ……	2
---------	---

パンチユニット (DA-SP31)	91
パンチユニット (DA-SP41)	100
表紙	53
ファイル編集	58
ファンクション設定のしかた (例)	82
ファンクション設定モード	
(概要／基本設定手順)	67
ファンクション設定モード (コピー機能)	69
ファンクション設定モード	
(コピー機能：キーオペレーター専用)	78
ファンクション設定モード (共通機能)	68
ファンクション設定モード	
(共通機能：キーオペレーター専用)	74
ファンクション設定モード (スキャナー機能)	73
ファンクション設定モード (プリンター機能)	71
ファンクション設定モード	
(プリンター機能：キーオペレーター専用)	81
フォーム合成	59
ブック	47
ブック→両面コピー	35
ブックレットコピー	39
部門カウンター管理	85
プレゼンテーション	56
ページ連写コピー	36
便利なオプション	90

■ や行

汚れたコピーがでる	130
用紙サイズを変更する	83
用紙を補給	115

■ ら行

リモートコピー	24
両面→片面コピー	34
両面→両面コピー	34

■ わ行

割り込み	62
------------	----

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ年月日	年 月 日	品番
販 売 店 名	☎ () -	
サ ー ビ ス 実 施 会 社 名	☎ () -	

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
オフィスネットワークカンパニー

PJQMC0182ZC
Ko1104-2115